



I 工事概要		種目	項目	特記事項																															
1. 工事場所		光市大字塩田3333番地1																																	
2. 建物概要		<table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>建物名</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>延面積 (m2)</th> <th>消防法施行令別表第一の区分</th> <th>工事区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>校舎</td> <td>RC</td> <td>2</td> <td>6,092</td> <td>(7)</td> <td>○新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>プール</td> <td>RC</td> <td>1</td> <td>106</td> <td>(7)</td> <td>○新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ 新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修</td> </tr> </tbody> </table>						No.	建物名	構造	階数	延面積 (m2)	消防法施行令別表第一の区分	工事区分	1	校舎	RC	2	6,092	(7)	○新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修	2	プール	RC	1	106	(7)	○新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修							・ 新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修
No.	建物名	構造	階数	延面積 (m2)	消防法施行令別表第一の区分	工事区分																													
1	校舎	RC	2	6,092	(7)	○新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修																													
2	プール	RC	1	106	(7)	○新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修																													
						・ 新営 ・ 全館無人改修 ・ 執務並行改修																													
3. 工事種目		(○印のついたものを適用する。)																																	
工事種目		建物 No.		工事種目		建物 No.																													
		1	2			1	2																												
空気調和設備	○			衛生器具設備	○	○																													
暖房設備				給水設備	○	○																													
換気設備	○	○		排水設備	○	○																													
排煙設備				給湯設備	○																														
自動制御設備	○	○		消火設備	○																														
				ガス設備	○																														
				浄化槽設備	○																														
4. 設備概要		<table border="1"> <thead> <tr> <th>方式等</th> <th>空気調和 ( ・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ○ パッケージ方式 ・ ファンコイルユニット ・ ファンコイル、ダクト併用方式 )</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主要熱源機器</td> <td>・ 直接暖房 ( ・ 温水 ・ 低圧蒸気 ) ・ その他 ( )</td> </tr> <tr> <td>換気設備</td> <td>・ 鑄鉄製ボイラー ・ 鋼製ボイラー ・ 温水発生機 ( ・ 真空式 ・ 無圧式 ) ・ 木質バイオマスボイラー ( ・ 真空式 ・ 無圧式 ) ・ チリングユニット ・ 空気熱源ヒートポンプユニット ・ 遠心冷凍機 ・ 吸収冷凍機 ・ 吸収冷温水機 ・ 吸収冷温水機ユニット ○ パッケージ形空気調和機</td> </tr> <tr> <td>排煙設備</td> <td>・ 機械排煙 ( ・ 有り ○ 無し ) 適用法規 ( ・ 建基法 ・ 消防法 )</td> </tr> <tr> <td>自動制御設備</td> <td>○ 自動制御方式 ( ・ 電気式 ・ 電子式 ○ デジタル式 ・ )</td> </tr> <tr> <td>給水設備</td> <td>・ 市水 ・ 井水 ○ 水道直結方式 ・ 高置水槽方式 ・ 受水槽加圧ポンプ方式 ・ 水道直結増圧方式</td> </tr> <tr> <td>排水設備</td> <td>方式 ○ 自然流下 ○ ポンプ排水 ( ・ ) 放流先 ・ 公共下水道 ( ・ 分流 ・ 合流 ) ○ 浄化槽 ・ 建築雨水槽</td> </tr> <tr> <td>給湯設備</td> <td>○ 局所式 ・ 中央式 ( ・ 重力式 ・ 強制循環式 ) ・ 熱源機器 ( ○ 瞬間湯沸器 ・ 鋼製ボイラー ) ・ 熱源 ( ・ 電気 ・ 都市ガス ○ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ A重油 )</td> </tr> <tr> <td>消火設備</td> <td>○ 屋内消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ 連結送水 ・ スプリンクラー ・ 消火器 ・</td> </tr> <tr> <td>ガス設備</td> <td>・ 都市ガス (種別: 、 MJ/m3 (N) ) ○ 液化石油ガス</td> </tr> <tr> <td>浄化槽設備</td> <td>○ 小規模合併処理 ・ 合併処理</td> </tr> </tbody> </table>						方式等	空気調和 ( ・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ○ パッケージ方式 ・ ファンコイルユニット ・ ファンコイル、ダクト併用方式 )	主要熱源機器	・ 直接暖房 ( ・ 温水 ・ 低圧蒸気 ) ・ その他 ( )	換気設備	・ 鑄鉄製ボイラー ・ 鋼製ボイラー ・ 温水発生機 ( ・ 真空式 ・ 無圧式 ) ・ 木質バイオマスボイラー ( ・ 真空式 ・ 無圧式 ) ・ チリングユニット ・ 空気熱源ヒートポンプユニット ・ 遠心冷凍機 ・ 吸収冷凍機 ・ 吸収冷温水機 ・ 吸収冷温水機ユニット ○ パッケージ形空気調和機	排煙設備	・ 機械排煙 ( ・ 有り ○ 無し ) 適用法規 ( ・ 建基法 ・ 消防法 )	自動制御設備	○ 自動制御方式 ( ・ 電気式 ・ 電子式 ○ デジタル式 ・ )	給水設備	・ 市水 ・ 井水 ○ 水道直結方式 ・ 高置水槽方式 ・ 受水槽加圧ポンプ方式 ・ 水道直結増圧方式	排水設備	方式 ○ 自然流下 ○ ポンプ排水 ( ・ ) 放流先 ・ 公共下水道 ( ・ 分流 ・ 合流 ) ○ 浄化槽 ・ 建築雨水槽	給湯設備	○ 局所式 ・ 中央式 ( ・ 重力式 ・ 強制循環式 ) ・ 熱源機器 ( ○ 瞬間湯沸器 ・ 鋼製ボイラー ) ・ 熱源 ( ・ 電気 ・ 都市ガス ○ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ A重油 )	消火設備	○ 屋内消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ 連結送水 ・ スプリンクラー ・ 消火器 ・	ガス設備	・ 都市ガス (種別: 、 MJ/m3 (N) ) ○ 液化石油ガス	浄化槽設備	○ 小規模合併処理 ・ 合併処理						
方式等	空気調和 ( ・ 単一ダクト方式 ・ 各階ユニット方式 ○ パッケージ方式 ・ ファンコイルユニット ・ ファンコイル、ダクト併用方式 )																																		
主要熱源機器	・ 直接暖房 ( ・ 温水 ・ 低圧蒸気 ) ・ その他 ( )																																		
換気設備	・ 鑄鉄製ボイラー ・ 鋼製ボイラー ・ 温水発生機 ( ・ 真空式 ・ 無圧式 ) ・ 木質バイオマスボイラー ( ・ 真空式 ・ 無圧式 ) ・ チリングユニット ・ 空気熱源ヒートポンプユニット ・ 遠心冷凍機 ・ 吸収冷凍機 ・ 吸収冷温水機 ・ 吸収冷温水機ユニット ○ パッケージ形空気調和機																																		
排煙設備	・ 機械排煙 ( ・ 有り ○ 無し ) 適用法規 ( ・ 建基法 ・ 消防法 )																																		
自動制御設備	○ 自動制御方式 ( ・ 電気式 ・ 電子式 ○ デジタル式 ・ )																																		
給水設備	・ 市水 ・ 井水 ○ 水道直結方式 ・ 高置水槽方式 ・ 受水槽加圧ポンプ方式 ・ 水道直結増圧方式																																		
排水設備	方式 ○ 自然流下 ○ ポンプ排水 ( ・ ) 放流先 ・ 公共下水道 ( ・ 分流 ・ 合流 ) ○ 浄化槽 ・ 建築雨水槽																																		
給湯設備	○ 局所式 ・ 中央式 ( ・ 重力式 ・ 強制循環式 ) ・ 熱源機器 ( ○ 瞬間湯沸器 ・ 鋼製ボイラー ) ・ 熱源 ( ・ 電気 ・ 都市ガス ○ 液化石油ガス ・ 灯油 ・ A重油 )																																		
消火設備	○ 屋内消火栓 ・ 屋外消火栓 ・ 連結送水 ・ スプリンクラー ・ 消火器 ・																																		
ガス設備	・ 都市ガス (種別: 、 MJ/m3 (N) ) ○ 液化石油ガス																																		
浄化槽設備	○ 小規模合併処理 ・ 合併処理																																		
II 特記仕様		<p>一般事項</p> <p>1. 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)令和7年版及び「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)令和7年版」による。</p> <p>2. 電気設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。</p> <p>3. 特記仕様の適用方法</p> <p>(1) 項目は番号に○印の付いたものを適用する。</p> <p>(2) 特記事項は○印の付いたものを適用する。・印は適用しない。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印と◎印の付いた場合は共に適用する。</p>																																	
①	機材	<p>イ) 本工事に使用する設備機材等は、設計図書の規定するもの又は、これらと同等のものとする。また、製造業者等が定められている機材については、製造業者指定名簿によるほか、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。</p> <p>ロ) (一社)公共建築協会が実施する「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」により所要の品質・性能を有することの評価を受けた機材等を使用する場合は、評価書の写しを以て標準仕様書による品質及び性能を有する証明となる資料の提出を省略することが出来る。</p> <p>ハ) 形状・寸法等が設計図と異なる場合は、他に支障を生じない限り監督職員と協議の上処理するものとする。</p>				⑧	技能士の適用 (1級または2級)	・ 配管(建築配管作業 級) ・ 熱絶縁施工 ( 級) ・ 塗装(建築塗装作業 級) ・ 冷凍空調和機器施工 ( 級) ・ 建築板金 ( 級) ・ 厨房(厨房設備施工 級)																											
②	化学物質を放散させる建築材料等	<p>本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次のイ)からホ)を満たすものとする。</p> <p>イ) 合板、木質系フローリング、構造用パネ、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ウレタン樹脂、仕上塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>ロ) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びフェノールを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>ハ) 接着剤はホルムアルデヒド及びフェノールを含有しない難揮発性の可塑性を使用し、ホルムアルデヒド、フェノール、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>ニ) 塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>ホ) イ)、ハ)及びニ)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台その他の什器等は、ホルムアルデヒドを放散させないか、放散が極めて少ないものとする。</p> <p>なお、ホルムアルデヒドを放散させないものとは放散量が規制対象外(JIS、JASのF☆☆☆☆)のものを、放散が極めて少ないものとは放散量が第三种(F☆☆☆)のものをいい、原則として規制対象外のものを使用する。ただし、該当する材料がない場合は、第三种のものを使用する。</p>				⑨	電気保安技術者	・ 適用する(資格要件は標準仕様書による) ・ 適用しない																											
③	環境への配慮	<p>下記品目については、山口県グリーン購入の推進方針に基づき、グリーン購入適合品を採用する。</p> <p>イ) 空調用機器</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 吸収冷温水機 ・ 水蓄熱式空調機器 ・ GHP式空気調和機</li> <li>○ ヒートポンプエアコン ・ 空調用送風機 ・ 空調用ポンプ</li> </ul> <p>ロ) 衛生器具等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自動水栓 ・ 自動洗浄装置及びその組み込み小機器 ○ 大便器(高座面形及び和風便器を除く)</li> <li>○ 暖房便座及び温水洗浄便座 ・ ガス湯沸器(業務用を除く) ・ 消火器</li> </ul> <p>ハ) 配管材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 排水・通気用再生硬質ポリ塩化ビニル管 ※現在一者のため、指定しない</li> </ul> <p>ニ) 建設機械</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 排出ガス対策型 ※ 低騒音型</li> </ul>				10.	仮設工事	受注者事務所、作業員休憩所、工用機材置場等の仮設物は、あらかじめ仮設工事計画書を作成して監督職員と協議のこと。																											
④	機材の承諾	<p>原則として、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修の機械設備工事機材承諾図様式集(令和7年版)による。</p>				11.	指定仮設物	・ 仮囲い ・ 交通誘導警備員 ( 人)																											
⑤	化学物質の濃度測定	<p>測定対象室の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、監督職員に測定結果を提出する。(提出部数 部)</p> <p>イ) 測定対象室及び測定対象箇所数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (箇所) ・ (箇所)</li> <li>・ (箇所) ・ (箇所)</li> </ul> <p>ロ) 測定方法及び測定対象化学物質</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 着工前濃度測定及び予備濃度測定</li> </ul> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				12.	工事表示板	※ 設置しない ・ 設置する(下記による)																											
⑥	建設廃棄物	<p>イ) この工事が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(以下「建設リサイクル法」という。)の対象建設工事となった場合は、建設リサイクル法の定めるところにより契約前に</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 説明書により説明(建設リサイクル法第12条)</li> <li>② 建設リサイクル法第13条及び省令第4条に基づく書面の提出</li> </ol> <p>を監督職員へ行なわなければならない。</p> <p>ロ) この工事により発生する建設廃棄物(特定建設廃棄物を含む。)を処理する場合、建設リサイクル法及び「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」(以下「廃棄物処理法」という。)を遵守し適正に処理しなければならない。</p> <p>引渡しを要するもの ※ 無し ・ 有り ( )</p> <p>特別管理産業廃棄物 ※ 無し ・ 有り (品名: 、処理の方法: )</p> <p>ハ) この工事から発生する建設廃棄物の処理施設は「廃棄物処理法により許可を受けた施設」とする。</p>				13.	工事中電力・水・その他	本工事に必要な工事中電力、水などの費用は受注者の負担とする。																											
⑦	耐震措置	<p>イ) 機器、配管、ダクトなどの耐震措置のため、必要な計算書を監督職員に提出する。</p> <p>ロ) 設備機器の固定は「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説」(令和3年版、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)及び「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修)による。</p> <p>建物の種別 ・ 特定の施設 ・ 一般の施設</p> <p>重要機器 ・ 防災機器 ・ 火気を使用する機器 ・ タンク類 ・</p>				14.	建設発生土	※ 構外指示の場所に処分 ( 残土処理場 ( 市 ) ) ・ 構外に搬出し適切に処理 ・ 構内敷きならし ・ 構内指示の場所に堆積																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				15.	施工図等	総合図の作成 ・ 要 ・ 不要																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				16.	総合試運転調整	下記項目の総合試運転調整を行い測定表を監督職員に提出する。(2部) ・ 風量調整 ・ 水量調整 ・ 室内外空気の温湿度の測定 ・ 室内気流及びびんあいの測定 ・ 騒音の測定(敷地境界) ・ 初期運転状態の記録 ・ 気密 ・ 水質(飲料水(10項目:学校環境衛生基準による))																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				17.	説明板等	監督職員と協議の上、設備機器類及び一連の装置などの取扱い要領を記載した説明板及び説明書を作成する。説明板は、指示する箇所に取付ける。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				18.	図形表示	機器類は、図面特記する形状及び配管等の取出し位置により、特定製造者の製品を指示、限定しない。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				19.	電気容量等の表示	電動機出力、燃料消費量等は、原則として表示された値以下とする。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				20.	機器能力等の表示	機器類の能力、容量等は、原則として表示された値以上とする。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				21.	負担金(消費税込み)	・ 給水引込負担金(加入金及び納付金等を含む) ( ・ 本工事 ※ 別途 ) _____ 円 ・ ガス引込負担金 ( ・ 本工事 ※ 別途 ) _____ 円 ・ 下水道等接続負担金 ( ・ 本工事 ※ 別途 ) _____ 円 注) 申請及び検査等に係る諸経費は、受注者の負担とする。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				22.	スリーブ等	地中外壁貫通部のバックアップ材についてはケーンを使用しても良い。なお、水密を要する箇所は除き、硬質ポリ塩化ビニル管(VUもしくはVP)又はボイド管を使用しても良い。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				23.	支持金物・固定金具	ボルト及び屋外設置機器のアンカボルト、ナットはステンレス製(SUS304)とし、屋外の配管、ダクトに使用する支持金物等は、ステンレス製(SUS304)又は溶融亜鉛めっき仕上げ(HDZT49以上)とする。ボルト内及び土間配管の吊金具はステンレス製とする。なお、ステンレス製金具を、鋼管に取付けの場合は、合成樹脂を被覆した支持及び固定金具を用いるか、ゴムシート又は合成樹脂の絶縁テープ等を介して取付ける。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				24.	はつり工事	既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴明けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				25.	補修など	工事の施工に伴い、既設部分を汚損した場合は既設にならない補修する。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				26.	配管の変位吸収措置	建物導入部等の配管の変位吸収は標準図の施工4、5とし、図面特記のない場合は標準図の施工5(c)とする。適用配管 ( ○ 給水 ○ ガス ・ 油 ○ 消火 ・ )																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				27.	屋外地中配管	イ) 給水・消火用配管にはバルブソケットは使用しない。 ロ) 図面に埋設深さの記載のない配管は土被り600mm以上埋設する。(ポンプ圧送以外の排水管は除く) ハ) 配管の周囲(100mm)は、山砂の類(ダスト含む)にて埋め戻す。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				28.	屋内土間配管	イ) 管及び被覆樹脂をいためぬよう山砂の類(ダスト含む)にて周囲を埋め戻したのち、掘削土の良質土で埋め戻す。 ロ) 配管には吊金具を取付け、土間コンクリートの配筋より吊る。																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				29.	埋設標示	イ) 標準仕様書によるほか、図示の箇所に地中埋設標を設ける。 ロ) 地中埋設標 a) 合成樹脂製のリサイクル製品を使用する。 b) 舗装部分は ※ 鉄製 ・ コンクリート製																											
		<p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド ※トルエン ※キシレン ・ その他 ( )</p> <p>※ 引き渡し前濃度測定</p> <p>学校施設の場合 : ※ 厚生労働省の標準測定法</p> <p>学校施設以外の場合 : ※ バックアップ型採取機器</p> <p>測定対象化学物質 : ※ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フェノール、用途が学校の場合は、パラジクロロベンゼンを加えた6物質を測定 ・ その他 ( )</p> <p>測定は、計量証明事業者(濃度・大気)の登録を受けているものが行うこと。測定方法等については、監督職員の指示を受けること。</p>				30.	溶接管の検査	・ ガス配管 ・ ガス配管以外 ( ) 非破壊検査の適用 ※ 無し ・ 有り ( ・ 放射線透過検査 ・ 浸透探傷検査又は磁粉探傷検査 ) 抜取率 ※ 標準仕様書による %																											
		年度		8		工事名称		やまと学園建設工事 (機械設備工事)																											
		年度		光市役所		機材設備工事特記仕様書		4-1																											
		年度		R7.4.1		機材設備工事特記仕様書		4-1																											
		年度		M-001																															

一般 共 通 事 項	①	保温	イ) 下記の倉庫・設備室等の配管、ダクトの保温は、屋内露出（一般居室、廊下）に読み替える。 ・ 機械室 ・ ポンプ室 ・ 電気室 ・ 自家発電室 ・ 倉庫 ロ) 給湯管の下記施工箇所は、次に示す保温の種別を適用し、保温材はポリスチレンフォーム保温材を硬質ウレタンフォーム保温材に読みかえる。 ※ 地中埋設 d・(h)・Ⅶ ※ 屋外露出及び浴室、厨房などの多湿箇所 e2・(h)・Ⅶ ※ 暗渠内（ビツ内を含む。） d・(h)・Ⅶ	空 気 調 和 ・ 冷 暖 房 ・ 換 気 設 備	①	設計用温湿度条件	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">外気条件</th> <th colspan="4">室内(調整目標値)</th> </tr> <tr> <th>温度(DB)</th> <th>湿度(RH)</th> <th>温度(DB)</th> <th>湿度(RH)</th> <th>温度(DB)</th> <th>湿度(RH)</th> </tr> <tr> <td>夏期</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>冬期</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> <td>℃</td> <td>%</td> </tr> </table>		外気条件		室内(調整目標値)				温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	夏期	℃	%	℃	%	℃	%	冬期	℃	%	℃	%	℃	%	空 気 調 和 ・ 冷 暖 房 ・ 換 気 設 備	⑱	フレキシブルダクト	吹出口、吸込口ボックスの接続用以外にも、機器との接続用として使用してもよい。																																																																																																																																				
		外気条件			室内(調整目標値)																																																																																																																																																																					
		温度(DB)	湿度(RH)		温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)																																																																																																																																																																		
	夏期	℃	%		℃	%	℃	%																																																																																																																																																																		
	冬期	℃	%		℃	%	℃	%																																																																																																																																																																		
	⑲	塗装	隠ぺい部以外は塗装すること。 露出部分のビニル管はカラーV Pとし、塗装を行わない。(屋内外とも)		②	機器選定能力	機器の冷房・暖房能力は定格能力による選定とし、図示能力以上の機器を選定する。	⑲	フィルター	各種フィルターの予備品は下記による。 ※ 100% ( ) ・ 50% ( )																																																																																																																																																																
	⑳	防食処理	標準仕様書によるほかコンクリート内の鋼管(排水用を含む)はプラスチックテープを1/2重ね1回巻きとする。(但し外面樹脂被覆鋼管は除く)		③	冷水・温水・冷温水 膨張・空気抜・補給水	※ 配管用炭素鋼鋼管(白管) [JIS G 3452] ・ 配管用ステンレス鋼鋼管 [JIS G 3459]	⑲	消音内貼り	イ) 図示のダクト並びにチャンバーの保温材は、グラスウールとする。 ロ) 内貼りチャンバー類の寸法は、外形寸法とする。 ハ) 内貼りしたチャンバーの図示の箇所には点検口を取付ける。 点検口の大きさは原則として400×600とする。																																																																																																																																																																
	㉑	着工時の提出図書	工事請負契約書に定められたもののほか、次のものを監督職員の指示に従って着工時に提出すること。 ※ 工事用製本図面(工事用A 2版) ( 3 )部 (縮小版A 3版) ( 3 )部		④	ドレン管・通気管	・ カラー硬質ポリ塩化ビニル管(ｶｰVP) (露出部分) [JIS K 6741] ・ 硬質ポリ塩化ビニル管(VP) [JIS K 6741] または リッチ硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-VP) [JIS K 9798] (原則RF-VP) (区画貫通部にRF-VPを使用する場合は区画貫通処理を施すこと) ・ 空調ドレン用結露防止層付硬質塩化ビニル管 ・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) [JIS G 3452]	⑲	煙道	イ) 厚さ ※ 3.2mm ・ 4.5mm ロ) ばい煙濃度計 ・ 設置 ・ 不設置 ・ 取付座を設置 ハ) ばいじん量測定口80φ(大気汚染防止法による) ※ 設置 ・ 不設置																																																																																																																																																																
	㉒	完成時の提出図書	作成方法は「山口県営繕系工事完成図作成要領」、「工事完成図書電子納品要領」及び「電子納品に関する手続き」〔営繕系工事編〕による。提出図書は以下のとおり。 ※ 竣工図A 2版 ( 2 )部、CADデータ共 ・ 施工図A 2版 ( )部、CADデータ共 ※ 黒表紙付きA 4版(工事名、工期、受注者名を記入)に次の図書を製本したもの。 ※ 竣工図 ※ 施工図 ※ 機器図(保証書のポ共) ※ 各種試験成績表 ※ 取扱説明書(保全に関する指導案内書を含む) ※ 各種申請書類のコピー ※ 公的機関の検査済証 ※ 工事担当者名簿 ※ 下請業者届 ※ 主要材料届 ※ 施工体系図 提出部数 ・ 学校施設 1部 ・ 学校施設以外 2部 ※ 施工計画書 1部 ※ 学校施設とは事業課が教育政策課の施設		⑤	冷却水管	※ 塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VA) (SGP-FVA) [JWWA K 116, WSP 011] ・ 配管用炭素鋼鋼管(白管) [JIS G 3452] ※ 配管用炭素鋼鋼管(黒管) [JIS G 3452]	⑲	オイルサービスタンク	イ) 液面制御装置 ※ 取付ける ・ 取付けない 機能 ・ 給油ポンプの起動、停止 ・ 返油ポンプの起動、停止 ・ 満油警報 ・ 減油警報 ・ 遠方警報接点 ロ) 油面計はゲージ式(側圧式)とする。(警報接点 ※ 無し ・ 有り)																																																																																																																																																																
	㉓	工事写真	下記のことを監督職員に提出する <table border="1"> <tr> <th>分類・規格</th> <th>撮影場所</th> <th>部数</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>※ カラー</td> <td>※ サービス版(L版)</td> <td>適宜</td> <td>1部</td> </tr> <tr> <td>電子データの提出方法については「工事完成図書電子納品要領」及び「電子納品に関する手続き」〔営繕系工事編〕による。</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>工事写真は、国土交通省大臣官房官庁営繕部「工事写真撮影ガイドブック」、「営繕工事写真撮影要領(最新版)」及び「デジタル工事写真の黒板情報電子化基準」による。</p> <p>完成時に1部提出する。</p> <p>イ) ・ すべて本工事 ※ 図面特記のない場合、下表による ロ) 他工事との取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">他工事との取合い</th> </tr> <tr> <th>建築</th> <th>電気</th> <th>機械</th> <th></th> </tr> <tr> <td>鉄筋コンクリート壁、床及び梁等における設備(埋め込み盤、プルボックス、ダクト、配管等)の仮枠、箱入れ及び貫通スリーブ</td> <td>開口部補強 電気のスリーブ等</td> <td>・ ※</td> <td>・ -</td> </tr> <tr> <td>埋込型設備機器取付箇所の床、壁、天井のボード類の切込み及び下地補強</td> <td>機械のスリーブ等 切込み及び補強 電気墨出し 機械墨出し</td> <td>※ ・ ・ ※</td> <td>・ ・ ・ -</td> </tr> <tr> <td>電気室、自家発電機室などの基礎及びビツ</td> <td>基礎及びビツ 電気墨出し</td> <td>※ ・ ・</td> <td>・ ・ -</td> </tr> <tr> <td>天井点検口</td> <td></td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>軽量鉄骨壁のボックス取付用下地</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>機器類の吊りボルト用インサート</td> <td>電気設備 機械設備</td> <td>・ ・</td> <td>※ -</td> </tr> <tr> <td>機器類の取付用アンカーボルト</td> <td>電気設備 機械設備</td> <td>・ ・</td> <td>※ -</td> </tr> <tr> <td>コンクリート基礎(外灯設備)</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">コンクリート基礎(機械設備機器類)</td> <td>屋上設置</td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>屋内設置</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>屋外設置</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>オイルサービスタンク防油堤</td> <td></td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>自動閉閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及び防火シートの取付け</td> <td></td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>OAフロア・フリーアクセスフロアパネルの切込み及び補強</td> <td></td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>OAフロア・フリーアクセスフロア上材の切込み及び補強</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>外壁取付けガラリ</td> <td></td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>換気扇枠、換気扇枠用アルミパネル開口(ストッパー取付を含む)</td> <td></td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">建築工事を含む設備機器附属の制御盤及び操作盤の配管・配線</td> <td>1次側</td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>2次側(調整含む)</td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機械設備工事に含む設備機器附属の制御盤及び操作盤の配管・配線</td> <td>1次側</td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>2次側(調整含む)</td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>機械設備制御盤から別途盤類への渡り配管・配線の接続</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配管</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配線</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>エアコン、空調機集中管理リモコン等の本体及び本体取付</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>エアコンの屋内機、屋外機間の渡り配線(アース(緑色)共)</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>換気機器用スイッチの配管・配線及びスイッチ取付</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>換気機器用スイッチ本体(全熱交換ユニット用、24時間換気用を除く)</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>機械設備工事に含む遮断弁装置の操作器及び感知器の配管・配線</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>機械設備工事に含む電極の配管・配線</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>擬音装置の埋込ボックス</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>電気開閉式大便秘器用洗浄弁の一次側電源の配管・配線</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>電気開閉式大便秘器用洗浄弁とスイッチ間の配管</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>電気開閉式大便秘器用洗浄弁とスイッチ間の配線</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>ガス給湯器等のアース配線</td> <td></td> <td>・</td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>屋内、屋外雨水管</td> <td></td> <td>※</td> <td>・</td> </tr> </table>		分類・規格	撮影場所	部数	備考	※ カラー	※ サービス版(L版)	適宜	1部	電子データの提出方法については「工事完成図書電子納品要領」及び「電子納品に関する手続き」〔営繕系工事編〕による。				他工事との取合い				建築	電気	機械		鉄筋コンクリート壁、床及び梁等における設備(埋め込み盤、プルボックス、ダクト、配管等)の仮枠、箱入れ及び貫通スリーブ	開口部補強 電気のスリーブ等	・ ※	・ -	埋込型設備機器取付箇所の床、壁、天井のボード類の切込み及び下地補強	機械のスリーブ等 切込み及び補強 電気墨出し 機械墨出し	※ ・ ・ ※	・ ・ ・ -	電気室、自家発電機室などの基礎及びビツ	基礎及びビツ 電気墨出し		※ ・ ・	・ ・ -	天井点検口		※	・	軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		・	※	機器類の吊りボルト用インサート	電気設備 機械設備	・ ・	※ -	機器類の取付用アンカーボルト	電気設備 機械設備	・ ・	※ -	コンクリート基礎(外灯設備)		・	※	コンクリート基礎(機械設備機器類)	屋上設置	※	・	屋内設置	・	・	屋外設置	・	・	オイルサービスタンク防油堤		※	・	自動閉閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及び防火シートの取付け		※	・	OAフロア・フリーアクセスフロアパネルの切込み及び補強		※	・	OAフロア・フリーアクセスフロア上材の切込み及び補強		・	※	外壁取付けガラリ		※	・	換気扇枠、換気扇枠用アルミパネル開口(ストッパー取付を含む)		※	・	建築工事を含む設備機器附属の制御盤及び操作盤の配管・配線	1次側	・	※	2次側(調整含む)	※	・	機械設備工事に含む設備機器附属の制御盤及び操作盤の配管・配線	1次側	・	※	2次側(調整含む)	・	※	機械設備制御盤から別途盤類への渡り配管・配線の接続		・	※	エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配管		・	※	エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配線		・	※	エアコン、空調機集中管理リモコン等の本体及び本体取付		・	※	エアコンの屋内機、屋外機間の渡り配線(アース(緑色)共)		・	※	換気機器用スイッチの配管・配線及びスイッチ取付		・	※	換気機器用スイッチ本体(全熱交換ユニット用、24時間換気用を除く)		・	※	機械設備工事に含む遮断弁装置の操作器及び感知器の配管・配線		・	※	機械設備工事に含む電極の配管・配線		・	※	擬音装置の埋込ボックス		・	※	電気開閉式大便秘器用洗浄弁の一次側電源の配管・配線		・	※	電気開閉式大便秘器用洗浄弁とスイッチ間の配管		・	※	電気開閉式大便秘器用洗浄弁とスイッチ間の配線		・	※	ガス給湯器等のアース配線		・	※	屋内、屋外雨水管		※	・	⑥	工事写真	⑩	ITコ用冷媒	冷媒はHFCとする。
分類・規格	撮影場所	部数	備考																																																																																																																																																																							
※ カラー	※ サービス版(L版)	適宜	1部																																																																																																																																																																							
電子データの提出方法については「工事完成図書電子納品要領」及び「電子納品に関する手続き」〔営繕系工事編〕による。																																																																																																																																																																										
他工事との取合い																																																																																																																																																																										
建築	電気	機械																																																																																																																																																																								
鉄筋コンクリート壁、床及び梁等における設備(埋め込み盤、プルボックス、ダクト、配管等)の仮枠、箱入れ及び貫通スリーブ	開口部補強 電気のスリーブ等	・ ※	・ -																																																																																																																																																																							
埋込型設備機器取付箇所の床、壁、天井のボード類の切込み及び下地補強	機械のスリーブ等 切込み及び補強 電気墨出し 機械墨出し	※ ・ ・ ※	・ ・ ・ -																																																																																																																																																																							
電気室、自家発電機室などの基礎及びビツ	基礎及びビツ 電気墨出し	※ ・ ・	・ ・ -																																																																																																																																																																							
天井点検口		※	・																																																																																																																																																																							
軽量鉄骨壁のボックス取付用下地		・	※																																																																																																																																																																							
機器類の吊りボルト用インサート	電気設備 機械設備	・ ・	※ -																																																																																																																																																																							
機器類の取付用アンカーボルト	電気設備 機械設備	・ ・	※ -																																																																																																																																																																							
コンクリート基礎(外灯設備)		・	※																																																																																																																																																																							
コンクリート基礎(機械設備機器類)	屋上設置	※	・																																																																																																																																																																							
	屋内設置	・	・																																																																																																																																																																							
	屋外設置	・	・																																																																																																																																																																							
オイルサービスタンク防油堤		※	・																																																																																																																																																																							
自動閉閉装置を取付ける防火戸の切込み、補強及び防火シートの取付け		※	・																																																																																																																																																																							
OAフロア・フリーアクセスフロアパネルの切込み及び補強		※	・																																																																																																																																																																							
OAフロア・フリーアクセスフロア上材の切込み及び補強		・	※																																																																																																																																																																							
外壁取付けガラリ		※	・																																																																																																																																																																							
換気扇枠、換気扇枠用アルミパネル開口(ストッパー取付を含む)		※	・																																																																																																																																																																							
建築工事を含む設備機器附属の制御盤及び操作盤の配管・配線	1次側	・	※																																																																																																																																																																							
	2次側(調整含む)	※	・																																																																																																																																																																							
機械設備工事に含む設備機器附属の制御盤及び操作盤の配管・配線	1次側	・	※																																																																																																																																																																							
	2次側(調整含む)	・	※																																																																																																																																																																							
機械設備制御盤から別途盤類への渡り配管・配線の接続		・	※																																																																																																																																																																							
エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配管		・	※																																																																																																																																																																							
エアコン、空調機集中管理リモコン等の遠方操作スイッチの配線		・	※																																																																																																																																																																							
エアコン、空調機集中管理リモコン等の本体及び本体取付		・	※																																																																																																																																																																							
エアコンの屋内機、屋外機間の渡り配線(アース(緑色)共)		・	※																																																																																																																																																																							
換気機器用スイッチの配管・配線及びスイッチ取付		・	※																																																																																																																																																																							
換気機器用スイッチ本体(全熱交換ユニット用、24時間換気用を除く)		・	※																																																																																																																																																																							
機械設備工事に含む遮断弁装置の操作器及び感知器の配管・配線		・	※																																																																																																																																																																							
機械設備工事に含む電極の配管・配線		・	※																																																																																																																																																																							
擬音装置の埋込ボックス		・	※																																																																																																																																																																							
電気開閉式大便秘器用洗浄弁の一次側電源の配管・配線		・	※																																																																																																																																																																							
電気開閉式大便秘器用洗浄弁とスイッチ間の配管		・	※																																																																																																																																																																							
電気開閉式大便秘器用洗浄弁とスイッチ間の配線		・	※																																																																																																																																																																							
ガス給湯器等のアース配線		・	※																																																																																																																																																																							
屋内、屋外雨水管		※	・																																																																																																																																																																							
⑰	工事日報		⑪	弁類	JIS 5 Kとする。ただし特記部分は、JIS 10 Kとする。	⑲	衛生器具設備	1. 和風大便器の耐火処理 標準図(施工67(b))により施工する場所( ) ② 大便器用便座 原則として普通便座を使用するが、温水洗浄便座等を使用する場合は図中特記による。																																																																																																																																																																		
⑱	他工事との取合い		⑫	瞬間流量計及び流量測定口	イ) 形式はビーター管式(コック付)とする。 ・ 着脱式 ※ 固定式 ロ) 標準仕様書によるほか下記及び図示の箇所にも取付ける。 ・ ポイラー又は熱交換器の温水出口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ 冷温水ヘッダーの各送り管 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング ・ ユニット形空調調機の冷水水入口 ・ 瞬間流量計 ・ 測定用タッピング	⑲	給水設備	① 配管材料 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ロ) 土間配管用 ※ 水道配水用ポリエチレン管(PE) [JWWA K 144] (コンクリート埋設を含む) ハ) 屋外地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ・ 内外面塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)(SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011] ※ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWA K 144] ・ ニ) 特記なき給水管の最小口径は2 OAとする。 ② 管端防食継手 ※ 使用する(標準仕様書による) ③ 弁類 ※ 弁類は、JIS 10 Kとする。 ・ 高置水槽以降の配管に使用するものは、JIS 5 Kとする。 ※ 量水器、給水引込部の止水栓、弁類は水道事業者の指定品を優先する。 4. 緊急遮断弁装置 イ) 遮断弁駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式 ロ) 地震感知器 ※ 電子式 ・ 機械式 ⑤ 水栓柱 ※ 合成樹脂製(内部コンクリート) ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼製																																																																																																																																																																		
⑱	温度計		⑬	温度計	標準図によるほか図示した箇所及び下記の箇所に取付ける。 ・ ユニット形空調調機廻りの還気ダクト、外気ダクト及び給気ダクト	⑲	給水設備	① 配管材料 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ロ) 土間配管用 ※ 水道配水用ポリエチレン管(PE) [JWWA K 144] (コンクリート埋設を含む) ハ) 屋外地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ・ 内外面塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)(SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011] ※ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWA K 144] ・ ニ) 特記なき給水管の最小口径は2 OAとする。 ② 管端防食継手 ※ 使用する(標準仕様書による) ③ 弁類 ※ 弁類は、JIS 10 Kとする。 ・ 高置水槽以降の配管に使用するものは、JIS 5 Kとする。 ※ 量水器、給水引込部の止水栓、弁類は水道事業者の指定品を優先する。 4. 緊急遮断弁装置 イ) 遮断弁駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式 ロ) 地震感知器 ※ 電子式 ・ 機械式 ⑤ 水栓柱 ※ 合成樹脂製(内部コンクリート) ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼製																																																																																																																																																																		
⑱	パッケージ形空調調機(マルチパッケージ形及びガスエンジンポンプ式を含む)		⑭	パッケージ形空調調機	※ 冷暖房能力はJIS B 8616による。(ただし、GHPはJIS B 8627による。) ※ 屋内機、屋外機ともアース線をとる。 ※ 屋外機は防振パット敷きの上、ダブルナットにて固定し、フィンガードを設置する。 ※ 高さが1000H以上の室外機は転倒防止措置を講じる。 (ただし、耐震計算書により転倒しないことが確認された場合を除く) ※ 定格電流値が20Aを超える機器は、高調波対策(アクティブフィルター)を施す。	⑲	給水設備	① 配管材料 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ロ) 土間配管用 ※ 水道配水用ポリエチレン管(PE) [JWWA K 144] (コンクリート埋設を含む) ハ) 屋外地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ・ 内外面塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)(SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011] ※ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWA K 144] ・ ニ) 特記なき給水管の最小口径は2 OAとする。 ② 管端防食継手 ※ 使用する(標準仕様書による) ③ 弁類 ※ 弁類は、JIS 10 Kとする。 ・ 高置水槽以降の配管に使用するものは、JIS 5 Kとする。 ※ 量水器、給水引込部の止水栓、弁類は水道事業者の指定品を優先する。 4. 緊急遮断弁装置 イ) 遮断弁駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式 ロ) 地震感知器 ※ 電子式 ・ 機械式 ⑤ 水栓柱 ※ 合成樹脂製(内部コンクリート) ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼製																																																																																																																																																																		
⑱	ファンコイルユニット		⑮	ファンコイルユニット	イ) ※ 流量調整弁 ・ 定流量弁(ダイヤフラム式流量可変式 ・ カートリッジオリフィス形)を取付ける。 ロ) カセット形の風量分配ダクトは、自己消火性のポリスチレンフォームでもよい。	⑲	給水設備	① 配管材料 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ロ) 土間配管用 ※ 水道配水用ポリエチレン管(PE) [JWWA K 144] (コンクリート埋設を含む) ハ) 屋外地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ・ 内外面塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)(SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011] ※ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWA K 144] ・ ニ) 特記なき給水管の最小口径は2 OAとする。 ② 管端防食継手 ※ 使用する(標準仕様書による) ③ 弁類 ※ 弁類は、JIS 10 Kとする。 ・ 高置水槽以降の配管に使用するものは、JIS 5 Kとする。 ※ 量水器、給水引込部の止水栓、弁類は水道事業者の指定品を優先する。 4. 緊急遮断弁装置 イ) 遮断弁駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式 ロ) 地震感知器 ※ 電子式 ・ 機械式 ⑤ 水栓柱 ※ 合成樹脂製(内部コンクリート) ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼製																																																																																																																																																																		
⑱	放熱器		⑯	放熱器	放熱器弁及びレターンコック又はトラップを取付ける。	⑲	給水設備	① 配管材料 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ロ) 土間配管用 ※ 水道配水用ポリエチレン管(PE) [JWWA K 144] (コンクリート埋設を含む) ハ) 屋外地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ・ 内外面塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)(SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011] ※ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWA K 144] ・ ニ) 特記なき給水管の最小口径は2 OAとする。 ② 管端防食継手 ※ 使用する(標準仕様書による) ③ 弁類 ※ 弁類は、JIS 10 Kとする。 ・ 高置水槽以降の配管に使用するものは、JIS 5 Kとする。 ※ 量水器、給水引込部の止水栓、弁類は水道事業者の指定品を優先する。 4. 緊急遮断弁装置 イ) 遮断弁駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式 ロ) 地震感知器 ※ 電子式 ・ 機械式 ⑤ 水栓柱 ※ 合成樹脂製(内部コンクリート) ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼製																																																																																																																																																																		
⑱	吹出口・吸込口		⑰	吹出口・吸込口	枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ※ アルミニウム製(・ 着色する ・ 着色しない)	⑲	給水設備	① 配管材料 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ロ) 土間配管用 ※ 水道配水用ポリエチレン管(PE) [JWWA K 144] (コンクリート埋設を含む) ハ) 屋外地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ・ 内外面塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)(SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011] ※ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWA K 144] ・ ニ) 特記なき給水管の最小口径は2 OAとする。 ② 管端防食継手 ※ 使用する(標準仕様書による) ③ 弁類 ※ 弁類は、JIS 10 Kとする。 ・ 高置水槽以降の配管に使用するものは、JIS 5 Kとする。 ※ 量水器、給水引込部の止水栓、弁類は水道事業者の指定品を優先する。 4. 緊急遮断弁装置 イ) 遮断弁駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式 ロ) 地震感知器 ※ 電子式 ・ 機械式 ⑤ 水栓柱 ※ 合成樹脂製(内部コンクリート) ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼製																																																																																																																																																																		
⑱	ダクト		⑱	ダクト	長方形ダクトは ※ アングルフランジ工法 ・ コーナーボルト工法(適用範囲は標準仕様書による) 円形ダクトは ※ スパイラルダクト 厨房用排気ダクトの板厚は以下のとおりとする。 長方形ダクトの場合 <table border="1"> <tr> <th>ダクトの長辺</th> <th>ステンレス鋼板</th> <th>亜鉛鉄板</th> </tr> <tr> <td>450以下</td> <td>0.5以上</td> <td>0.6以上</td> </tr> <tr> <td>450を超え1200以下</td> <td>0.6以上</td> <td>0.8以上</td> </tr> <tr> <td>1200を超え1800以下</td> <td>0.8以上</td> <td>1.0以上</td> </tr> <tr> <td>1800を超えるもの</td> <td>0.8以上</td> <td>1.2以上</td> </tr> </table> 円形ダクトの場合 <table border="1"> <tr> <th>円形ダクトの寸法</th> <th>ステンレス鋼板</th> <th>亜鉛鉄板</th> </tr> <tr> <td>300以下</td> <td>0.5以上</td> <td>0.6以上</td> </tr> <tr> <td>300を超え750以下</td> <td>0.5以上</td> <td>0.6以上</td> </tr> <tr> <td>750を超え1000以下</td> <td>0.6以上</td> <td>0.8以上</td> </tr> <tr> <td>1000を超え1250以下</td> <td>0.8以上</td> <td>1.0以上</td> </tr> <tr> <td>1250を超えるもの</td> <td>0.8以上</td> <td>1.2以上</td> </tr> </table>	ダクトの長辺	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板	450以下	0.5以上	0.6以上	450を超え1200以下	0.6以上	0.8以上	1200を超え1800以下	0.8以上	1.0以上	1800を超えるもの	0.8以上	1.2以上	円形ダクトの寸法	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板	300以下	0.5以上	0.6以上	300を超え750以下	0.5以上	0.6以上	750を超え1000以下	0.6以上	0.8以上	1000を超え1250以下	0.8以上	1.0以上	1250を超えるもの	0.8以上	1.2以上	⑲	給水設備	① 配管材料 イ) 一般配管用 ※ 水道用硬質塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ロ) 土間配管用 ※ 水道配水用ポリエチレン管(PE) [JWWA K 144] (コンクリート埋設を含む) ハ) 屋外地中配管用 ・ 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管(HIVP) [JIS K 6742] ・ 内外面塩化ビニルライニング鋼管(SGP-VD)(SGP-FVD) [JWWA K116, WSP 011] ※ 水道配水用ポリエチレン管 [JWWA K 144] ・ ニ) 特記なき給水管の最小口径は2 OAとする。 ② 管端防食継手 ※ 使用する(標準仕様書による) ③ 弁類 ※ 弁類は、JIS 10 Kとする。 ・ 高置水槽以降の配管に使用するものは、JIS 5 Kとする。 ※ 量水器、給水引込部の止水栓、弁類は水道事業者の指定品を優先する。 4. 緊急遮断弁装置 イ) 遮断弁駆動方式 ※ 電気式 ・ 機械式 ロ) 地震感知器 ※ 電子式 ・ 機械式 ⑤ 水栓柱 ※ 合成樹脂製(内部コンクリート) ・ アルミニウム合金製 ・ ステンレス鋼製																																																																																																																																	
ダクトの長辺	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板																																																																																																																																																																								
450以下	0.5以上	0.6以上																																																																																																																																																																								
450を超え1200以下	0.6以上	0.8以上																																																																																																																																																																								
1200を超え1800以下	0.8以上	1.0以上																																																																																																																																																																								
1800を超えるもの	0.8以上	1.2以上																																																																																																																																																																								
円形ダクトの寸法	ステンレス鋼板	亜鉛鉄板																																																																																																																																																																								
300以下	0.5以上	0.6以上																																																																																																																																																																								
300を超え750以下	0.5以上	0.6以上																																																																																																																																																																								
750を超え1000以下	0.6以上	0.8以上																																																																																																																																																																								
1000を超え1250以下	0.8以上	1.0以上																																																																																																																																																																								
1250を超えるもの	0.8以上	1.2以上																																																																																																																																																																								

給水設備	6.	さや管ヘッダー配管システム	イ) 配管材料 ・ 架橋ポリエチレン管 (PE) [JIS K 6769] ・ ポリブテン管 (PB) [JIS K 6778]  ロ) 施工 ※さや管ヘッダー配管システムは、(一財)ベタリーピング「優良住宅部品評価基準 配管システム」I. 総則及びII. 要求事項 1 住宅部品の性能基準に係る要求事項 1.1 機能の確保～1.3 耐久性の確保において定める性能等を有すること。  ※樹脂管の通管は、木工事完了後とする。ただし、下記事項を遵守して施工する場合には、さや管と樹脂管の同時施工をしても良い。 a) 配管施工時、樹脂管は系統毎に20cm程度の余長を取る。 b) 木工事完了後、水栓、ヘッダー接続前に内管10cmの押し引き試験を2回行い、チェックリストを作成し、監督員に提出する。  ハ) 樹脂管の接続方法 a) 架橋ポリエチレン管 ※メカニカル接合 ・電気融着接合 b) ポリブテン管 ※メカニカル接合 ・熱融着接合 ・電気融着接合	① 配管材料  2. 屋内1号消火栓箱  ③ 屋内2号消火栓箱  ④ 弁類  ⑤ 消火ポンプ  ⑥ 保温  ⑦ 消火器  ⑧ 適用規程	イ) 一般配管用 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) [JIS G 3452] ロ) 土間配管用 ※ 消火用硬質塩ビ外面被覆鋼管 (SGP-VS) [WSP 041] ハ) 屋外地中配管用 ※ 消火用硬質塩ビ外面被覆鋼管 (SGP-VS) [WSP 041] ・ 消火設備用合成樹脂管 (日本消防設備安全センター認定品)  イ) ※ 易操作性1号消火栓 ・ 1号消火栓 ロ) ・ HB-0A、0B 形 (山口県標準詳細図) ・ HB-1A、1B 形 ・ HB-2A、2B 形 (国交省標準図) ただし箱の大きさは、内法 700×1,000 以上とする。  イ) ○ 広範囲型2号消火栓 ・ 2号消火栓 ロ) ○ HB-4A、4B 形 (国交省標準図)  ※ JIS 10 K ・ JIS 16K  イ) ユニット形とし標準仕様書による。 ロ) 制御盤内に起動リレーを内蔵する。  消火配管等のうち、次の部分は保温を施す。(仕様は給水の区分による) ※ 屋外露出部分 ※ 消火用充水タンク  ※ 粉末ABC10型消火器 (蓄圧式)	12. 埋戻し土  13. 槽内金具等  14. エア配管材料	※ 山砂の類 (・ 槽廻り600mm程度 ※ 全根切分) ・ 根切土の中の良質土  槽内配管、部品及び支持金具は全て樹脂製又はステンレス製 (SUS304) とする。  イ) 屋内配管用 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白) [JIS G 3452] ロ) 土間配管用 ※ ポリエチレン被覆鋼管 [JIS G 3469] ハ) 屋外土中埋設用 ※ 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (HIVP) [JIS K 6742]	
	1. 材質  2. 安全装置	※ アジャスターはSUS304とする  イ) 熱調理器及び洗浄消毒機器の安全装置の適用については、標準仕様書によるほか図面特記による						
排水設備	①	配管材料	イ) 一般配管用 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) [JIS K 6741] または リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) [JIS K 9798] (原則RF-VP) (区画貫通部にRF-VPを使用する場合は区画貫通処理を施すこと) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 (D-VA) [WSP 042] ・ 耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 (FS-VP)  ロ) 一般配管用 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) [JIS K 6741] または リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (RF-VP) [JIS K 9798] (原則RF-VP) (区画貫通部にRF-VPを使用する場合は区画貫通処理を施すこと) ※ カラー硬質ポリ塩化ビニル管 (カ-VP) [JIS K 6741] (露出部分) ・ 排水用塩ビライニング鋼管 (D-VA) [WSP 042] ・ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) [JIS G 3452] ・ 耐火性硬質ポリ塩化ビニル管 (FS-VP)  ハ) 屋外地中配管用 ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VU) [JIS K 6741] または リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-VU) [JIS K 9797] (原則RS-VU) (車両通行部分においては、土かぶり600mm以上の場所に使用する) ※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (VP) [JIS K 6741]	① 配管材料  ② ガスメーター  ③ 容器廻りの配管  ④ 容器の転倒防止  ⑤ 防食  ⑥ ガス栓  ⑦ その他	イ) 設計時事前調査結果 ・ 有り (・ 書面/現地調査 ・ 分析調査) ・ 無し ロ) 着工前の調査における有資格者の指定  ハ) 調査実施箇所については、監督職員との協議による。 二) 事前調査結果を公衆の見やすい場所に掲示すること。 (石綿調査結果記載例 ※A3以上とすること)			
	2. バルブソケット  ③ 保温  ④ 小口径樹	給水用を使用する。  イ) 硬質ポリ塩化ビニル管を使用する排水管は ・ 保温しない ※ 保温する ピット内配管は保温しない ロ) パイプシャフト内の排水管は ※ 保温しない ・ 保温する  イ) (公社)日本下水道協会規格 JSWAS K-7とする。 ロ) 樹の立ち上がり管はVU管とし、樹脂蓋はくさり (SUS) 付とする。 ハ) VP管との接続は、樹の出口で変換ソケットを使用する。 二) 防護ハットの荷重区分は下記とし、内側に止水キャップを取付する。 ※ T-8 ・ T-14 ・ T-25	イ) 一般配管用 ※ 配管用炭素鋼鋼管 (白管) [JIS G 3452] ・ 塩化ビニル被覆鋼管 (PLV) ロ) ピット内配管用 ※ 塩化ビニル被覆鋼管 (PLV) ハ) 土間配管用 ※ ガス用ポリエチレン管 (PE) [JIS K 6774] ・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLP) [JIS G 3469] ニ) 屋外地中配管用 ※ ガス用ポリエチレン管 (PE) [JIS K 6774] ・ ポリエチレン被覆鋼管 (PLP) [JIS J 3469] ホ) コンクリート埋設用 ※ 塩化ビニル被覆鋼管 (PLV)  親メーター ※ ガス供給事業者より借用 ・ 買取り 子メーター ・ ガス供給事業者より借用 ※ 買取り 施工方法 標準図 (施工73) ・ 施工要領 (a, b) ・ 施工要領 (c) (予備調整器系統 ※ 不要 ・ 要)  高圧ホースは、ガス放出防止型とする。  施工方法 標準図 (施工74) ※ 施工要領 (a) ・ 施工要領 (b) ただし、ベルト又は鉄鎖は二重掛けとし、容器の高さの1/4及び3/4の位置に設置する。  合成樹脂被覆鋼管以外の配管は、支持金具部分プラスチックテープ1/2重ね1回巻きとする  末端ガス栓は、オン・オフ式とし、接続は次による ※ ホース (ヒューズ) ・ コンセント (ヒューズ) ・ 可とう管  イ) 都市ガス設備は、ガス供給事業者の規定する供給約款等の定めによる ロ) 工事完成後、ガス供給事業者立会いの上検査を行ない引継証を2部提出する	イ) 石綿障害予防規則を遵守し施工を行う。 ロ) 作業管理者 石綿作業主任者 又は 特定化学物質等作業主任者 (平成18年3月以前の修了者)				
給湯設備	①	配管材料	1. 処理種別及び方式  2. 形式及び槽の材質  3. 処理能力  4. 水質  5. コンクリート工事  6. 基礎杭  7. 土留工事  8. 電気工事  9. マンホールふた  10. 流入管底  11. 放流方式	・ 小規模合併処理 (・ 分離接触ばっ気方式 ・ 嫌気濾床接触ばっ気方式 ・ 脱窒濾床接触ばっ気方式 ) ・ 合併処理 (・ 接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 )  ※ ユニット形 (FRP製)  処理対象人員 _____ 人 処理水量 _____ m <sup>3</sup> /d  流入水BOD ・ 200mg/ℓ以下 ・ mg/ℓ 放流水BOD ・ 20mg/ℓ以下 ・ mg/ℓ以下 放流水T-N ・ 20mg/ℓ以下 ・ mg/ℓ以下  ※本工事 ・ 別途工事  ※ 不要 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事)  ※ 不要 ・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事)  ・ 本工事 (操作盤を含む以降の二次側配管、配線) ・ 別途工事 電源 φ _____ V kW 程度  ※ MHA形 ・ MHB形 ・ 製造者規格品  GL- _____ mm  ※ 自然流下 ・ ポンプアップ排水 (槽及びポンプは ・ 附属品 ・ 図示による)	① アスベスト含有事前調査  2. アスベスト含有成形板等の除去  ③ アスファルト舗装  ④ 舗装版切断  ⑤ あと施工アンカー	特記なき敷地内アスファルト舗装の仕様は以下による。 ( ・ 再生密粒AS-5-10 )  切断作業時に発生する排水を回収し、産業廃棄物として適正に処理すること。 回収した排水を現場から搬出する場合は、搬出時点で排水のpHを測定し、その結果を写真等に記録すること。この際、pHが12.5以上の場合には特別管理廃棄物となることに留意すること。 pHの測定方法 ( ※ 携帯式簡易測定器 ) 処理施設、処理方法、運搬方法は任意とするが、産業廃棄物の種類・取扱いについては、山口県環境生活部及び下関市環境部 (下関市内のみ)の取扱いに準ずること。 監督職員へマニフェストを提示する際、併せてpHの測定結果の提示を行うこと。  標準図 基礎施工要領(一) (施工26) の◎印と○印に適用してもよい。 その他機器については、監督職員と協議のこと。 なお、接着系アンカーは上向打ちに使用してはならない。		
	② 弁類  ③ ガス湯沸器  4. さや管ヘッダー配管システム	※ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 [JIS G 3448] ( 継手は標準仕様書による 但し接合方法は指定しない ) ・ 硬質継目無鋼管 ・ 外面被覆鋼管 ・ 保温付被覆鋼管  JIS 5 Kとする。ただし特記部分は、JIS 10 Kとする。  ※ 潜熱回収型 (給湯の熱効率90%以上) ・ 潜熱回収型 (給湯の熱効率95%以上) ・ 一般型  イ) 配管材料 ・ 架橋ポリエチレン管 (PE) [JIS K 6769] ・ ポリブテン管 (PB) [JIS K 6778] ※さや管ヘッダー配管システムの配管サイズ、施工等については、給水設備に準じて行う。	⑤	標準図 基礎施工要領(一) (施工26) の◎印と○印に適用してもよい。 その他機器については、監督職員と協議のこと。 なお、接着系アンカーは上向打ちに使用してはならない。				
		年度	8	工事名称	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	機械設備工事特記仕様書	4-3	M-003
			7.4.1	光市役所				

分類	機材名	概要	製造業者名
ボイラー	鋼製簡易ボイラー 鋼製ボイラー 鋼製小型ボイラー 鋼製ボイラー		一般社団法人 公共建築協会が行う 建築材料・設備機材等品質性能評価 事業の設備機材等評価名簿（電気設 備機材・機械設備機材）令和6年版 による。
温水発生機	真空式温水発生機 無圧式温水発生機	鋼製・鉄製	
冷凍機	テリングユニット（水冷式・空冷式・空気熱源トタイプ） 吸収冷凍温水機 吸収冷凍温水機ユニット 遠心冷凍機		
冷却塔	冷却塔		
空調機	ユニット形空調機 ファンコイルユニット コンパクト形空調機 パッケージ形空調機 マルチパッケージ形空調機 ガスエンジンヒートポンプ式空調機		
空気清浄機	エアフィルター（ハ形、折込み形） 自動巻取型エアフィルター 電気集じん器（自動巻取型、ハ形）		
全熱交換器	全熱交換器（回転形、静止形） 全熱交換ユニット		
送風機	遠心送風機（多翼形送風機） 斜流送風機 軸流送風機 消音ボックス付送風機		
ポンプ	横形遠心ポンプ（空調用、ボイラー給水用、揚水用） 水中モーターポンプ（汚水用、雑排水用、汚物用） 立形遠心ポンプ（ボイラー給水用、揚水用）		
ダクト	吹出口・吸込口 風量ユニット（定風量、変風量）		
自動制御	自動制御システム		
衛生器具	衛生器具ユニット		
タンク	FRP製パネルタンク 密閉形隔膜式膨張タンク（空調用・給水用） ステンレス鋼板製パネルタンク（溶接継ぎ目、ボルト継ぎ目）		
消火装置	スプリンクラー消火システム 不活性ガス消火システム 泡消火システム ハロゲン化物消火システム		
厨房機器	厨房システム	板金製品類 熱調理機器類 食器洗浄機類 低温機器類	
衛生及び附属品	衛生陶器及び附属品 水栓類	㈱ L I X I L ジャニオ工業 ㈱ T O S I O ㈱	
排水金具	排水金具	カネソウ ㈱ 小島製作所 ダイドレ ㈱ ㈱中部コーポレーション ㈱長谷川 ㈱ 福西 ㈱ 伊藤 ㈱	
鉄製ふた	マンホールふた 弁ふた	一般社団法人 公共建築協会が行う 建築材料・設備機材等品質性能評価 事業の設備機材等評価名簿（電気設 備機材・機械設備機材）令和6年版に よるほか、下記による。 ㈱ ダ イ モ ン	
消火器具	消火栓	㈱立売 ㈱ ㈱北浦製作所 ㈱村上製作所 ㈱横井製作所	
圧力容器	圧力容器	第1種圧力容器製造許可工場 製品とする	

洋風便器			
品名	山口県標準品番	JIS(A5207)記号 国土交通省標準記号	
洗浄弁式床置床排水Ⅱ形便器	C710SFV	C710S	
洋風密結便器			
品名	山口県標準品番	JIS(A5207)記号 国土交通省標準記号	
タンク式床置床排水Ⅱ形便器	C1200S	C1200S	
注）・手洗いなしとする場合は末尾に明記する。 例) C1200S(手洗いなし)			
多目的便所用便器			
品名	山口県標準品番	JIS(A5207)記号 国土交通省標準記号	
高座面Ⅰ形便器（ワコ洗浄）	C1111RFVS	C1111RBT	C1111R
注）・フラッシュバルブをボックス形とする場合は末尾に明記する。 例) C1111RFVS(ボックス形)			
小便器			
品名	山口県標準品番	JIS(A5207)記号 国土交通省標準記号	
専用洗浄弁式壁掛小便器（低リップ）	U620RFVS	U620	
専用洗浄弁式床置小便器（大）	U610RFVS	U610	
汚物流し			
品名	山口県標準品番	JIS(A5207)記号 国土交通省標準記号	
汚物処理ユニット（オストメイト用）	OSU	-	
掃除流し			
品名	山口県標準品番	JIS(A5207)記号 国土交通省標準記号	
掃除流し	S210	S210	
洗面器・手洗器・洗面化粧台			
品名	山口県標準品番	JIS(A5207)記号 国土交通省標準記号	
洗面器 一般（大）自動水栓AC100V	L410S	L410	
洗面器 一般（小）自動水栓AC100V	L420S	L420	
洗面器 身体障害者用 自動水栓AC100V	L511S	L511	
コンパクト手洗器（埋込タイプ）	L910	-	
洗面化粧台（600形）混合水栓	LD600（シングルレバー）	-	
洗面化粧台（750形）混合水栓	LD750（シングルレバー）	-	
化粧キャビネット（600、750形）	LM600、LM750	-	
注）・附属品等は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編・令和4年版）に準ずる。 ・低圧用フラッシュ弁使用の場合は末尾に（L）をつける。 例) C1111RFVS(L) ・ロータンクは防露形とし、原則として手洗付とする。身体障害者用は手洗無しとする。 ・特殊な附属品等を使用する場合は末尾にその仕様を明記する。 例) C1111RBT(D-ﾀﾝｸ)手洗無し ・手洗器は、原則として立形自閉水栓+アングル形止水栓とする。			
小物類			
品名	山口県標準品番	品名	山口県標準品番
紙巻器 シングル(ワンタッチ)	E20	ダブルフック(SUS製)	E102
紙巻器 ダブル	E21	着替え台	E103
立形水石けん入れ	E50	背もたれ	E104
耐食鏡 5mm 450×600	E65	L型手すり	E105
耐食鏡 5mm 600×900	E66	はね上げ手すり	E106
姿見鏡	E67	小便器用手すり	E107
擬音装置(AC100V)	E71	P型手すり	E108
暖房便座	E81	ベビーチェア(平面設置)	BC1
温水洗浄便座(本体操作付、暖音装置付)	E82	ベビーチェア(コーナー設置)	BC2
汚物入れ(SUS製)	E101	ベビーシート	BS
注）・耐食鏡を盗難防止形とする場合は末尾に明記する。 例) E65(盗難防止形) ・擬音装置を露出形とする場合は末尾に明記する。 例) E71(露出形) ・ワコ操作形とする場合は末尾に明記する。 例) E82(ワコ操作)			
1	衛生器具類		

給水栓・止水栓・シャワー類			
品名	山口県標準品番	国土交通省標準記号	
キー式吐水口回転形水栓	F7K	F7	
緊急止水弁付横水栓（逆止弁付）	F7S	-	
散水栓	F11	-	
散水栓（自動接手付）	F11A	-	
キー式カップリング付き横水栓	F12K	F12	
横形グースネック水栓	F14A	-	
壁付ハンドシャワー式シャワーバス水栓(切替)シングルレバー式	F18AM	-	
壁付ハンドシャワー式シャワーバス水栓(切替)サーモスタット式	F18AS	-	
注）・表中記載以外の品番は、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(令和4年版・機材33)又は、JIS B2061(給水栓)による。 ・左ハンドル仕様及び泡沬形の場合は、末尾に明記する。 例) F9A(L)(泡沬つ) ・※をつけた水栓は、大きき13に限り原則として節水こまとする。但し給湯用は、普通こまとする。			
2	給水栓類		
4 散水栓樹取付図 (BC-3)			
注）・材料、施工共水道局の指定を優先するものとする。(25mm以上も同様)			
5	量水器樹 (13mm~20mm)		
注）・A形は埋込形、B形は露出形とする。 ・扉には「消火栓」の文字を表示する。 ・文字はシルクスクリーンプリント文字とする。 ・参考：山口県標準色 2.5Y9/1			
6	屋内消火栓箱 (HB-0A, HB-0B)		
注）・A形は埋込形、B形は露出形とする。 ・扉には「消火栓」の文字を表示する。 ・文字はシルクスクリーンプリント文字とする。 ・参考：山口県標準色 2.5Y9/1			
7	量水器ボックス取付図 (50mm以上)		
注）・A形は埋込形、B形は露出形とする。 ・扉には「消火栓」の文字を表示する。 ・文字はシルクスクリーンプリント文字とする。 ・参考：山口県標準色 2.5Y9/1			
8	グリーストラップ詳細図		
注）・蓋は溶融垂鉛メッキ仕上とする。			

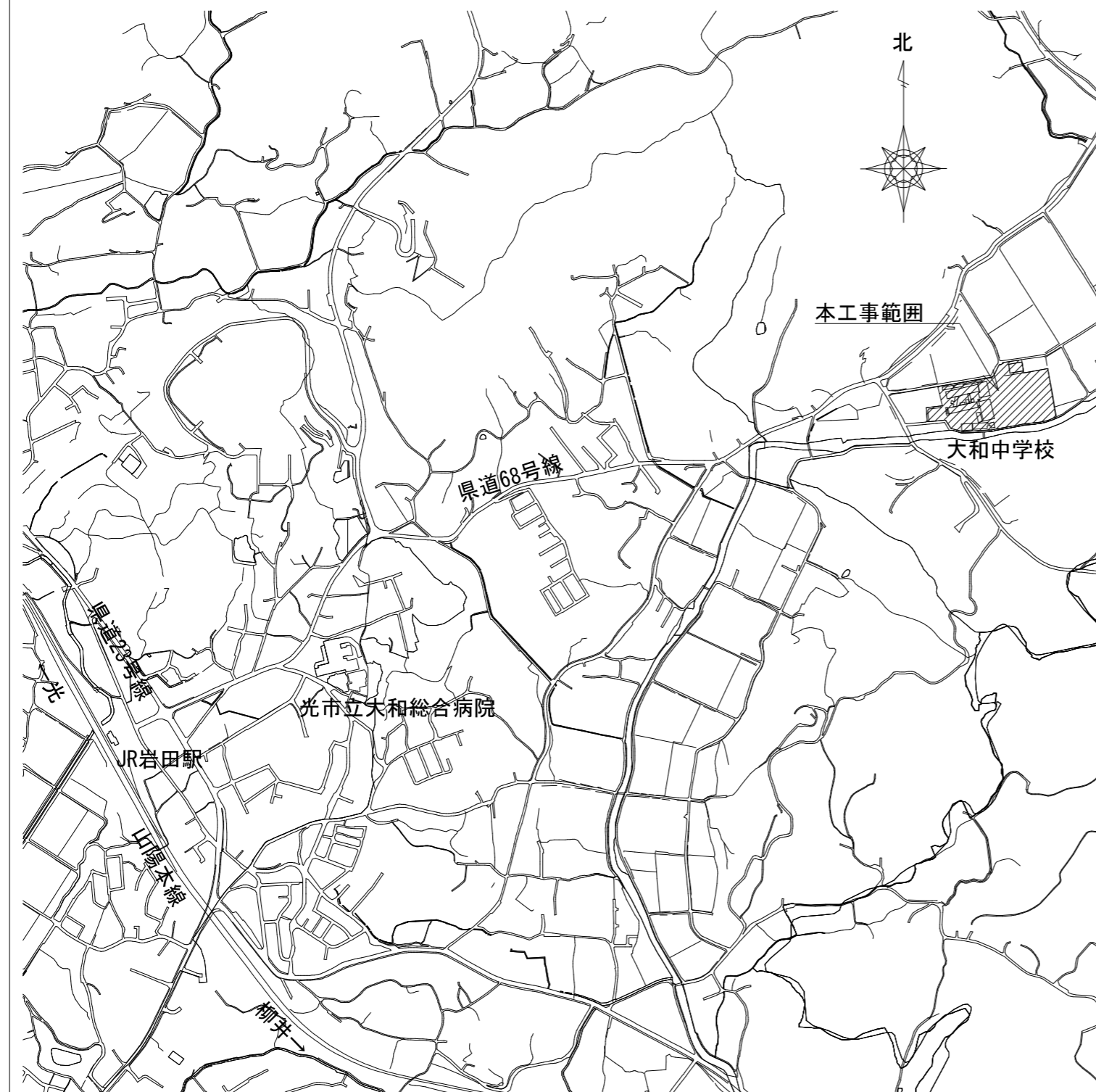
排水金具類				
品名	備考	山口県標準品番	JIS記号 JIS記号	
床排水金物	C形金物 (T3トラップ部分相当)	C	C	
P形トラップ	(T3トラップ部分相当)	P	-	
床排水トラップ	ワントラップ (非防水用)	T5A	T5A	
床排水トラップ	ワントラップ (777付防水層用)	T5B	T5B	
洗濯機用床トラップ	ワントラップ (非防水用)	T5CA	-	
洗濯機用床トラップ	ワントラップ (777付防水層用)	T5CB	-	
流しトラップ	ステンレス流し用 (ストレーナ付き)	T14AA	T14AA	
流しトラップ	ステンレス流し用 (共栓付き)	T14AB	T14AB	
流しトラップ	コンクリート流し用 (ストレーナ付き)	T14BA	T14BA	
流しトラップ	コンクリート流し用 (共栓付き)	T14BB	T14BB	
流し排水金具	ステンレス流し用 (ストレーナ付き)	C-AA	-	
流し排水金具	ステンレス流し用 (共栓付き)	C-AB	-	
コンクリート溶槽トラップ	SNA + 防水受つば + P形トラップ	T15	-	
コンクリート溶槽トラップ	SNA + 防水受つば + P形トラップ (G製共栓付き)	T15-R	-	
スリット溶槽排水金物	(ゴム製共栓付き)	SNA-R	SNA-R	
プラスチックトラップ	鋳物製	PLT	-	
床上掃除口	ビニール管用	CVA	-	
床上掃除口	ビニール管用化粧形	CVA-T	-	
床上掃除口	ガス管用化粧形 (非防水用)	COAT	-	
床上掃除口	ガス管用化粧形 (777付防水層用)	COBT	-	
床下掃除口	鋳鉄管用	CE	-	
立管掃除口		VCO	-	
通気金物	露出形ベンドキャップ	VR	-	
防虫網	(内ねじ型、外ねじ型)	IDN	-	
量水器樹ふた	13mm ~ 20mm	MB	-	
散水栓箱	固定金具付き	B3	-	
注）・表中記載以外の品番は、国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修公共建築設備工事標準図(機械設備工事編)(令和4年版・機材34)による。 ・50A以下のワントラップについては、樹脂製のワントラップとする。				
3	排水金具類・ふた類			

年度	8	工事名称	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	機械設備工事特記仕様書	4-4	M-004
R7.4.1	光市役所					



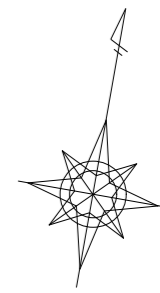
付近見取図

1/13500

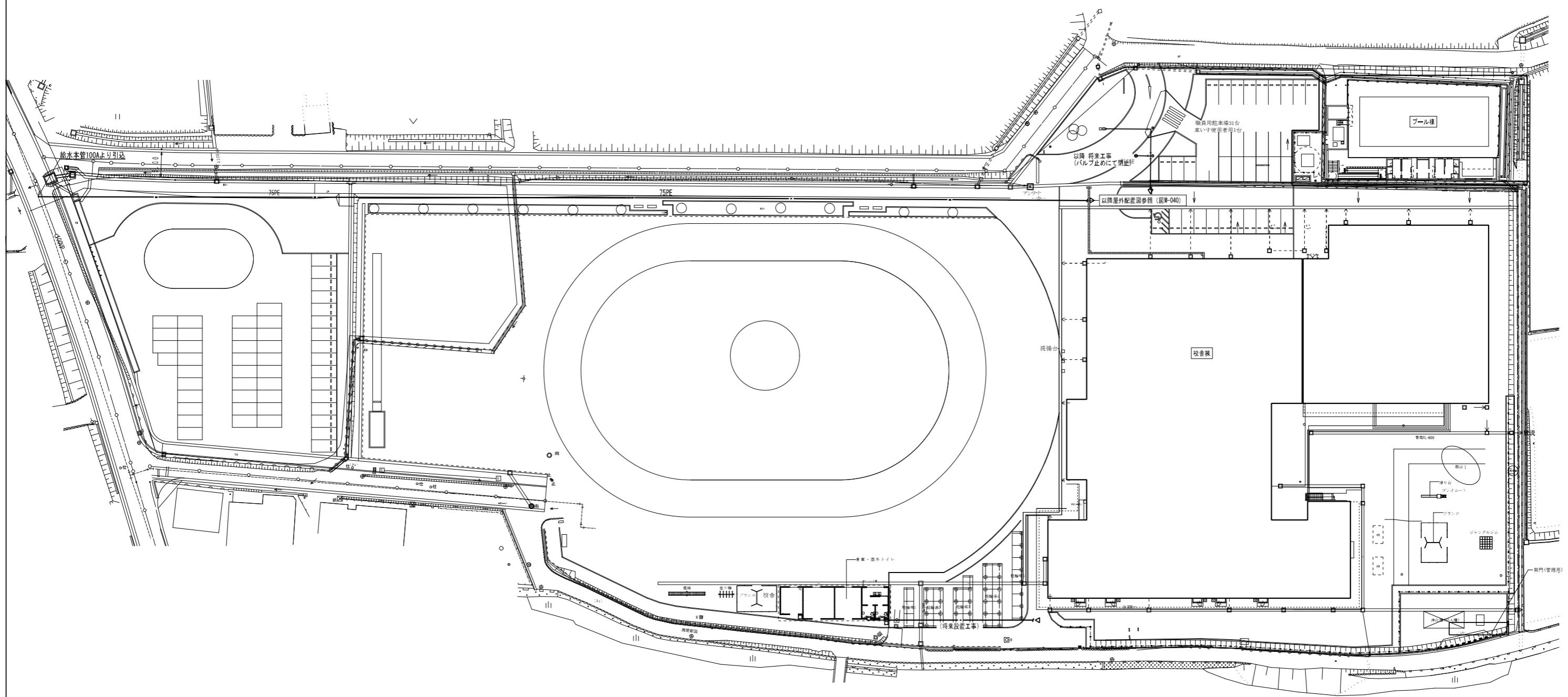


設計者  
株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
株式会社総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事（機械設備工事）	No.	M-06		
図名	付近見取り図	設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号		
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月

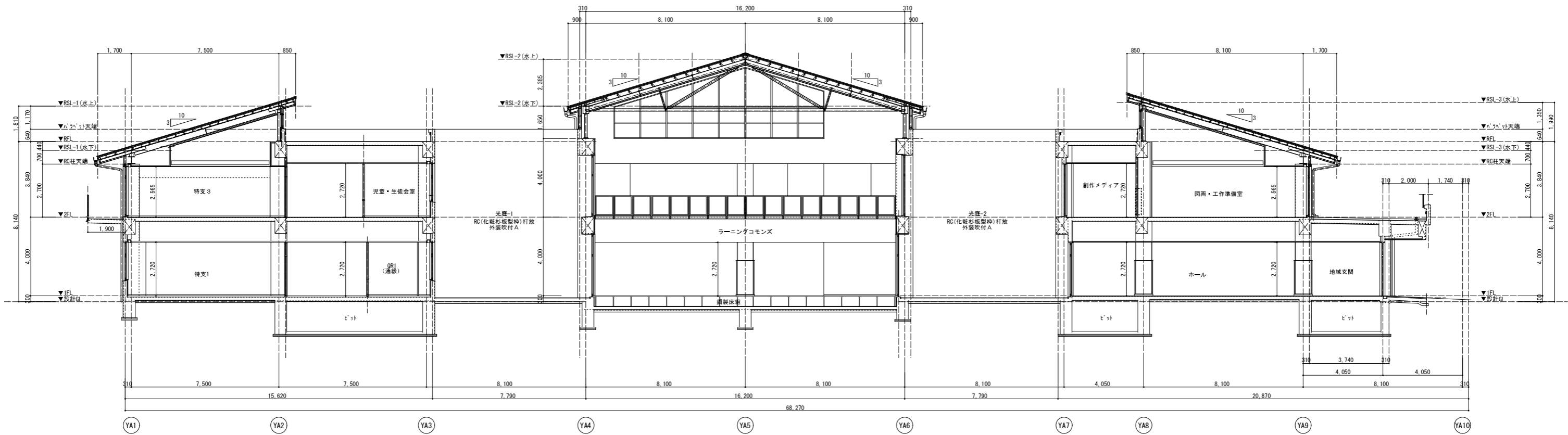


S=1:400

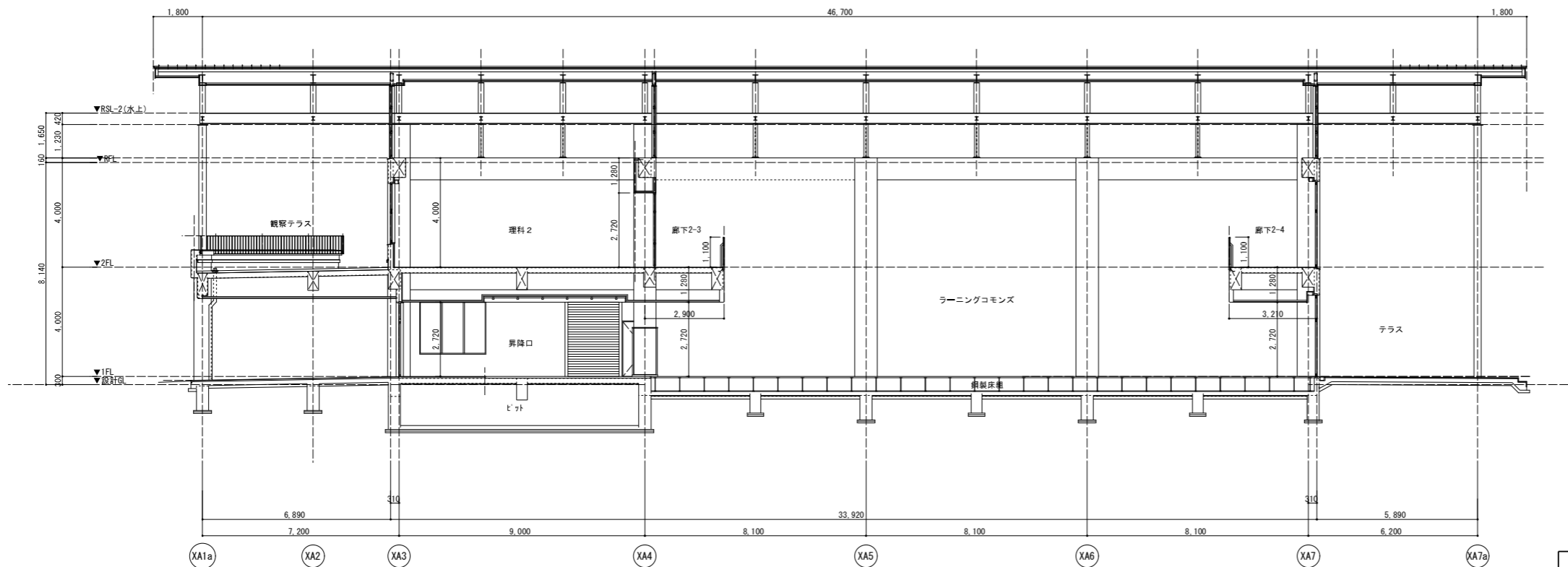


設計者  
 (株)異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株)異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株)長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株)総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M-07
図名	全体図				縮尺(A1)	1:400
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺(A3)	1:800
部長	課長	係長	製図	写図	令和	8年 3月



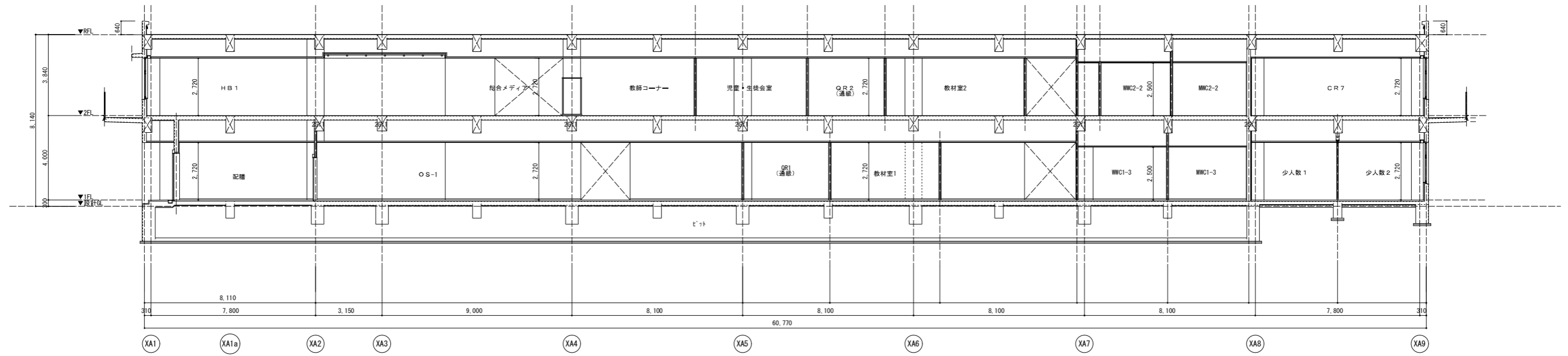
断面図-1 1/100



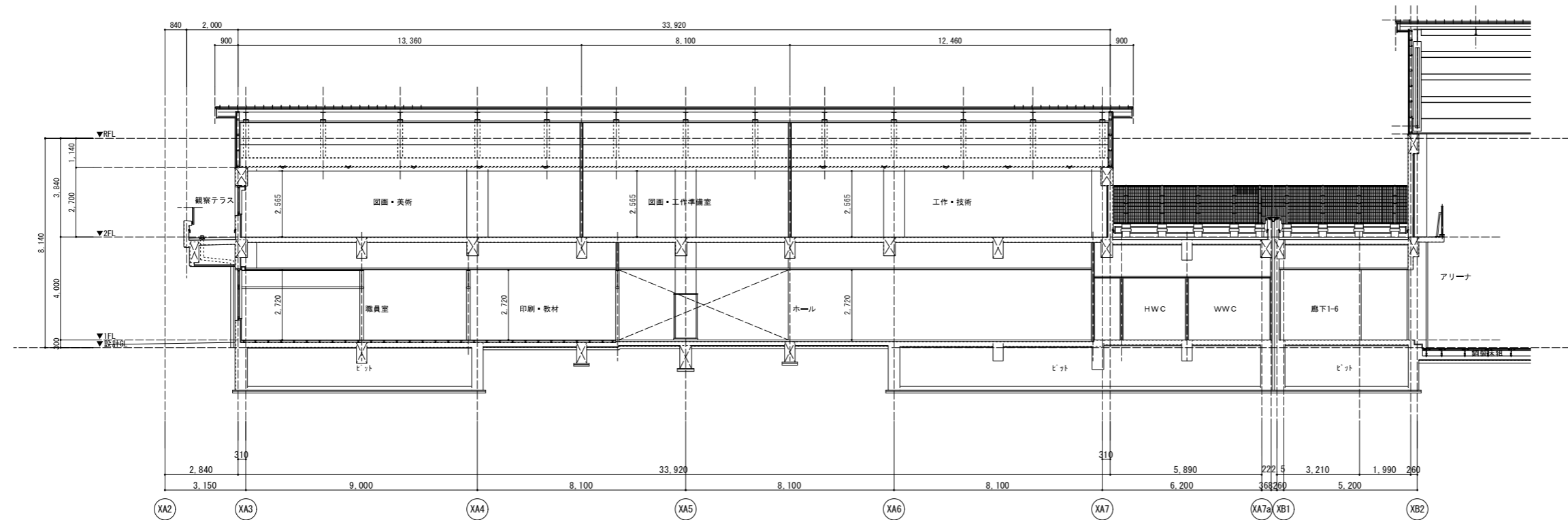
断面図-2 1/100

設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M-08
図名	建物断面図(1)				縮尺(A1) 1:100	
設計	光市建設部建築住宅課				縮尺(A3) 1:200	
	級建築士登録第 号					
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	



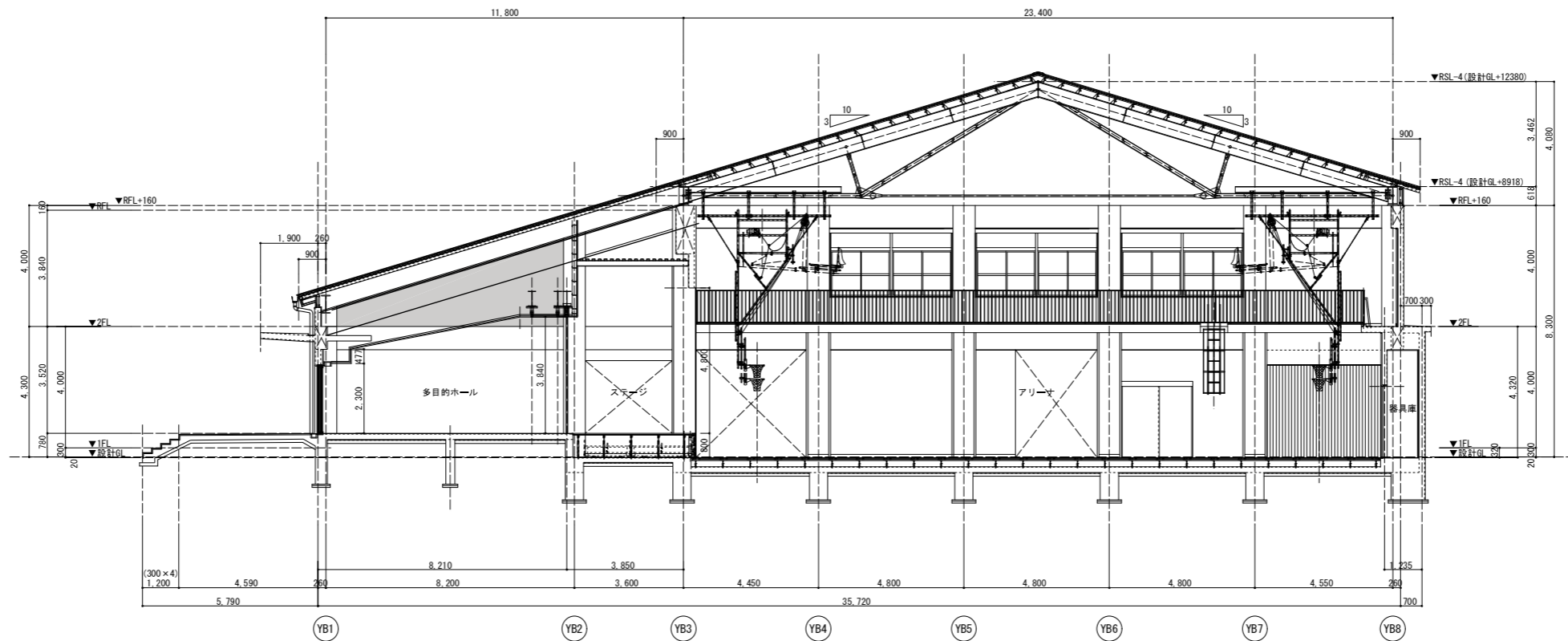
断面図-3 1/100



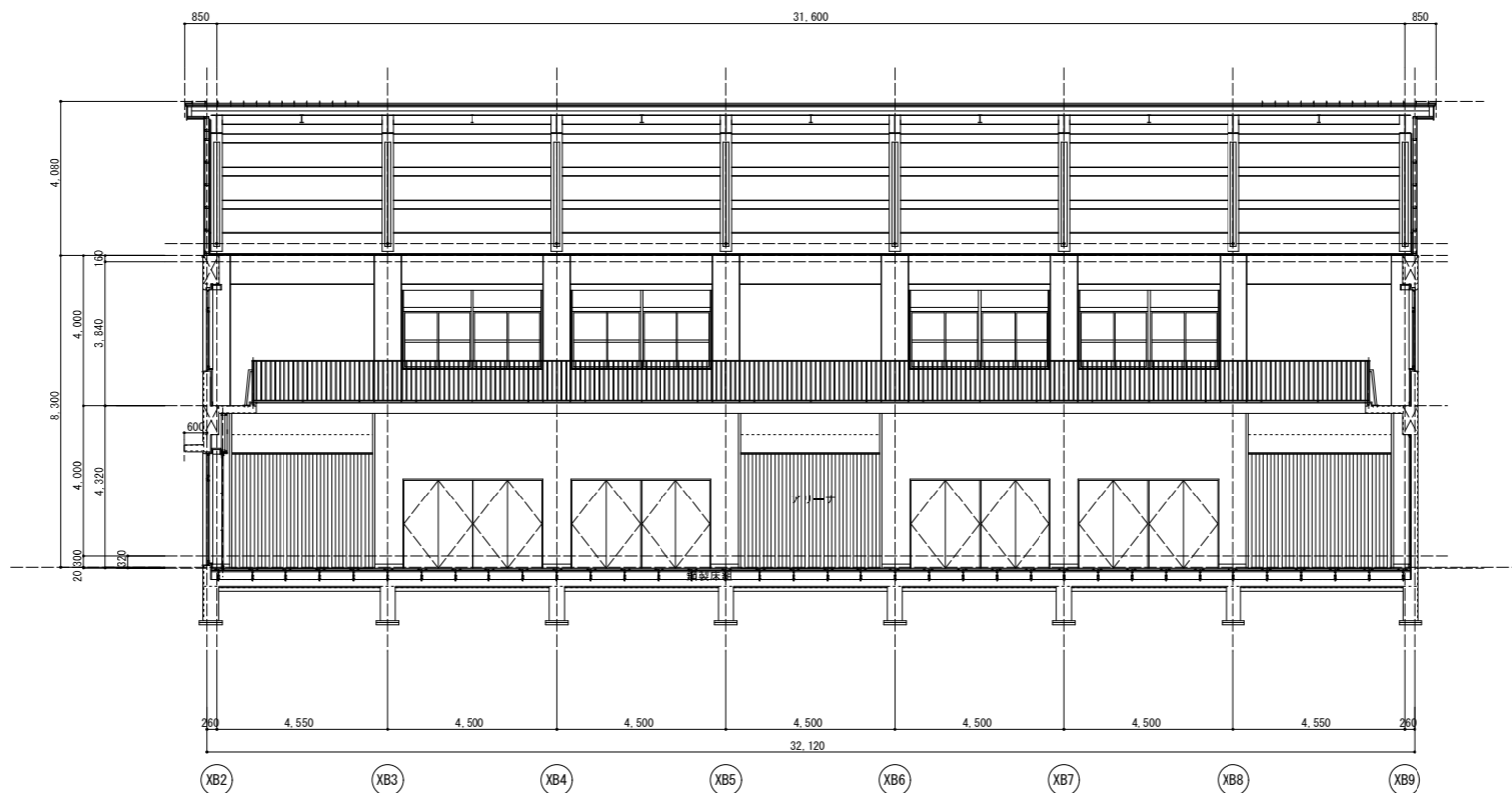
断面図-4 1/100

設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M- 09
図名	建物断面図(2)				設計	縮尺(A1) 1 : 100 縮尺(A3) 1 : 200
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				部長	課長
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	



断面図-5 1/100



断面図-6 1/100

設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設計コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M- 10
図名	建物断面図 (3)				設計	縮尺 (A1) 1 : 100 縮尺 (A3) 1 : 200
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				部長	課長 係長 製図 写図
令和 8年 3月						



設計者 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝		No. M- 11
工事名 やまと学園建設工事 (機械設備工事)	防火区画図 1階平面図	
設計 光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号	縮尺(A1) 1:150 縮尺(A3) 1:300	
部長 課長 係長 製図 写図	令和 8年 3月	



- 凡例
- 114条区域 (乾式壁)
  - 114条区画 (乾式壁・遮音)
  - 防火区画

設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)			No.	M-12
図名	防火区画図 2階平面図			縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号			縮尺(A3)	1:300
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月

2階

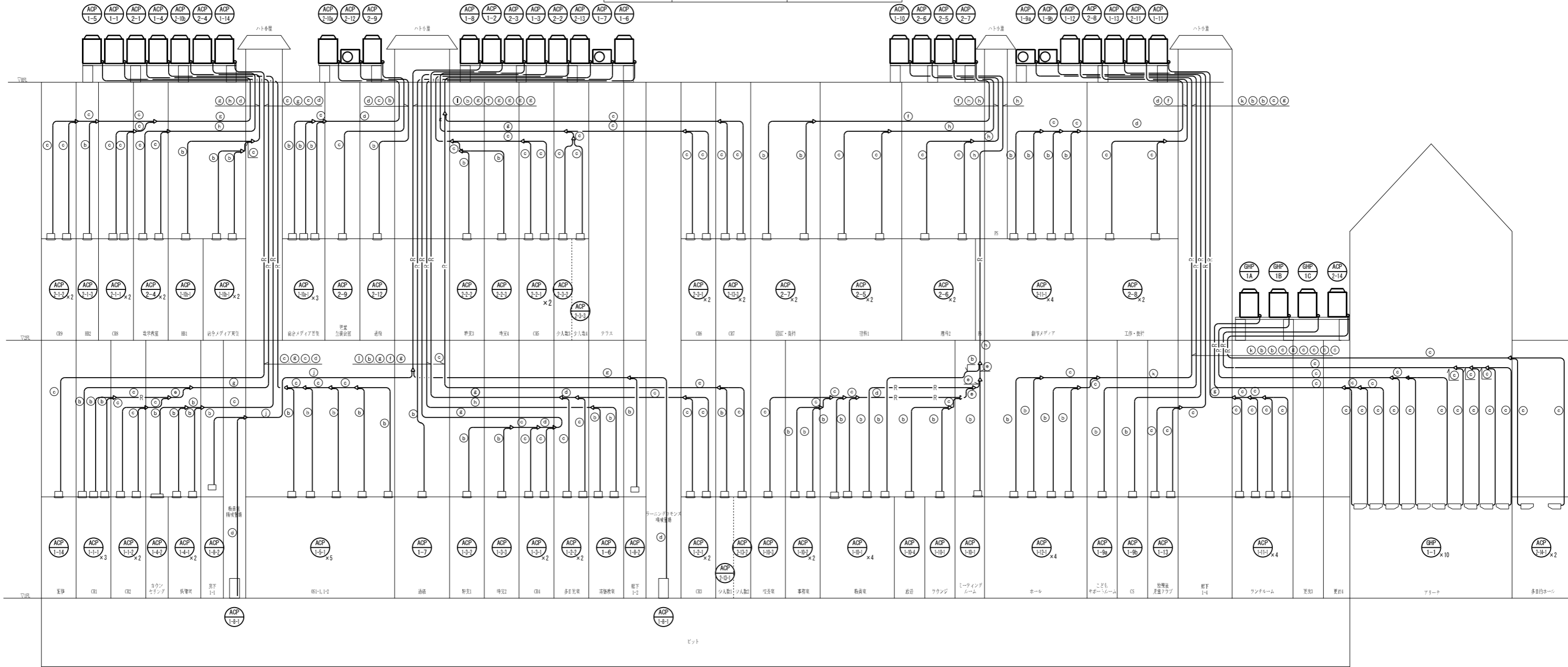
凡例 (空調)

記号	名称	備考
—R—	冷媒管	断熱材被覆銅管
—D—	ドレン管	硬質ポリ塩化ビニル管(VP)
	スパイラルダクト、角ダクト	亜鉛鉄板
	空調機 4方向吹出し	
	空調機 2方向吹出し	
	空調機 天井埋込ダクト形	
	空調機 壁ビルトイン形下床吹出	
	空調機 天井吊形	
	防火区画貫通処理	防火区画・防火上主要開口貫通部は評定済工法にて防火措置の事

凡例 (換気)

記号	名称	備考
	スパイラルダクト、角ダクト	亜鉛鉄板
	風量調整ダンパー	形状・大きさは図示による
	逆流防止ダンパー	形状・大きさは図示による
	防火ダンパー	形状・大きさは図示による
	深型フード(SUS製 指定色塗装)	形状・大きさは図示による
	吸込口(ユニバーサル形)	形状・大きさは図示による
	吸込口(ユニバーサル形)	形状・大きさは図示による
	スレーションロコファン(消音形)	形状・大きさは図示による
	全熱交換器(天井カセット形)	形状・大きさは図示による
	全熱交換器(天井埋込ダクト形)	形状・大きさは図示による
	天井扇	形状・大きさは図示による
	壁掛換気扇、有圧扇	形状・大きさは図示による

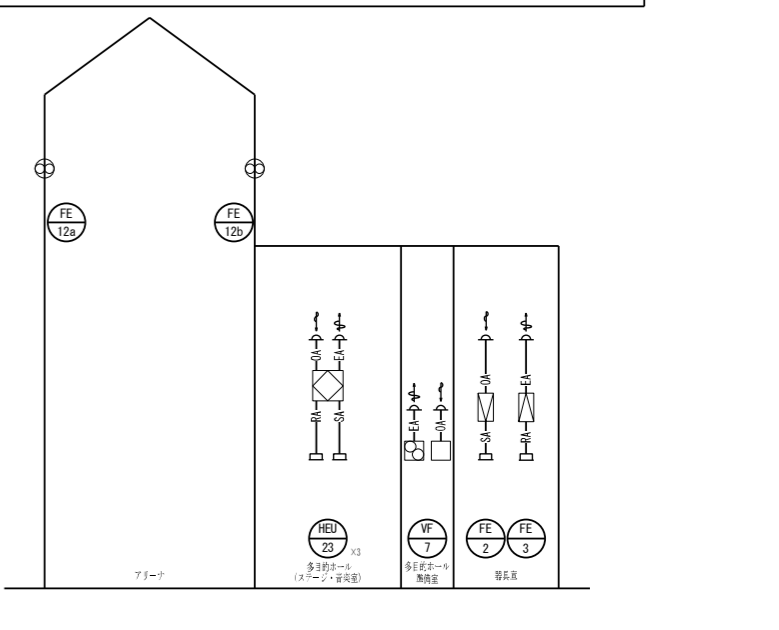
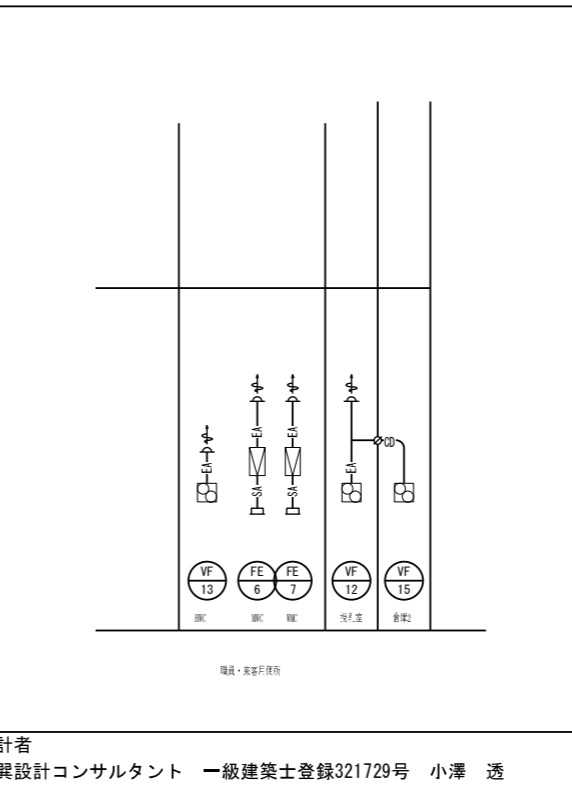
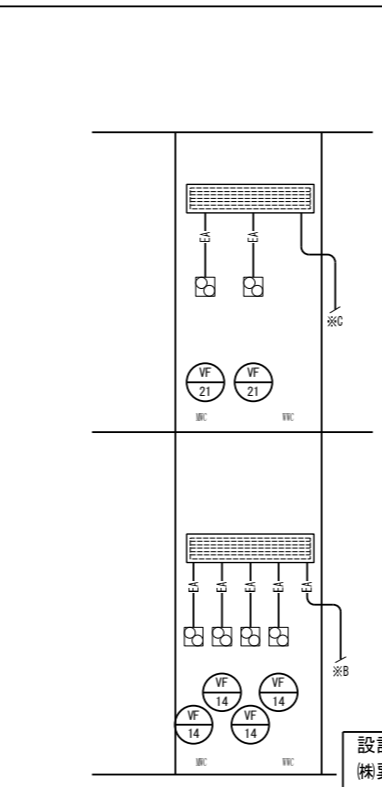
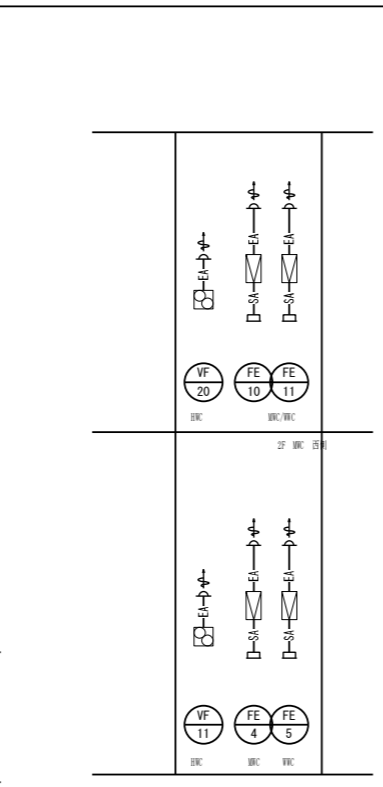
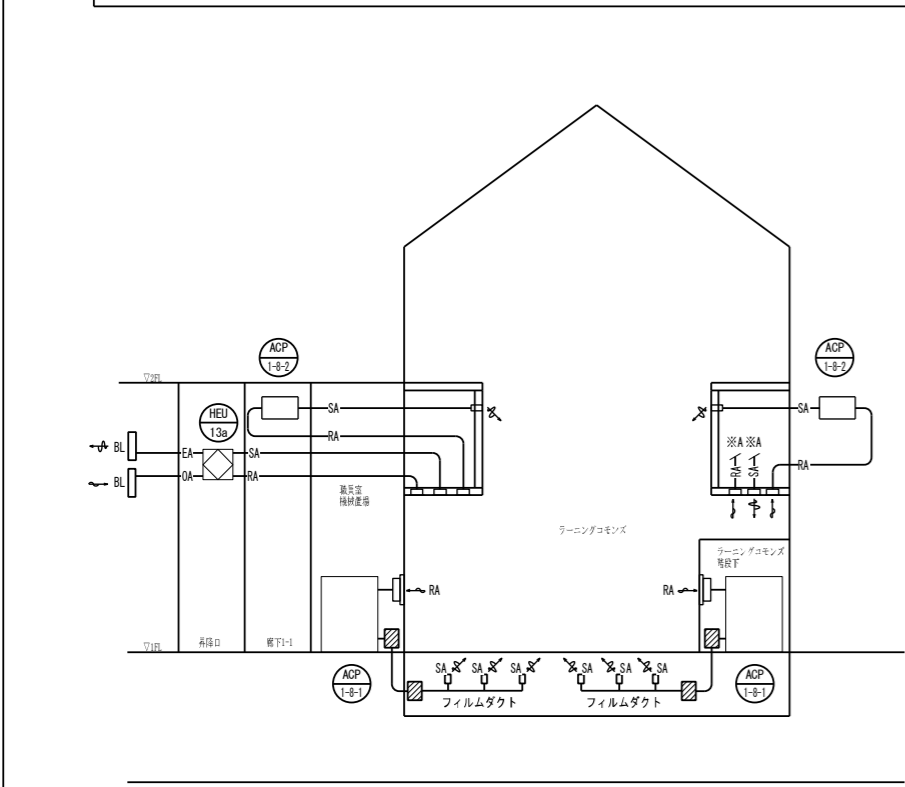
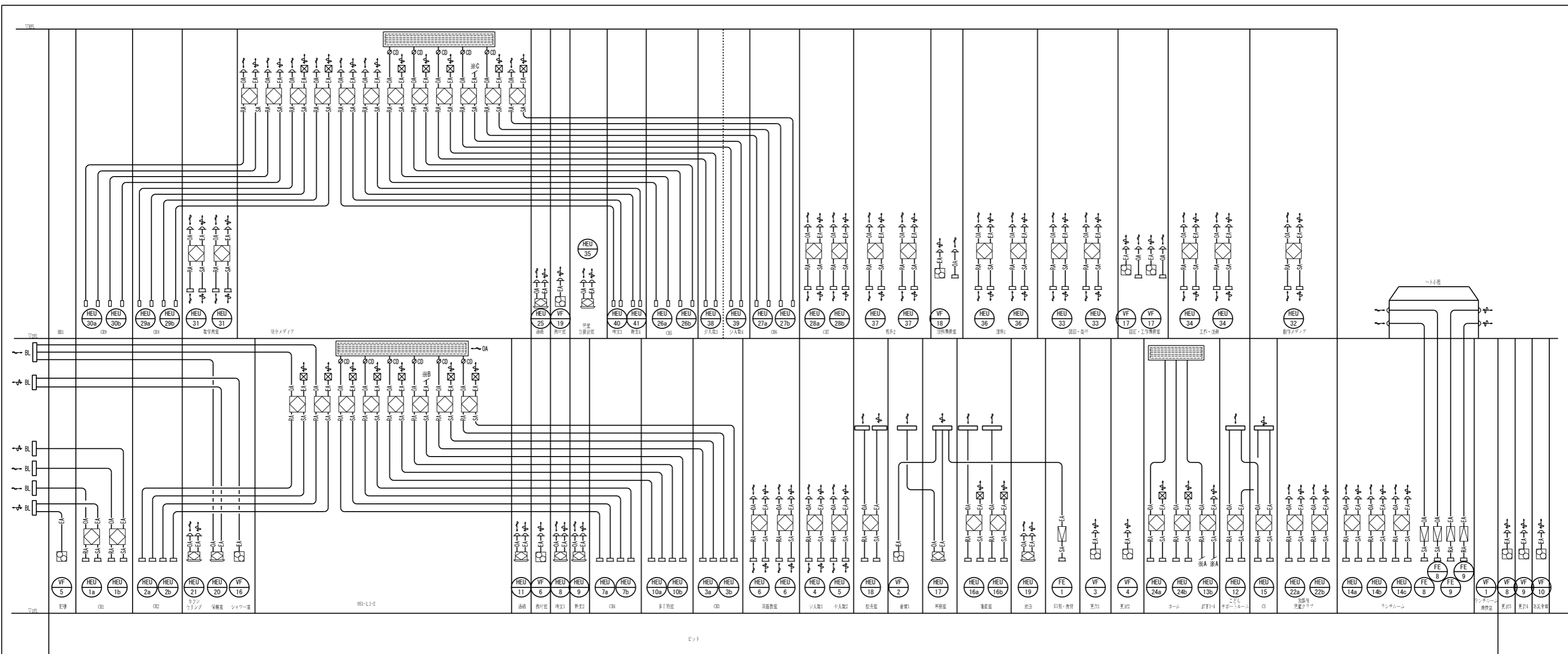
記号	液管	ガス管
a	6.4φ	9.5φ
b	6.4φ	12.7φ
c	9.5φ	15.9φ
d	9.5φ	19.1φ
e	9.5φ	22.2φ
f	9.5φ	25.4φ
g	12.7φ	22.2φ
h	12.7φ	25.4φ
i	12.7φ	28.6φ
j	15.9φ	25.4φ
k	15.9φ	28.6φ
l	19.1φ	31.8φ
m	19.1φ	38.1φ



※ ドレン配管は平面図参照とする。

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)			No.	M- 13
図名	凡例・空調配管系統図			設計	縮尺(A1) NS 縮尺(A3) NS
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号			部長	課長
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月

設計者  
 (株) 巽設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株) 巽設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株) 長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株) 総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文吉



設計者  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株) 長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株) 総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M-14
図名	凡例・ダクト系統図				縮尺(A1) NS	
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺(A3) NS	
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	

空調機器リスト

記号	数量	形式	冷房能力 kW	暖房能力 kW	室内機			室外機			電源			設置場所	備 考
					送風量 m3/min	機外静圧 Pa	送風機 kW	圧縮機 kW	送風機 kW	相 歩	電圧 V	周波数 Hz			
													圧縮機 kW		
ACP-1-1	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	33.5	37.5	—	—	—	11.1	1.03	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-1-1	3	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	5.6	6.3	—	—	0.05	—	—	1	200	60	1階 CR1・WS	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-1-2	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 CR2・WS	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-2	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	33.5	37.5	—	—	—	11.1	1.03	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-2-1	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 CR3	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-2-2	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 多目的室	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-1-3	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	33.5	37.5	—	—	—	11.1	1.03	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-3-1	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 CR4	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-3-2	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	5.6	6.3	—	—	—	—	—	1	200	60	1階 特支1	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-1-3-3	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	5.6	6.3	—	—	—	—	—	1	200	60	1階 特支2	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-1-4	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	14.0	16.0	—	—	—	4.66	0.26	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-4-1	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	4.5	5.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 保健室	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-4-2	1	室内ユニット 天井カセット形 (2方向)	2.2	2.5	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 カウンスリング	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-1-5	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	22.4	25.0	—	—	—	5.77	0.46	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-5-1	5	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	2.8	3.2	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 OS-1・廊下1-8	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-6	1	店舗用パッケージ型エアコン ツインタイプ 天井カセット4方向	25.0	28.0	—	—	0.06x2	2.45	0.2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 1階英語教室	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-7	1	店舗用パッケージ型エアコン ペタタイプ 天井カセット4方向	3.6	4.0	—	—	0.05	0.65	0.1	1	200	60	(外): 屋上 (内): 1階OR1 (通風)	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-8	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	61.5	69.0	—	—	—	17.0	0.72x2	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-8-1	2	室内ユニット 雙ビルトイン形 下吹タイプ	22.4	25.0	—	—	0.38x2	—	—	1	200	60	1階 ラーニングコモンズ	運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-1-8-2	2	室内ユニット 天井埋込ダクト形	4.5	5.0	—	—	0.14	—	—	1	200	60	1階 廊下1-1・廊下1-2	運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-9a	1	店舗用パッケージ型エアコン ペタタイプ 天井カセット4方向	3.6	4.0	—	—	0.06	0.92	0.1	3	200	60	(外): 屋上 (内): 1階OS 防音ルーム	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-9b	1	店舗用パッケージ型エアコン ペタタイプ 天井カセット4方向	4.5	5.0	—	—	0.06	0.92	0.1	3	200	60	(外): 屋上 (内): 1階OS	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-10	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	56.0	63.0	—	—	—	17.0	0.67x2	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-10-1	6	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	5.6	6.3	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 職員室・ラウンジ ホビー・インバース	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-10-2	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	2.2	2.5	—	—	0.06	—	—	1	200	60	事務室	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-1-10-3	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 校長室	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-1-10-4	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	4.5	5.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 放送	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-1-11	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	33.5	35.0	—	—	—	11.1	1.03	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-11-1	4	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 ラウンジルーム (家庭科室)	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-12	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	28.0	31.5	—	—	—	8.24	0.61	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-1-12-1	4	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	4.5	5.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 ホール	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-13	1	店舗用パッケージ型エアコン ツインタイプ 天井カセット4方向	20.0	22.4	—	—	0.2x2	4.61	0.2x2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 1階調理実習クラブ	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-1-14	1	店舗用パッケージ型エアコン ペタタイプ 天井カセット4方向	10.0	11.2	—	—	0.06x2	1.95	0.2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 1階配膳	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-1	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	33.5	37.5	—	—	—	11.1	1.03	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-2-1-1	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 CR8 (廊下)	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-1-2	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 CR9 (給食室)	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-1-3	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	2.2	2.5	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 HB2	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-2-2	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	33.5	37.5	—	—	—	11.1	1.03	3	200	60	屋上	防振架台	
ACP-2-2-1	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 CR5	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-2-2	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	2.8	3.2	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 特支3	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	
ACP-2-2-3	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	2.8	3.2	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 特支4	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁	

記号	数量	形式	冷房能力 kW	暖房能力 kW	室内機			室外機			電源			設置場所	備 考	
					送風量 m3/min	機外静圧 Pa	送風機 kW	圧縮機 kW	送風機 kW	相 歩	電圧 V	周波数 Hz				
													圧縮機 kW			相 歩
ACP-2-3	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	33.5	37.5	—	—	—	11.1	1.03	3	200	60	屋上	防振架台		
ACP-2-3-1	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 CR6	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属		
ACP-2-3-2	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 少人数3	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁		
ACP-2-3-3	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	7.1	8.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 少人数4	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁		
ACP-2-4	1	店舗用パッケージ型エアコン ツインタイプ 天井カセット4方向	25.0	28.0	—	—	—	0.1x2	5.95	0.3x2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 2階数学教室	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-5	1	店舗用パッケージ型エアコン ツインタイプ 天井カセット4方向	25.0	28.0	—	—	—	0.1x2	5.95	0.3x2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 2階理科1	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-6	1	店舗用パッケージ型エアコン ツインタイプ 天井カセット4方向	25.0	28.0	—	—	—	0.1x2	5.95	0.3x2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 2階理科2	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-7	1	店舗用パッケージ型エアコン ツインタイプ 天井カセット4方向	20.0	22.4	—	—	—	0.1x2	4.61	0.3x2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 2階演習・興行	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-8	1	店舗用パッケージ型エアコン ツインタイプ 天井カセット4方向	20.0	22.4	—	—	—	0.1x2	4.61	0.3x2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 2階工作・技術	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-9	1	店舗用パッケージ型エアコン ペタタイプ 天井カセット4方向	12.5	14.0	—	—	—	0.1	2.45	0.2	3	200	60	(外): 屋上 (内): 2階図書・生徒会室	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属	
ACP-2-10a	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	22.4	25.0	—	—	—	5.77	0.46	3	200	60	屋上	防振架台		
ACP-2-10a-1	3	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	5.6	6.3	—	—	0.05	—	—	1	200	60	2階 廊下2-8	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属		
ACP-2-10b	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	22.4	25.0	—	—	—	5.77	0.46	3	200	60	屋上	防振架台		
ACP-2-10b-1	3	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	5.6	6.3	—	—	0.05	—	—	1	200	60	2階 HB1・OS-2 (給食庁イ)	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属		
ACP-2-11	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	22.4	25.0	—	—	—	5.77	0.46	3	200	60	屋上	防振架台		
ACP-2-11-1	4	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	5.6	6.3	—	—	0.06	—	—	1	200	60	廊下2-7・OS-3 (備付2号ア)	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属		
ACP-2-12	1	店舗用パッケージ型エアコン ペタタイプ 天井カセット4方向	3.6	4.0	—	—	0.05	0.65	0.1	3	200	60	(外): 屋上 (内): 2階QR (通風)	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属		
ACP-2-13	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	40.0	45.0	—	—	—	12.1	0.42x2	3	200	60	屋上	防振架台		
ACP-2-13-1	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	5.6	6.3	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 少人数1	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁		
ACP-2-13-2	1	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	9.0	10.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	1階 少人数2	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属 換気器 監視器 遮断弁		
ACP-2-13-3	2	室内ユニット 天井カセット形 (4方向)	8.0	9.0	—	—	0.06	—	—	1	200	60	2階 CR7	化粧パネル 運転リモコン 防振器具 標準フィルター 付属		
ACP-2-14	1	ビル用マルチエアコン 室外ユニット	33.5	35.0	—	—	—	11.1	1.03	3	200	60	屋上	防振架台		
ACP-2-14-1	2	室内ユニット 天井露出型	14.0	16.0	—	—	—	0.30	—	1	200	60	1階 多目的ホール (SPA2・音楽室)	運転リモコン 標準フィルター 付属		
GHP-1A	1	ガスエンジンヒートポンプ式 ビル用マルチエアコン室外ユニット	56.0	63.0	—	—	—	—	—	1.26	(0.75x2)	3	200	60	屋上	停電時自立型 防振架台 電線切替盤 自立運転スイッチ
GHP-1A-1	3	室内ユニット 天井露出型	11.2	12.5	—	—	—	—	—	0.15	—	1	200	60	1階 アリーナ	運転リモコン 標準フィルター 防球ガード 付属
GHP-1B	1	ガスエンジンヒートポンプ式 ビル用マルチエアコン室外ユニット	56.0	63.0	—	—	—	—	—	1.26	(0.75x2)	3	200	60	屋上	停電時自立型 防振架台 電線切替盤 自立運転スイッチ
GHP-1B-1	3	室内ユニット 天井露出型	11.2	12.5	—	—	—	—	—	0.15	—	1	200	60	1階 アリーナ	運転リモコン 標準フィルター 防球ガード 付属
GHP-1C	1	ガスエンジンヒートポンプ式 ビル用マルチエアコン室外ユニット	56.0	63.0	—	—	—	—	—	1.26	(0.75x2)	3	200	60	屋上	停電時自立型 防振架台 電線切替盤 自立運転スイッチ
GHP-1C-1	4	室内ユニット 天井露出型	11.2	12.5	—	—	—	—	—	0.15	—	1	200	60	1階 アリーナ	運転リモコン 標準フィルター 防球ガード 付属
MR-1	1	IBP系集中管理リモコン タッチパネル式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	100	1階 事務室	運転・停止 (個別ノード)、スケジュール機能、警報表示 速度・風量、消し忘れ防止、デマンドコントロール	

特記事項  
 1. 機器仕様は、令和7年版公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)による。  
 2. パッケージ型空調和機の能力は定格能力を示し、条件はJISによる。(

機器リスト

全熱交換器ユニット																	
記 号	数 量	形 式	仕 様				電 気 容 量			付 属 品					設 置 場 所		備 考
			ダクト径 (φ)	送風量 (m <sup>3</sup> /h)	機外静圧 (Pa)	24h運転	相・電圧 (φ-V)	消費電力 (W)	周波数 (Hz)	コントロール スイッチ	フィルター (製造者標準)	給排気グリル (製造者標準)	防滴器具	種	室 名		
HEU-1 a	1	天井埋込形	200	550	70	○	1-200	0.4	60	○	○	4	○	1	CR1・WS		
HEU-1 b	1	天井埋込形	200	550	80	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	1	CR1・WS		
HEU-2 a	1	天井埋込形	200	550	120	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	1	CR2・WS		
HEU-2 b	1	天井埋込形	200	550	130	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	1	CR2・WS		
HEU-3 a	1	天井埋込形	200	550	80	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	1	CR3		
HEU-3 b	1	天井埋込形	200	550	80	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	1	CR3		
HEU-4	1	天井埋込形	200	550	110	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	1	少人数1		
HEU-5	1	天井埋込形	200	550	110	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	1	少人数2		
HEU-6	2	天井埋込形	200	550	120	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	1	英語教室		
HEU-7 a	1	天井埋込形	200	550	80	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	1	CR4		
HEU-7 b	1	天井埋込形	200	550	80	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	1	CR4		
HEU-8	1	天井カセット形	150	300	70	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	1	特支1		
HEU-9	1	天井カセット形	150	300	70	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	1	特支2		
HEU-10 a	1	天井埋込形	200	550	80	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	1	多目的室		
HEU-10 b	1	天井埋込形	200	550	90	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	1	多目的室		
HEU-11	1	天井カセット形	150	200	30	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	1	QR1(連続)		
HEU-12	1	天井埋込形	150	200	40	○	1-200	0.2	60	○	○	2	○	1	こどもサポートルーム		
HEU-13 a	1	天井埋込形	250	600	70	○	1-200	0.6	60	○	○	2	○	1	ラーニングcommons		
HEU-13 b	1	天井埋込形	250	600	80	○	1-200	0.6	60	○	○	2	○	1	ラーニングcommons		
HEU-14 a	1	天井埋込形	250	700	90	○	1-200	0.6	60	○	○	2	○	1	ランテールーム (家庭科室)		
HEU-14 b	1	天井埋込形	250	700	90	○	1-200	0.6	60	○	○	2	○	1	ランテールーム (家庭科室)		
HEU-14 c	1	天井埋込形	250	700	90	○	1-200	0.6	60	○	○	2	○	1	ランテールーム (家庭科室)		
HEU-15	1	天井埋込形	150	300	90	○	1-200	0.2	60	○	○	2	○	1	CS		
HEU-16 a	1	天井埋込形	200	550	70	○	1-200	0.4	60	○	○	5	○	1	職員室		
HEU-16 b	1	天井埋込形	200	550	70	○	1-200	0.4	60	○	○	5	○	1	職員室		
HEU-17	1	天井カセット形	150	200	10	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	1	事務室		
HEU-18	1	天井埋込形	150	200	40	○	1-200	0.2	60	○	○	2	○	1	校長室		
HEU-19	1	天井埋込形	150	200	40	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	1	放送		
HEU-20	1	天井埋込形	150	200	40	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	1	保健室		
HEU-21	1	天井埋込形	150	200	30	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	1	カウンセリング		
HEU-22 a	1	天井埋込形	200	600	120	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	1	放課後児童クラブ		
HEU-22 b	1	天井埋込形	200	600	120	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	1	放課後児童クラブ		
HEU-23	3	天井埋込形	250	700	100	○	1-200	0.6	60	○	○	2	○	1	多目的ホール (ステージ・音楽室)		
HEU-24 a	1	天井埋込形	250	550	120	○	1-200	0.6	60	○	○	3	○	1	ホール		
HEU-24 b	1	天井埋込形	250	550	140	○	1-200	0.6	60	○	○	2	○	1	ホール		

1. 機器仕様は、令和7年版公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）による。
2. 電気容量は参考値とする。

全熱交換器ユニット																	
記 号	数 量	形 式	仕 様				電 気 容 量			付 属 品					設 置 場 所		備 考
			ダクト径 (φ)	送風量 (m <sup>3</sup> /h)	機外静圧 (Pa)	24h運転	相・電圧 (φ-V)	消費電力 (W)	周波数 (Hz)	コントロール スイッチ	フィルター (製造者標準)	給排気グリル (製造者標準)	防滴器具	種	室 名		
HEU-25	1	天井カセット形	150	200	30	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	2	QR2(連続)		
HEU-26 a	1	天井埋込形	200	550	90	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	2	CR5		
HEU-26 b	1	天井埋込形	200	550	90	○	1-200	0.4	60	○	○	3	○	2	CR5		
HEU-27 a	1	天井埋込形	200	550	120	○	1-200	0.4	60	○	○	1	○	2	CR6		
HEU-27 b	1	天井埋込形	200	550	90	○	1-200	0.4	60	○	○	1	○	2	CR6		
HEU-28 a	1	天井埋込形	200	550	110	○	1-200	0.4	60	○	○	1	○	2	CR7		
HEU-28 b	1	天井埋込形	200	550	110	○	1-200	0.4	60	○	○	1	○	2	CR7		
HEU-29 a	1	天井埋込形	200	550	120	○	1-200	0.4	60	○	○	1	○	2	CR8(国語)		
HEU-29 b	1	天井埋込形	200	550	130	○	1-200	0.4	60	○	○	1	○	2	CR8(国語)		
HEU-30 a	1	天井埋込形	200	550	120	○	1-200	0.4	60	○	○	-	○	2	CR9(社会科)		
HEU-30 b	1	天井埋込形	200	550	120	○	1-200	0.4	60	○	○	-	○	2	CR9(社会科)		
HEU-31	2	天井埋込形	200	550	100	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	2	数学教室		
HEU-32	1	天井埋込形	250	900	130	○	1-200	0.6	60	○	○	6	○	2	OS-3 (創作メディア)		
HEU-33	2	天井埋込形	200	550	100	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	2	図書・美術		
HEU-34	2	天井埋込形	200	550	110	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	2	工作・技術		
HEU-35	1	天井カセット形	150	300	70	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	2	児童・生徒会室		
HEU-36	2	天井埋込形	200	550	100	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	2	理科室1		
HEU-37	2	天井埋込形	200	550	100	○	1-200	0.4	60	○	○	2	○	2	理科室2		
HEU-38	1	天井埋込形	200	550	80	○	1-200	0.4	60	○	○	1	○	2	少人数3		
HEU-39	1	天井埋込形	200	550	100	○	1-200	0.4	60	○	○	1	○	2	少人数4		
HEU-40	1	天井埋込形	150	300	110	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	2	特支3		
HEU-41	1	天井埋込形	150	300	120	○	1-200	0.2	60	○	○	-	○	2	特支4		

設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事（機械設備工事）				No.	M- 16
図名	換気設備機器表 (1)					
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺(A1) -	縮尺(A3) -
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年	3月

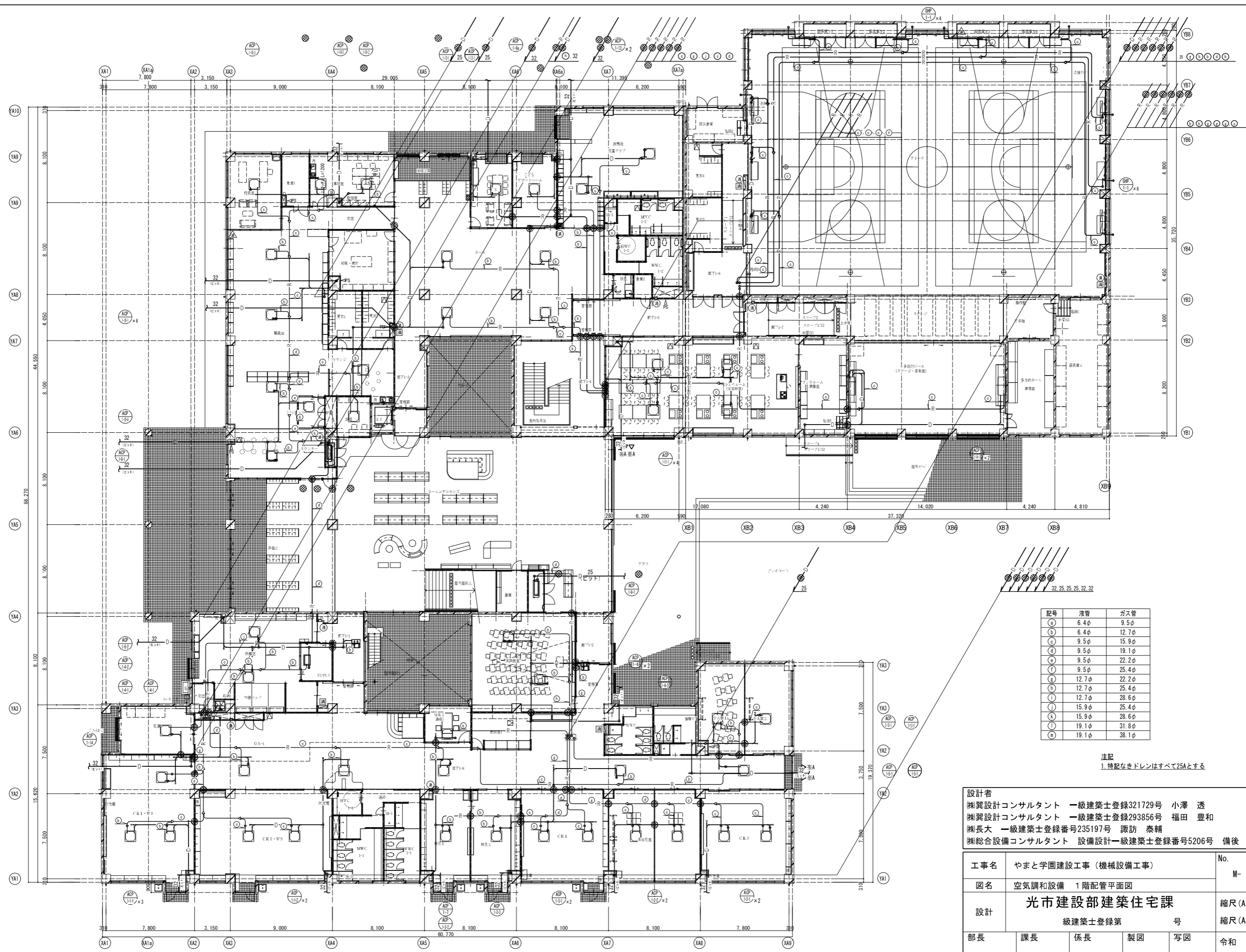
機器リスト

記号	数量	形式	仕様				電気容量			付属品			設置場所	備考		
			ダクト径 (φ)	送風量 (m³/h)	機外静圧 (Pa)	24h運転	相電圧 (φ-V)	消費電力 (kW)	周波数 (Hz)	コントロールスイッチ	給排気グリル (設置基準)	防振品			取付	
VF-1	1	天井扇 (低騒音形)	150	200	30	-	1-100	0.02	60				○	1	ランチルーム準備室	
VF-2	1	天井扇 (低騒音形)	150	200	20	-	1-100	0.02	60				○	1	倉庫1	
VF-3	1	天井扇 (低騒音形)	150	250	50	-	1-100	0.02	60				○	1	更衣1	
VF-4	1	天井扇 (低騒音形)	150	250	40	-	1-100	0.02	60				○	1	更衣2	
VF-5	1	天井扇 (低騒音形)	150	400	60	-	1-100	0.05	60				○	1	配膳	
VF-6	1	天井扇 (低騒音形)	150	300	60	-	1-100	0.02	60				○	1	教材室1	
VF-7	1	天井扇 (低騒音形)	150	500	50	-	1-100	0.05	60				○	1	多目的ホール準備室	
VF-8	1	天井扇 (低騒音形)	150	250	40	-	1-100	0.02	60				○	1	更衣4	
VF-9	1	天井扇 (低騒音形)	150	250	50	-	1-100	0.02	60				○	1	更衣3	
VF-10	1	天井扇 (低騒音形)	150	250	30	-	1-100	0.02	60				○	1	防災倉庫	
VF-11	1	天井扇 (低騒音形)	150	200	40	-	1-100	0.02	60				○	1	HWC1-1	
VF-12	1	天井扇 (低騒音形)	150	100	20	-	1-100	0.01	60				○	1	授乳	
VF-13	1	天井扇 (低騒音形)	150	200	50	-	1-100	0.02	60				○	1	HWC1-2	
VF-14	4	天井扇 (低騒音形)	150	400	65	-	1-100	0.02	60				○	1	WWC1-3 MWC1-3	
VF-15	1	天井扇 (低騒音形)	150	100	20	-	1-100	0.02	60				○	1	倉庫2	
VF-16	1	天井扇 (低騒音形)	150	100	20	-	1-100	0.02	60				○	1	前室	
VF-17	2	天井扇 (低騒音形)	150	300	50	-	1-100	0.04	60				○	2	図書・工作準備室	
VF-18	1	天井扇 (低騒音形)	200	500	50	-	1-100	0.02	60				○	2	理科準備室	
VF-19	1	天井扇 (低騒音形)	150	400	100	-	1-100	0.02	60				○	2	教材室2	
VF-20	1	天井扇 (低騒音形)	150	200	40	-	1-100	0.02	60				○	2	HWC2-2	
VF-21	2	天井扇 (低騒音形)	150	500	40	-	1-100	0.02	60				○	2	MWC2-2 WWC2-2	
VF-22	1	天井扇 (低騒音形)	200	450	50	-	1-100	0.02	60				○	2	理科1	
VF-23	1	天井扇 (低騒音形)	200	350	40	-	1-100	0.02	60				○	2	理科2	
FE-1	1	消音BOX付シロッコファン	250	900	150	-	1-100	0.3	60		2		○	1	印刷・教材	
FE-2	1	消音BOX付シロッコファン (排気用)	250	800	140	-	1-100	0.3	60		1		○	1	器具庫a	FE-3と連動
FE-3	1	消音BOX付シロッコファン (給気用)	250	800	200	-	1-100	0.3	60		1		○	1	器具庫a	FE-2と連動
FE-4	1	消音BOX付シロッコファン	250	1200	170	-	1-100	0.5	60		2		○	1	MWC1-1	
FE-5	1	消音BOX付シロッコファン	250	1200	140	-	1-100	0.5	60		3		○	1	WWC1-1	
FE-6	1	消音BOX付シロッコファン	250	1000	210	-	1-100	0.4	60		2		○	1	MWC1-2	
FE-7	1	消音BOX付シロッコファン	250	1000	190	-	1-100	0.4	60		2		○	1	WWC1-2	
FE-8	2	消音BOX付シロッコファン (給気用)	250	1050	200	-	1-100	0.4	60		2		○	1	ランチルーム準備室	FE-9と連動
FE-9	2	消音BOX付シロッコファン (排気用)	250	1050	160	-	1-100	0.4	60		4		○	1	ランチルーム準備室	FE-8と連動
FE-10	1	消音BOX付シロッコファン	250	1200	170	-	1-100	0.5	60		2		○	2	MWC2-1	
FE-11	1	消音BOX付シロッコファン	250	1200	140	-	1-100	0.5	60		3		○	2	WWC2-1	
FE-12a	1	有圧換気扇 (排気形) 低騒音形	取付径 4.0cm	3000	90	-	1-100	0.2	60				1	アリーナ	FE-12bと連動 ウェザーカバー、バックガード、防虫網、フィルター	
FE-12b	1	有圧換気扇 (給気形) 低騒音形	取付径 4.0cm	3000	90	-	1-100	0.2	60				1	アリーナ	FE-12aと連動 ウェザーカバー、バックガード、防虫網、フィルター	

1. 機器仕様は、令和7年版公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)による。
2. 電気容量は参考値とする。

設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.
図名	換気設備 機器表 (2)				M- 17
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号				縮尺(A1) - 縮尺(A3) -
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月

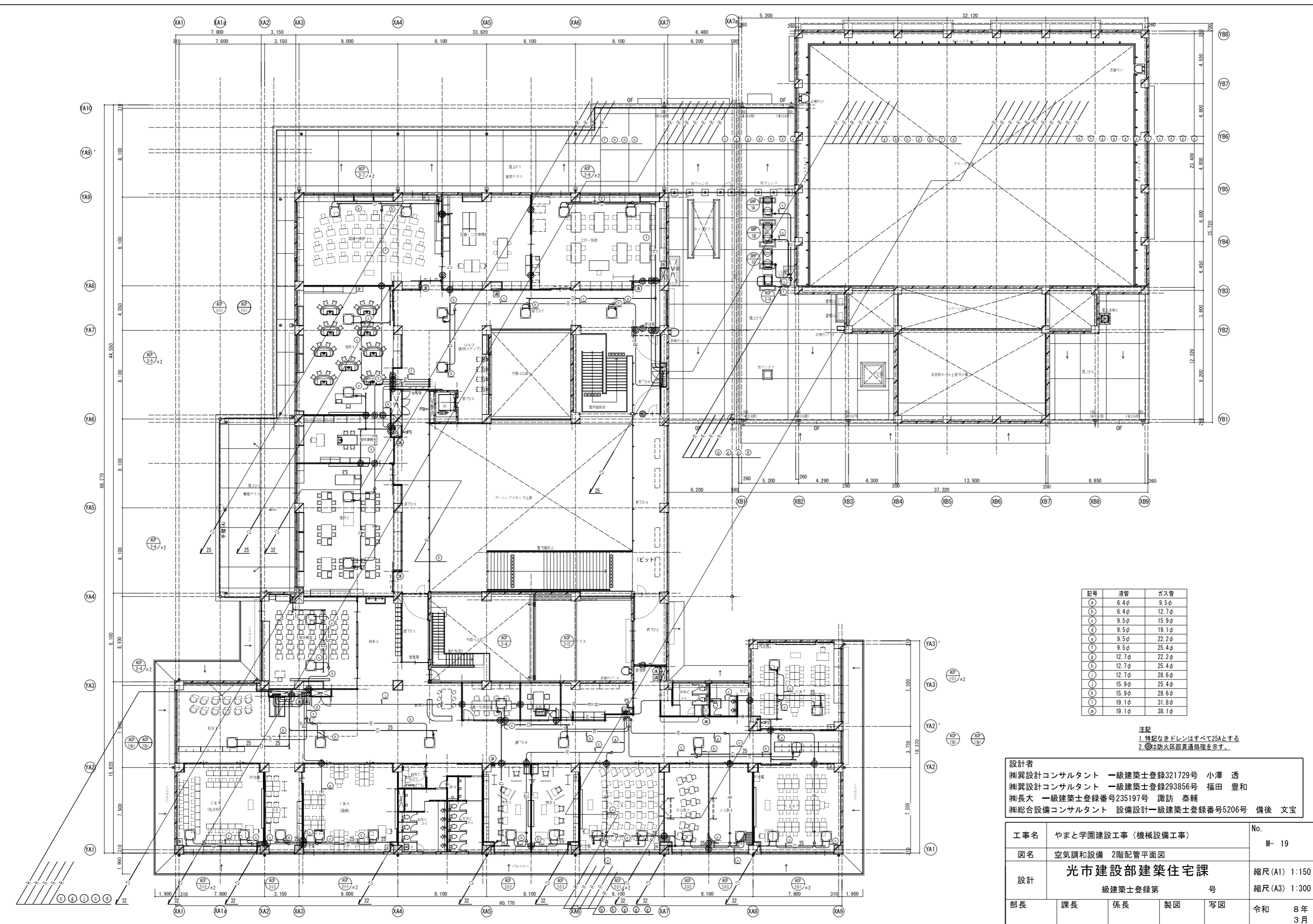


記号	液管	ガス管
a	6.4φ	9.5φ
b	6.4φ	12.7φ
c	9.5φ	15.9φ
d	9.5φ	19.1φ
e	9.5φ	22.2φ
f	9.5φ	25.4φ
g	12.7φ	22.2φ
h	12.7φ	25.4φ
i	12.7φ	28.6φ
j	15.9φ	25.4φ
k	15.9φ	28.6φ
l	19.1φ	31.8φ
m	19.1φ	38.1φ

注記  
1. 特記なきドレンはすべて25Aとする

設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M-18
図名	空気調和設備 1階配管平面図	縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:300
部長	課長 係長 製図 写図	令和 8年 3月	

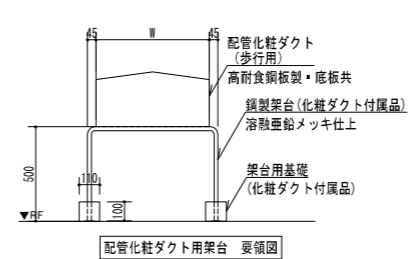
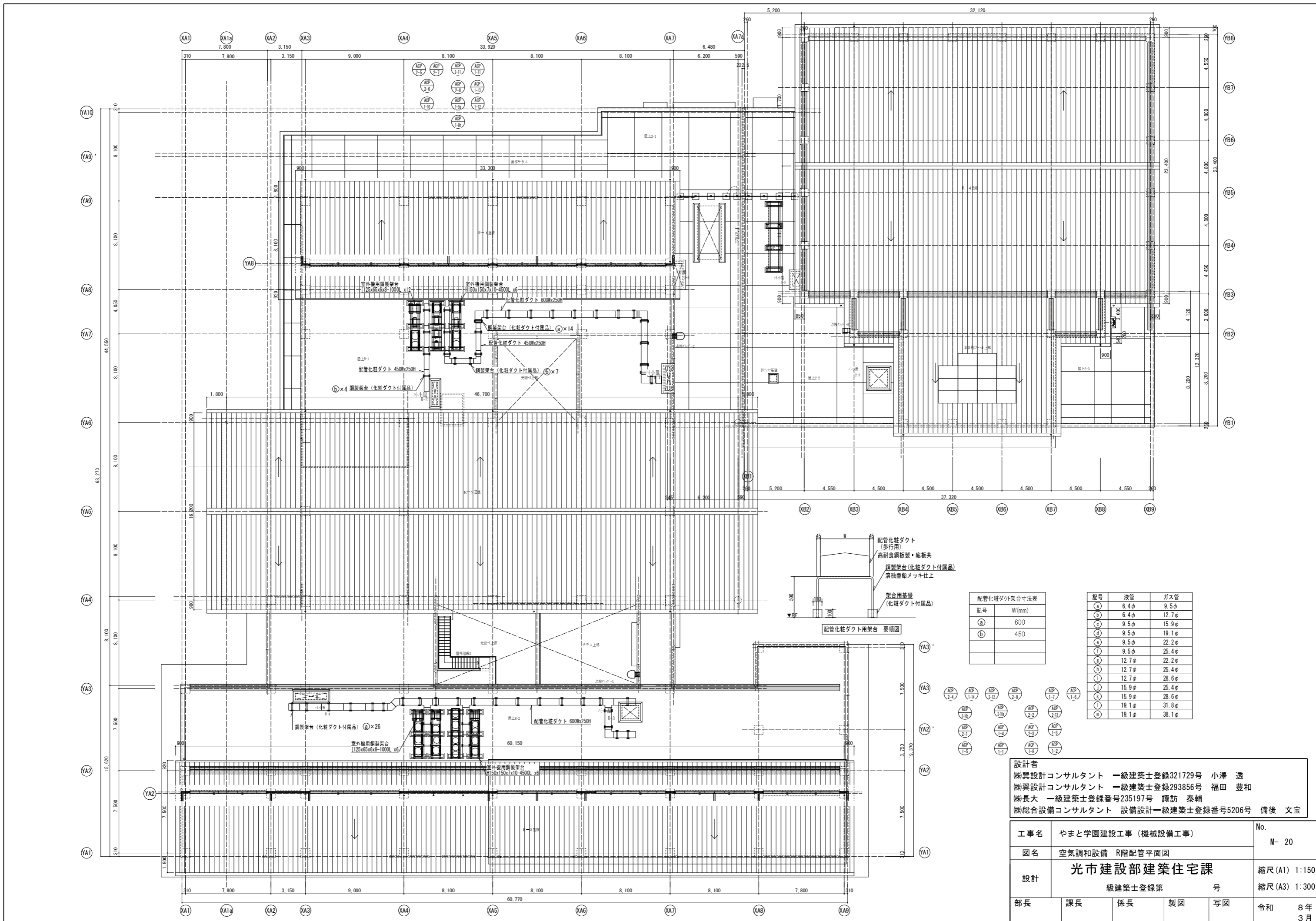


記号	液管	ガス管
a	6.4φ	9.5φ
b	6.4φ	12.7φ
c	9.5φ	15.9φ
d	9.5φ	19.1φ
e	9.5φ	22.2φ
f	9.5φ	25.4φ
g	12.7φ	22.2φ
h	12.7φ	25.4φ
i	12.7φ	28.6φ
j	15.9φ	25.4φ
k	15.9φ	28.6φ
l	19.1φ	31.8φ
m	19.1φ	38.1φ

注記  
 1. 特記なきドレンはすべて25Aとする  
 2. 〇は防火区画貫通処理を示す。

設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M-19
図名	空気調和設備 2階配管平面図	縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:300
部長	課長 係長 製図 写図	令和 8年 3月	



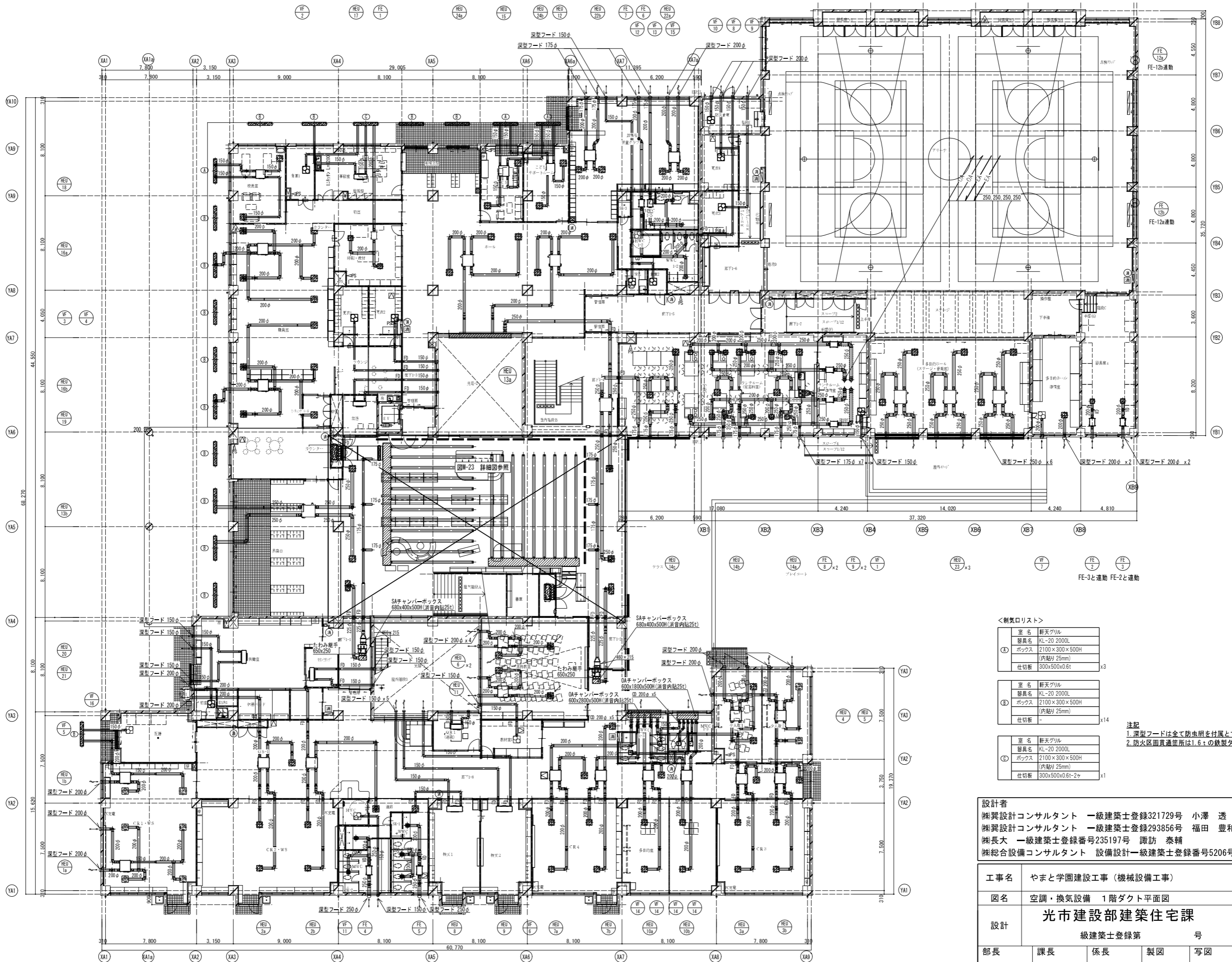
配管化ダクト架台寸法表

記号	W(mm)
Ⓐ	600
Ⓓ	450

記号	液管	ガス管
Ⓐ	6.4φ	9.5φ
Ⓑ	6.4φ	12.7φ
Ⓒ	9.5φ	15.9φ
Ⓓ	9.5φ	19.1φ
Ⓔ	9.5φ	22.2φ
Ⓚ	9.5φ	25.4φ
Ⓛ	12.7φ	22.2φ
Ⓜ	12.7φ	25.4φ
Ⓨ	12.7φ	28.6φ
Ⓩ	15.9φ	25.4φ
ⓐ	15.9φ	28.6φ
ⓑ	19.1φ	31.8φ
Ⓒ	19.1φ	38.1φ

設計者  
 (株)異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株)異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株)長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株)総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M-20
図名	空気調和設備 R階配管平面図	縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:300
部長	課長	係長	製図
			写図
			令和 8年 3月



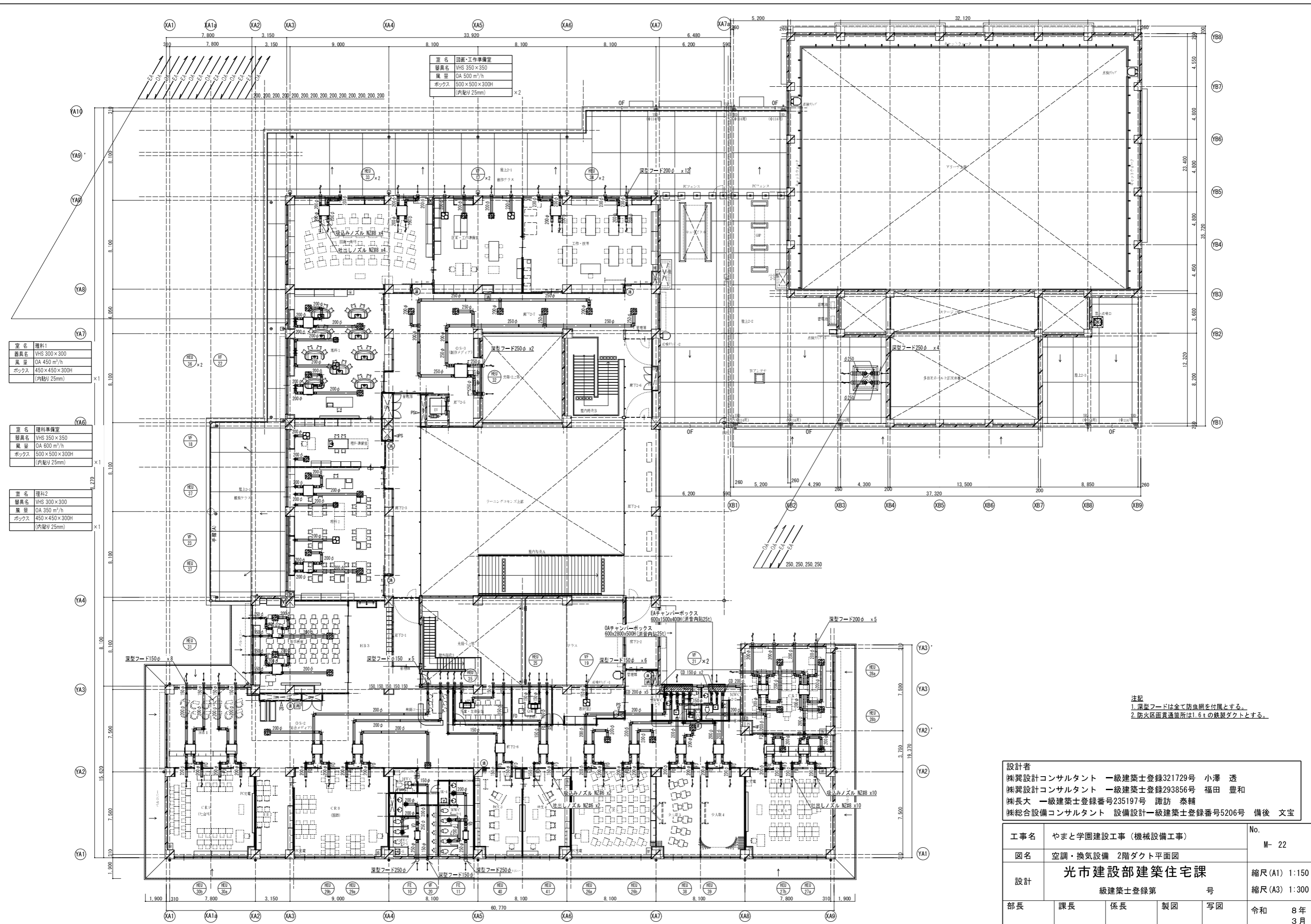
<新気口リスト>

室名	軒先グリル
器具名	KL-20 2000L
ボックス	2100×300×500H (内貼り 25mm)
仕切板	300×500×0.6t
	x3
室名	軒先グリル
器具名	KL-20 2000L
ボックス	2100×300×500H (内貼り 25mm)
仕切板	-
	x14
室名	軒先グリル
器具名	KL-20 2000L
ボックス	2100×300×500H (内貼り 25mm)
仕切板	300×500×0.6t-2+
	x1

注記  
 1. 深型フードは全て防虫網を付属とする。  
 2. 防火区画貫通箇所は1.6tの鉄製ダクトとする。

設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

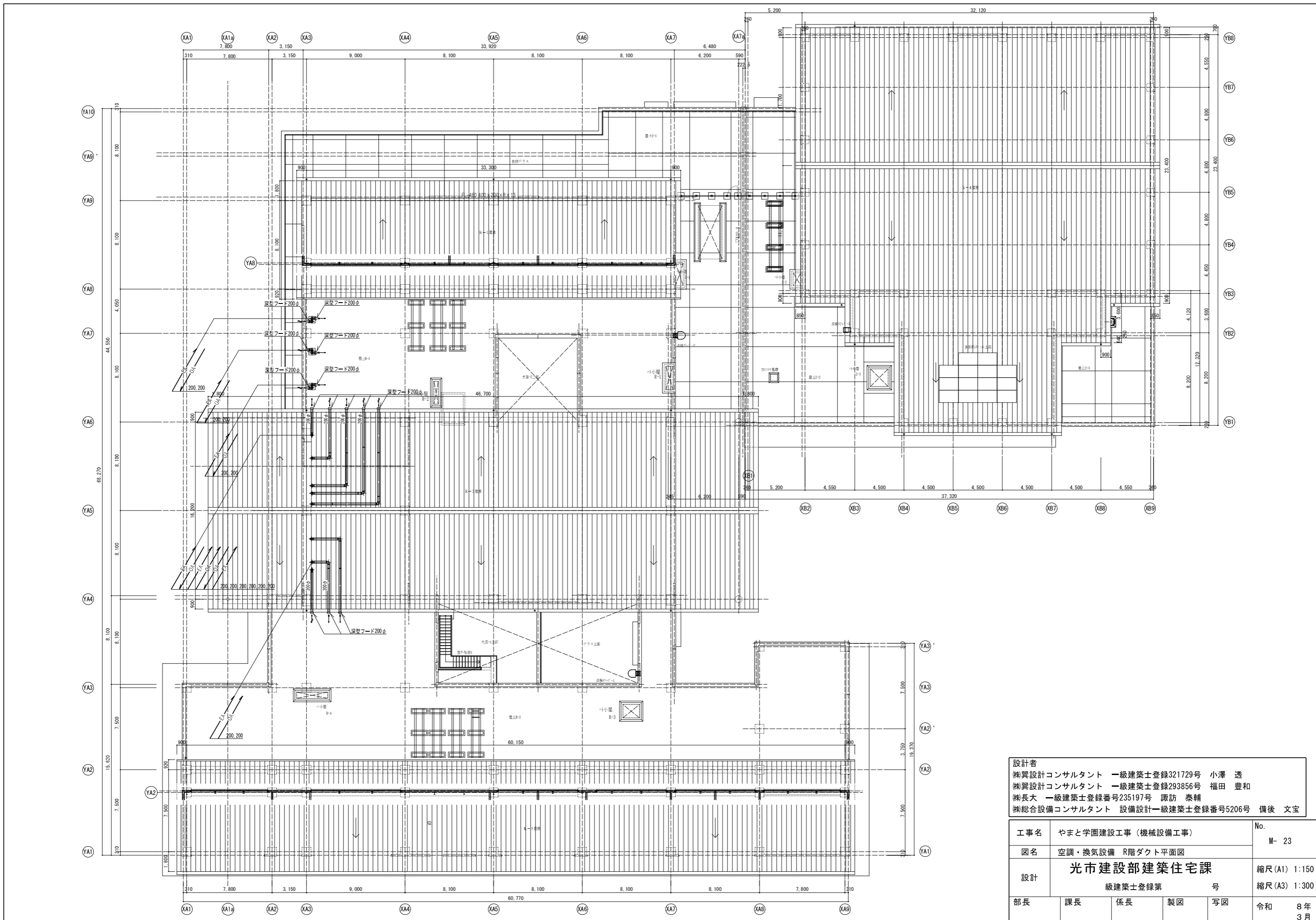
工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M- 21
図名	空調・換気設備 1階ダクト平面図		
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺(A1) 1:150 縮尺(A3) 1:300	
部長	課長 係長 製図 写図	令和 8年 3月	



注記  
 1. 深型フードは全て防虫網を付属とする。  
 2. 防火区画貫通箇所は1.6tの鉄製ダクトとする。

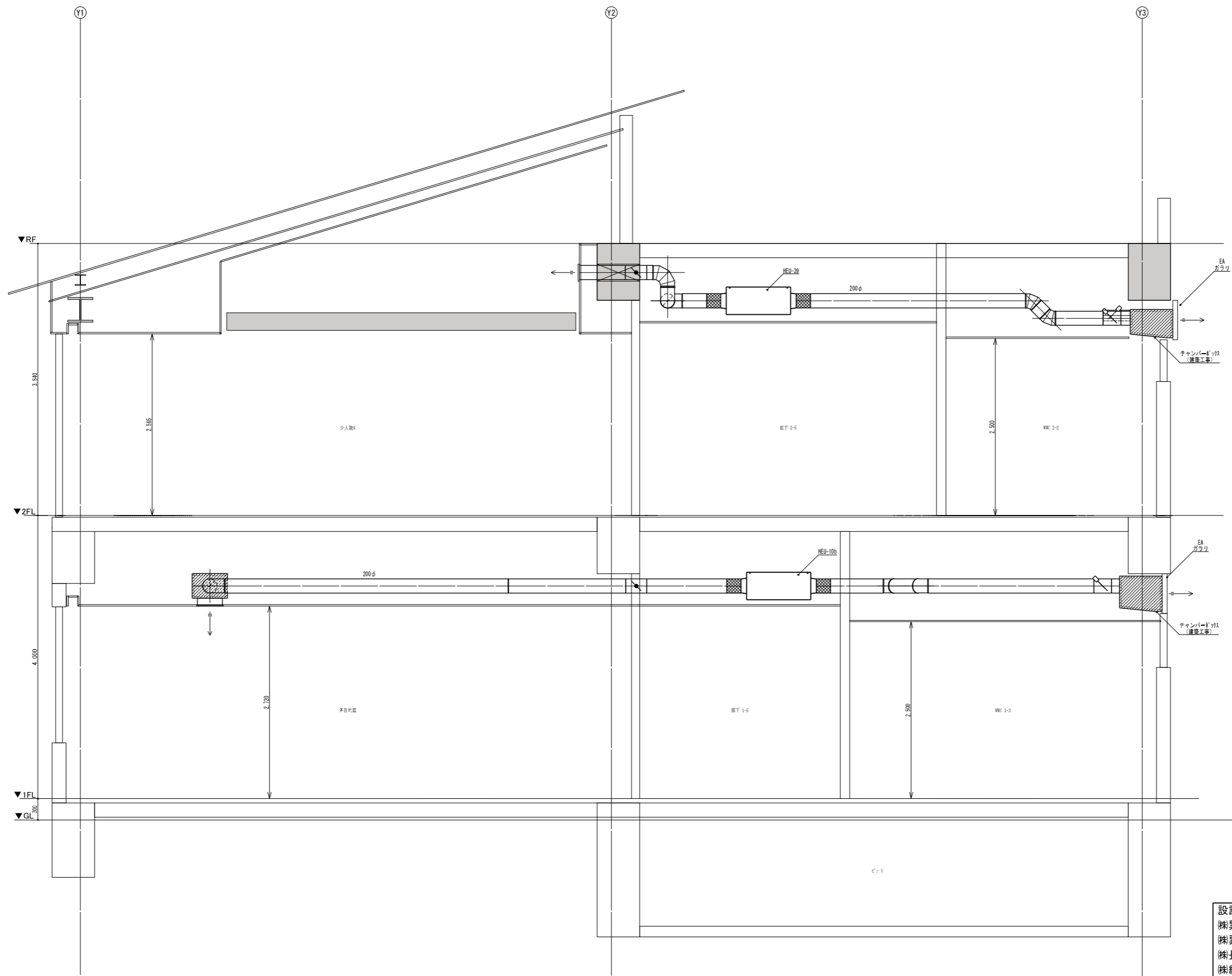
設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M- 22
図名	空調・換気設備 2階ダクト平面図	縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:300
部長	課長 係長 製図 写図	令和 8年 3月	



設計者  
 株式会社 小澤 透  
 株式会社 福田 豊和  
 株式会社 諏訪 泰輔  
 株式会社 備後 文宝

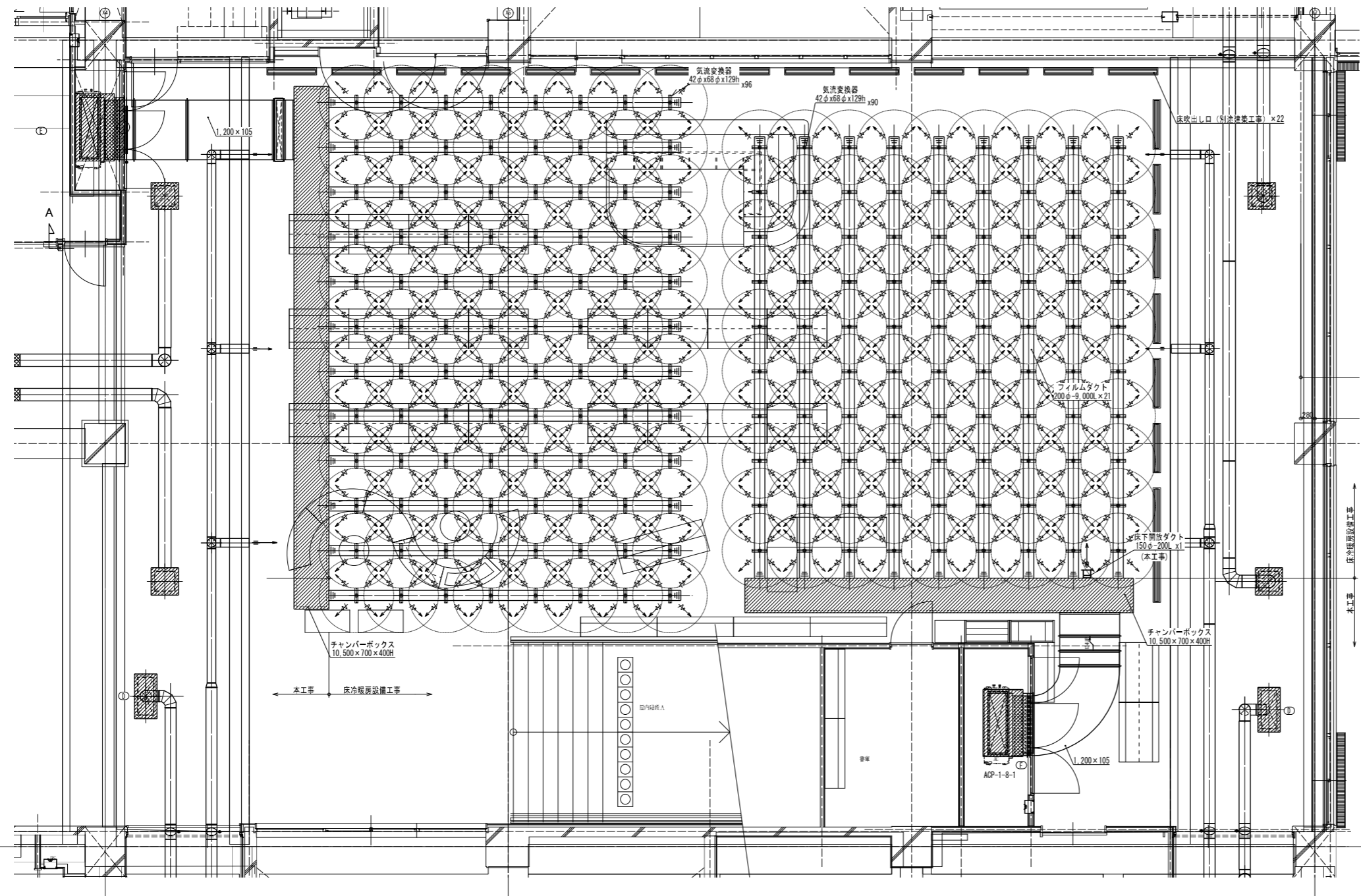
工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M-23
図名	空調・換気設備 R階ダクト平面図	縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部 建築住宅課 級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:300
部長	課長	係長	製図
			写図
			令和 8年 3月



断面詳細図 (ダクト) S=1:30

設計者  
 (株)設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株)設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株)長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株)総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M- 24
図名	空調・換気設備 断面詳細図 (ダクト)		
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺 (A1)	1:30
		縮尺 (A3)	1:60
部長	課長	係長	製図
			写図
		令和	8年
			3月

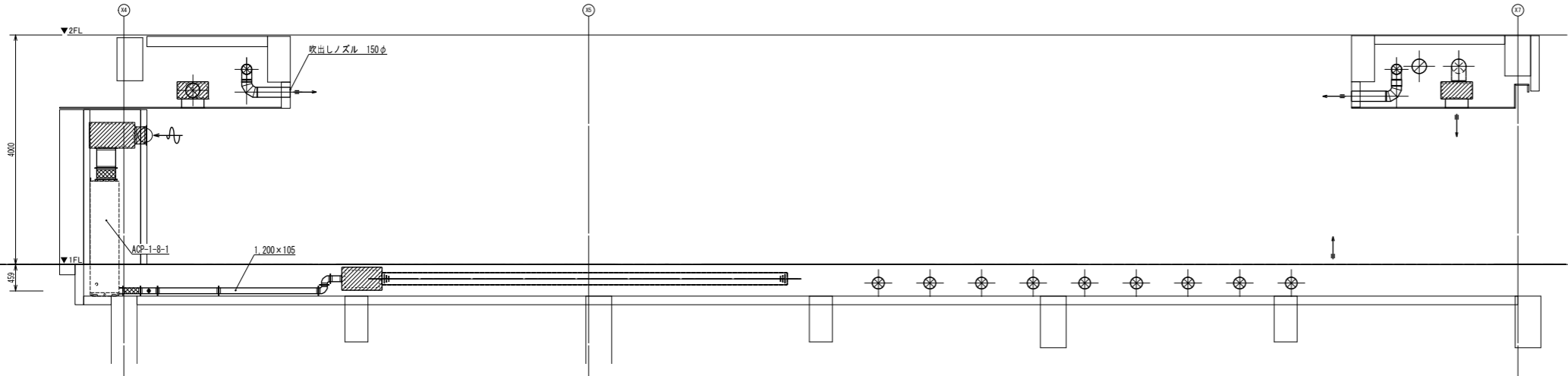


室名	ラーニングcommons
器具名	VHS 750×300
風量	SA 960 m³/h
ボックス	900×450×450H
	(内貼り 25mm)
	×2

室名	機械室
器具名	VHS 1200×300
風量	SA 4,200 m³/h
ボックス	1350×800×450H
	(内貼り 25mm)
	×1

室名	機械室
器具名	VHS 1200×300
風量	4,200 m³/h
ボックス	1350×800×450H
	(内貼り 25mm)
	×1

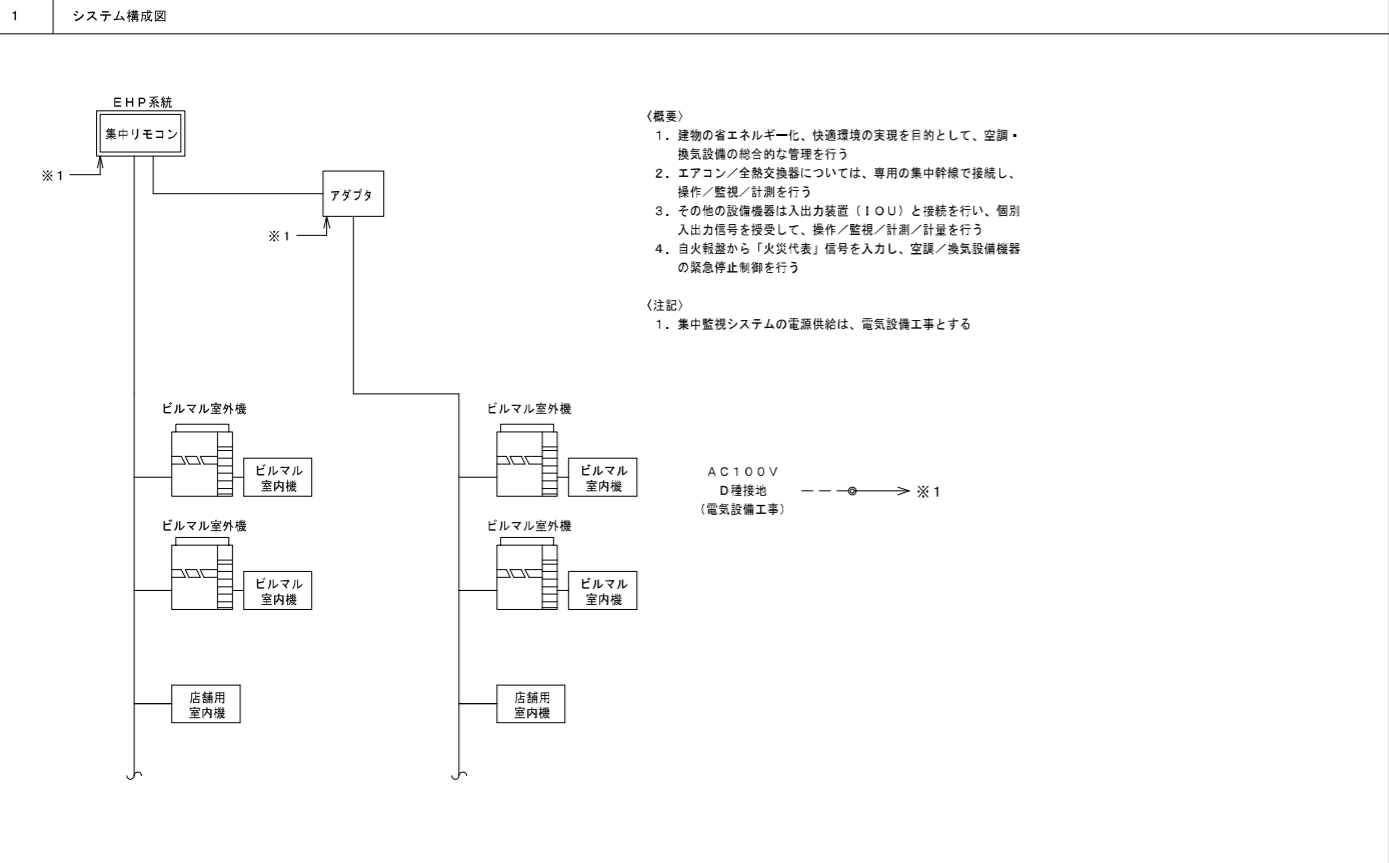
1階ラーニングcommons詳細平面図 S=1:50



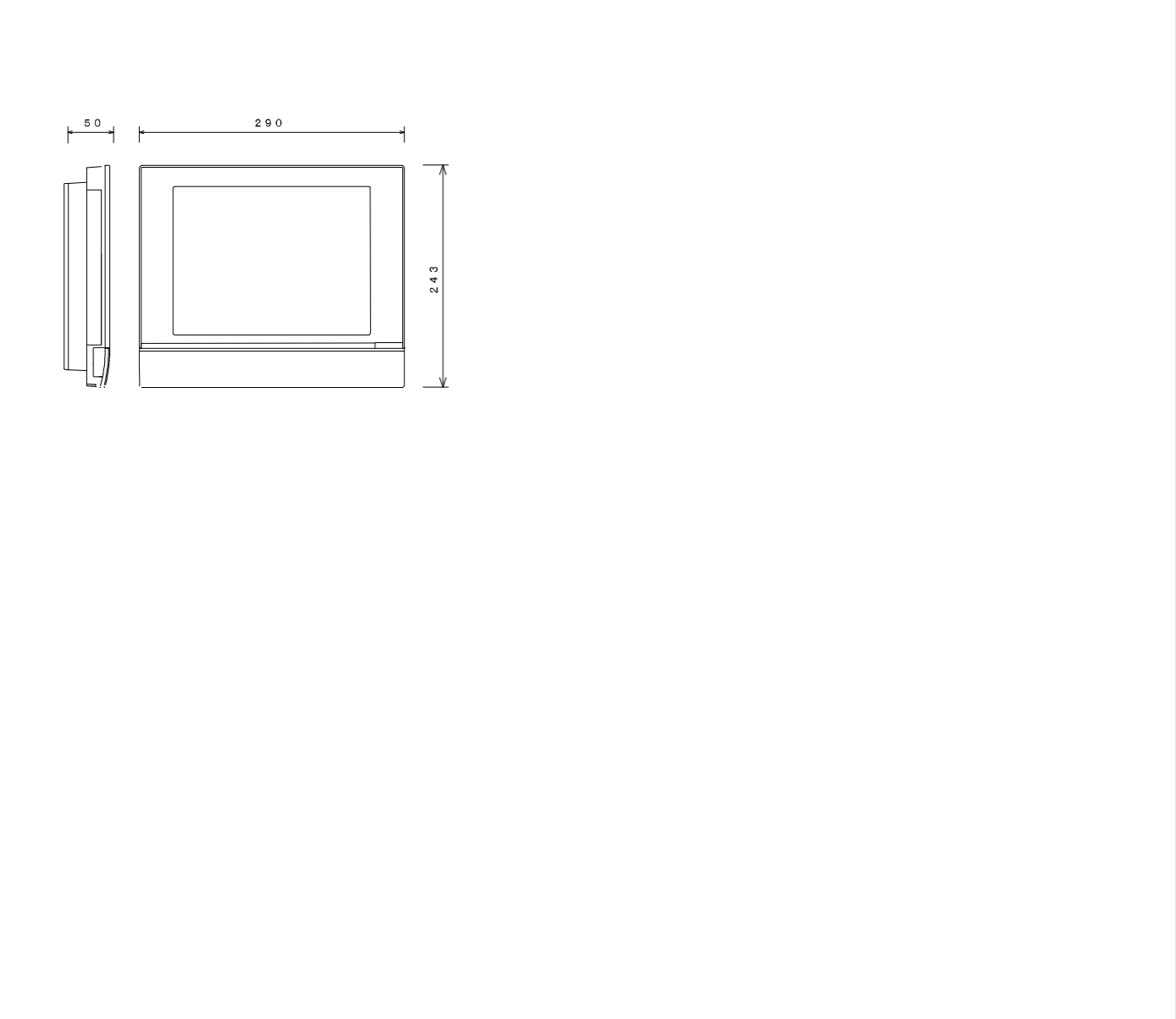
断面A-A' S=1:50

設計者  
 (株)異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株)異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株)長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株)総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M-25
図名	空調・換気設備 ラーニングcommons詳細図		
設計	光市建設部建築住宅課	縮尺(A1)	1:50
	級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:100
部長	課長	係長	製図
			写図
			令和 8年 3月



2 集中リモコン参考姿図

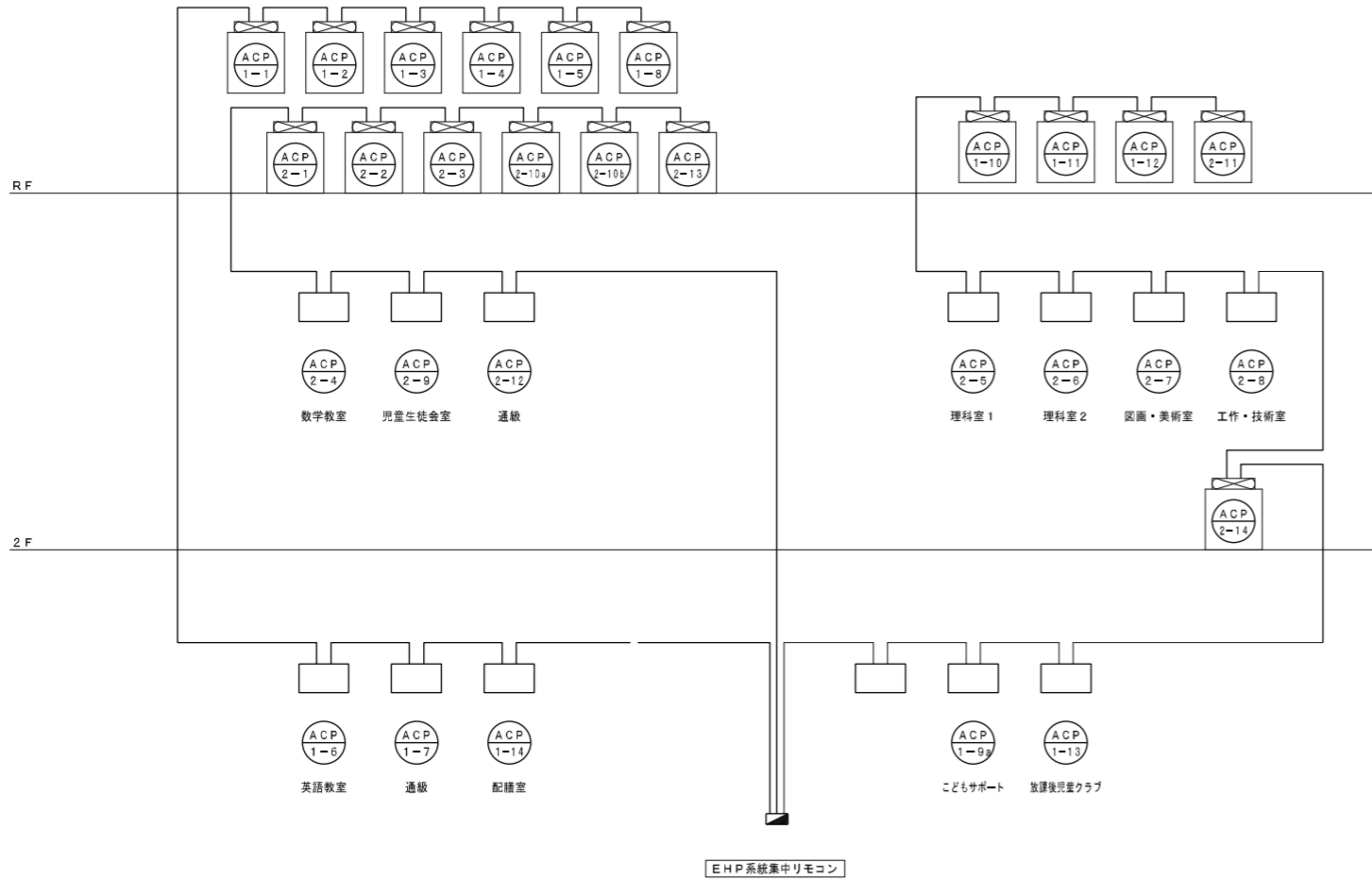


設計者  
 (株) 巽設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株) 巽設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株) 長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株) 総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事（機械設備工事）				No.	M- 26
図名	自動制御設備 システム構成図					
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺(A1) NS	縮尺(A3) NS
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年	3月

凡例	
	システム制御盤
	ビル用マルチエアコン室外機
	店舗用エアコン室内機
	集中幹線 (CVV1, 2.5□-2C)

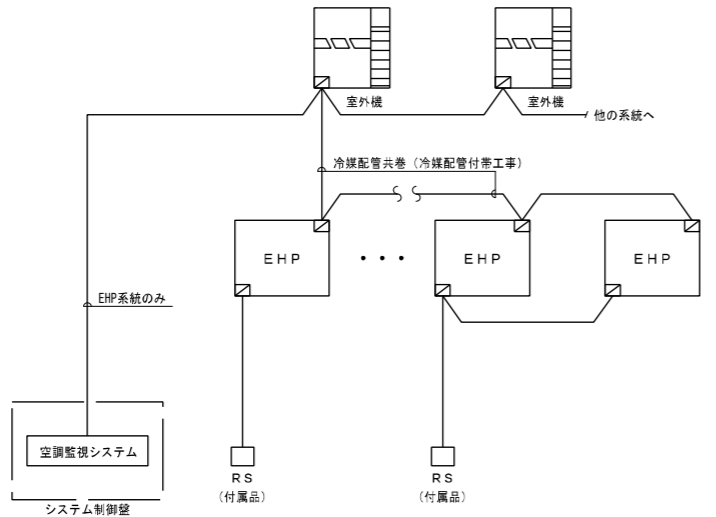
- <注記>
- 同一集中幹線に接続する機器は順不同とする。
  - 集中監視に必要な空調機器側アダプター類については、空調機器付属品とする。
  - 空調機器側アダプター類の取付は空調機器付帯工事とする。



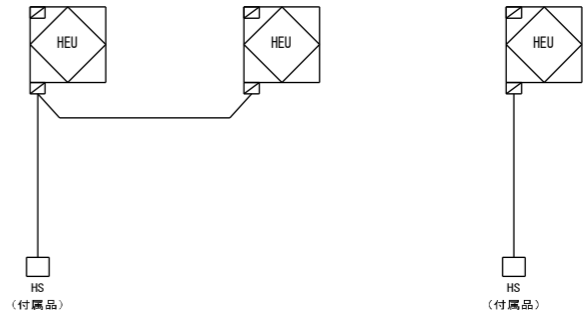
記号	監視内容 名称	リモート盤	現場制御盤	集中機器	操作/監視				監視		計測		備考	
					発停 状態 監視	発停 状態 切替	設定	状態 監視	状態	警報	温度	アナログ 積算		
＜ビル用マルチエアコン＞														
ACP-1-1	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-1-1	室内機 (1階 普通教室1)	システム制御盤	ACP-1-1	○	3		3	3				3		
ACP-1-1-2	室内機 (1階 普通教室2)	システム制御盤	ACP-1-1	○	2		2	2				2		
ACP-1-2	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-2-1	室内機 (1階 普通教室3)	システム制御盤	ACP-1-2	○	2		2	2				2		
ACP-1-2-2	室内機 (1階 多目的教室)	システム制御盤	ACP-1-2	○	2		2	2				2		
ACP-1-3	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-3-1	室内機 (1階 普通教室4)	システム制御盤	ACP-1-3	○	2		2	2				2		
ACP-1-3-2	室内機 (1階 特別支援教室1)	システム制御盤	ACP-1-3	○	1		1	1				1		
ACP-1-3-3	室内機 (1階 特別支援教室2)	システム制御盤	ACP-1-3	○	1		1	1				1		
ACP-1-4	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-4-1	室内機 (1階 保健室)	システム制御盤	ACP-1-4	○	2		2	2				2		
ACP-1-4-2	室内機 (1階 カウンセリング室)	システム制御盤	ACP-1-4	○	1		1	1				1		
ACP-1-5	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-5-1	室内機 (1階 OS)	システム制御盤	ACP-1-5	○	5		5	5				5		
ACP-1-8	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-8-1	室内機 (1階 ラーニングコモンズ)	システム制御盤	ACP-1-8	○	2		2	2				2		
ACP-1-8-2	室内機 (1階 ラーニングコモンズ)	システム制御盤	ACP-1-8	○	2		2	2				2		
ACP-1-10	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-10-1	室内機 (1階 職員室)	システム制御盤	ACP-1-10	○	6		6	6				6		
ACP-1-10-2	室内機 (1階 事務室)	システム制御盤	ACP-1-10	○	2		2	2				2		
ACP-1-10-3	室内機 (1階 校長室)	システム制御盤	ACP-1-10	○	1		1	1				1		
ACP-1-10-4	室内機 (1階 放送室)	システム制御盤	ACP-1-10	○	1		1	1				1		
ACP-1-11	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-11-1	室内機 (1階 ランチルーム)	システム制御盤	ACP-1-11	○	4		4	4				4		
ACP-1-12	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-1-12-1	室内機 (1階 ホワイエ)	システム制御盤	ACP-1-12	○	4		4	4				4		
ACP-2-1	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-2-1-1	室内機 (2階 普通教室8)	システム制御盤	ACP-2-1	○	2		2	2				2		
ACP-2-1-2	室内機 (2階 普通教室9)	システム制御盤	ACP-2-1	○	2		2	2				2		
ACP-2-1-3	室内機 (2階 HB2)	システム制御盤	ACP-2-1	○	1		1	1				1		
ACP-2-2	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-2-2-1	室内機 (2階 普通教室5)	システム制御盤	ACP-2-2	○	2		2	2				2		
ACP-2-2-2	室内機 (2階 特別支援教室3)	システム制御盤	ACP-2-2	○	1		1	1				1		
ACP-2-2-3	室内機 (2階 特別支援教室4)	システム制御盤	ACP-2-2	○	1		1	1				1		
ACP-2-3	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-2-3-1	室内機 (2階 普通教室6)	システム制御盤	ACP-2-3	○	2		2	2				2		
ACP-2-3-2	室内機 (2階 少人数教室3)	システム制御盤	ACP-2-3	○	1		1	1				1		
ACP-2-3-3	室内機 (2階 少人数教室4)	システム制御盤	ACP-2-3	○	1		1	1				1		
ACP-2-10a	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-2-10a-1	室内機 (2階 総合メディア (西))	システム制御盤	ACP-2-10a	○	3		3	3				3		
ACP-2-10b	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-2-10b-1	室内機 (2階 総合メディア (東))	システム制御盤	ACP-2-10b	○	3		3	3				3		
ACP-2-11	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-2-11-1	室内機 (2階 創造メディア)	システム制御盤	ACP-2-11	○	4		4	4				4		
ACP-2-13	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-2-13-1	室内機 (1階 少人数教室1)	システム制御盤	ACP-2-13	○	1		1	1				1		
ACP-2-13-2	室内機 (1階 少人数教室2)	システム制御盤	ACP-2-13	○	1		1	1				1		
ACP-2-13-3	室内機 (2階 普通教室7)	システム制御盤	ACP-2-13	○	2		2	2				2		
ACP-2-14	ビル用マルチエアコン室外機													
ACP-2-14-1	室内機 (1階 多目的ホール)	システム制御盤	ACP-2-14	○	2		2	2				2		
＜店舗用エアコン＞														
ACP-1-6	店舗用エアコン (1階 英語教室)	システム制御盤	ACP-1-6	○	1		1	1				1		
ACP-1-7	店舗用エアコン (1階 通級)	システム制御盤	ACP-1-7	○	1		1	1				1		
ACP-1-9a	店舗用エアコン (1階 こどもサポート)	システム制御盤	ACP-1-9a	○	1		1	1				1		
ACP-1-9b	店舗用エアコン (1階 こどもサポート)	システム制御盤	ACP-1-9b	○	1		1	1				1		
ACP-1-13	店舗用エアコン (1階 放課後児童クラブ)	システム制御盤	ACP-1-13	○	1		1	1				1		
ACP-1-14	店舗用エアコン (1階 配膳室)	システム制御盤	ACP-1-14	○	1		1	1				1		
ACP-2-4	店舗用エアコン (2階 数学教室)	システム制御盤	ACP-2-4	○	1		1	1				1		
ACP-2-5	店舗用エアコン (2階 理科室1)	システム制御盤	ACP-2-5	○	1		1	1				1		
ACP-2-6	店舗用エアコン (2階 理科室2)	システム制御盤	ACP-2-6	○	1		1	1				1		
ACP-2-7	店舗用エアコン (2階 図画・美術室)	システム制御盤	ACP-2-7	○	1		1	1				1		
ACP-2-8	店舗用エアコン (2階 工作・技術室)	システム制御盤	ACP-2-8	○	1		1	1				1		
ACP-2-9	店舗用エアコン (2階 児童生徒会室)	システム制御盤	ACP-2-9	○	1		1	1				1		
ACP-2-12	店舗用エアコン (2階 通級)	システム制御盤	ACP-2-12	○	1		1	1				1		
＜その他＞														
	デマンド信号	システム制御盤	キュービクル										1	

設計者  
 (株) 巽設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株) 巽設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株) 長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株) 総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

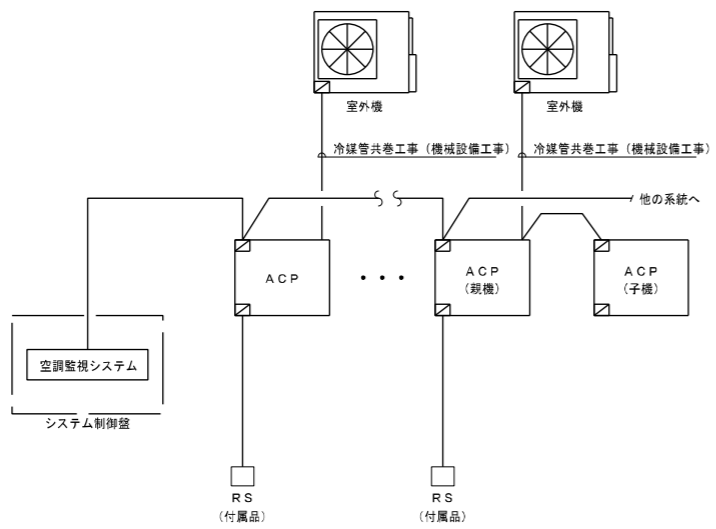
工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M- 27
図名	自動制御設備 幹線系統図、管理点一覧表					
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺 (A1) NS	縮尺 (A3) NS
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年	3月



- 〈自動制御設備工事内容〉
1. 手元リモコン (RS) 工事
    - 1) 手元リモコン (RS) の取付。
    - 2) 手元リモコン (RS) の配管配線および結線。
  2. 集中幹線工事
    - 1) 集中幹線の配管配線および結線。
- 〈監視項目〉
1. 空調監視システムとの通信
    - 1) ビル用マルチエアコン・ガスヒートポンプエアコン  
発停・状態・警報・設定温度・設定温度制限※  
・運転モード切替・計測・異常コード
- 〈注記〉
1. 手元リモコン (RS) は、機器付属品とする。
  2. 集中幹線の接続に必要なアダプタ類は、機器付属品とする。
  3. アダプタ類の取付は、機器付帯工事とする。
  4. 室内外連絡線は冷媒配管共巻とし、冷媒配管付帯工事とする。
  5. 電源供給工事は電気設備工事とする。
- ※設定温度制限：設定温度の上限/下限値を設定することが可能。



- 〈制御内容〉
1. 操作
    - 手元リモコン (HS) により全熱交換器の操作を行う。
- 〈注記〉
- ・電源送りは、電気工事とする。
  - ・手元リモコン (HS) は全熱交換器付属品とする。



- 〈自動制御設備工事内容〉
1. 手元リモコン (RS) 工事
    - 1) 手元リモコン (RS) の取付。
    - 2) 手元リモコン (RS) の配管配線および結線。
  2. 集中幹線工事
    - 1) 集中幹線の配管配線および結線。
- 〈監視項目〉
1. 空調監視システムとの通信
    - 1) 店舗用エアコン  
発停・状態・警報・設定温度・設定温度制限※  
・運転モード切替・計測・異常コード
- 〈注記〉
1. 手元リモコン (RS) は、機器付属品とする。
  2. 集中幹線の接続に必要なアダプタ類は、機器付属品とする。
  3. アダプタ類の取付は、機器付帯工事とする。
  4. 室内外連絡線は冷媒配管共巻とし、冷媒配管付帯工事とする。
  5. 電源供給工事は電気設備工事とする。
- ※設定温度制限：設定温度の上限/下限値を設定することが可能。

設計者  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株) 長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株) 総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M- 28
図名	自動制御設備 計装図 (空調設備)	設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号
部長	課長	係長	製図
令和 8年 3月		写図	縮尺 (A1) NS 縮尺 (A3) NS

記号	系統名	台数	GS
GHW-1	1F ランチルーム	1	1
	1F ランチルーム	1	1
	1F ランチルーム	1	1

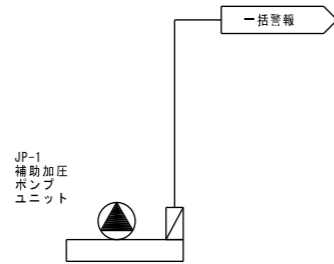
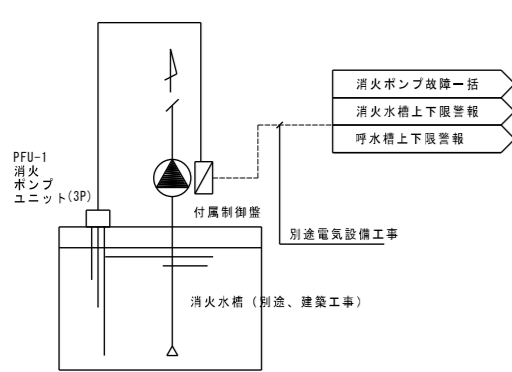
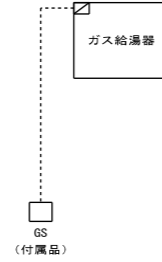
記号	系統名	台数	GS
GHW-2	1F 保健室	1	1

<制御内容>

1. 操作  
手元リモコン (GS) により、ガス給湯器の操作を行う。

(注記)

- ・電源送りは、電気工事とする。
- ・手元リモコン (GS) はガス給湯器付属品とする。

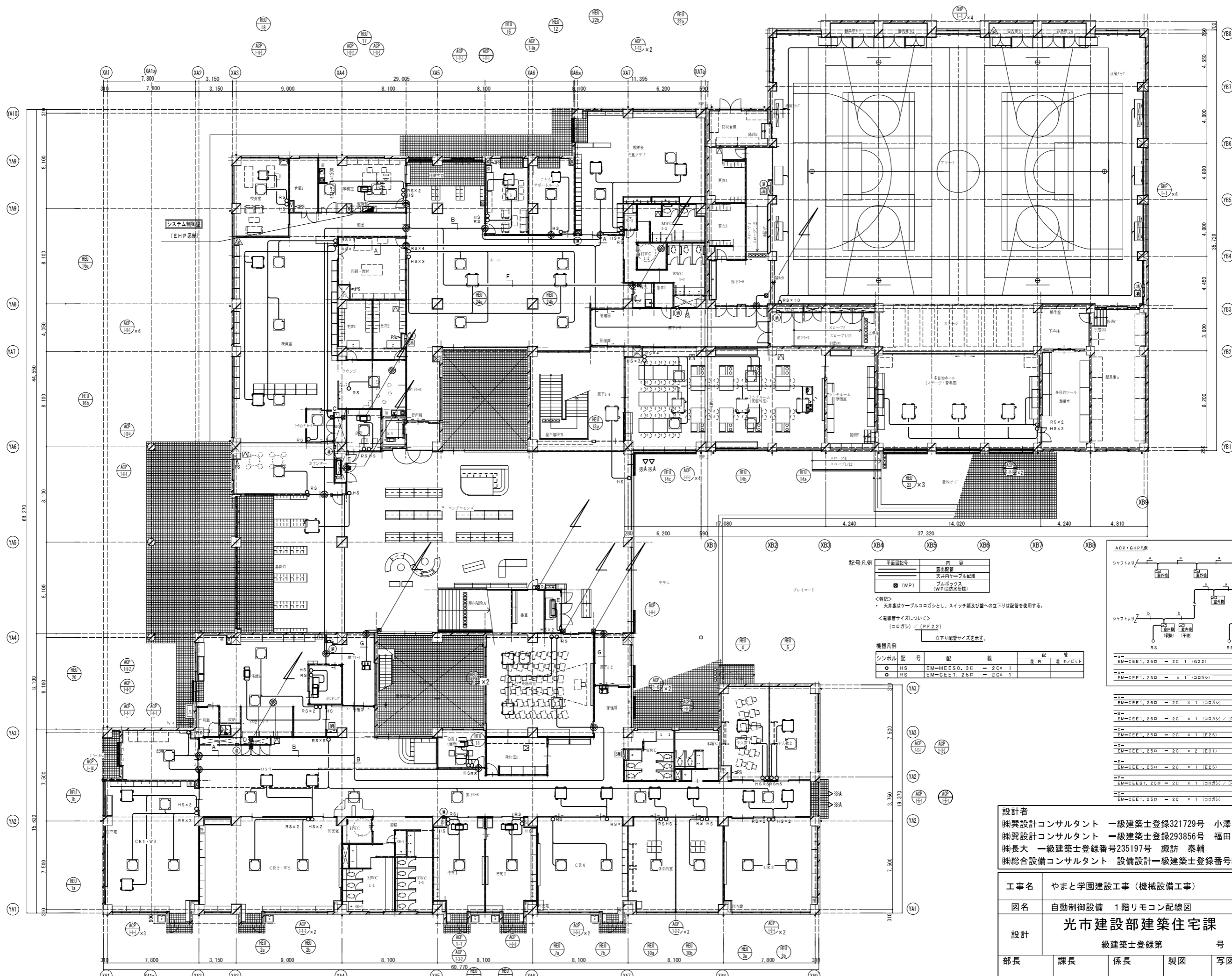


- 制御項目  
1. 水位監視  
水位異常時、警報を出力する。(上限/下限)

(注記) 1. 各配線要領は別図詳細図を参照のこと。

設計者  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株) 長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株) 総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

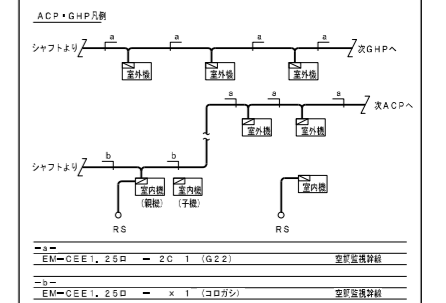
工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.
図名	自動制御設備 計装図 (衛生設備)				M- 29
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺 (A1) NS 縮尺 (A3) NS
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月



記号凡例	平面記号	内容
		露出配管
		天井内ケーブル配管
		プルボックス (WPは防水仕様)

<特記>  
 ・天井裏はケーブルコゴシとし、スイッチ箱及び盤への立下り配管を使用する。  
 ・電線管サイズについて (コゴシ) / (PF22) 立下り配管サイズを示す。

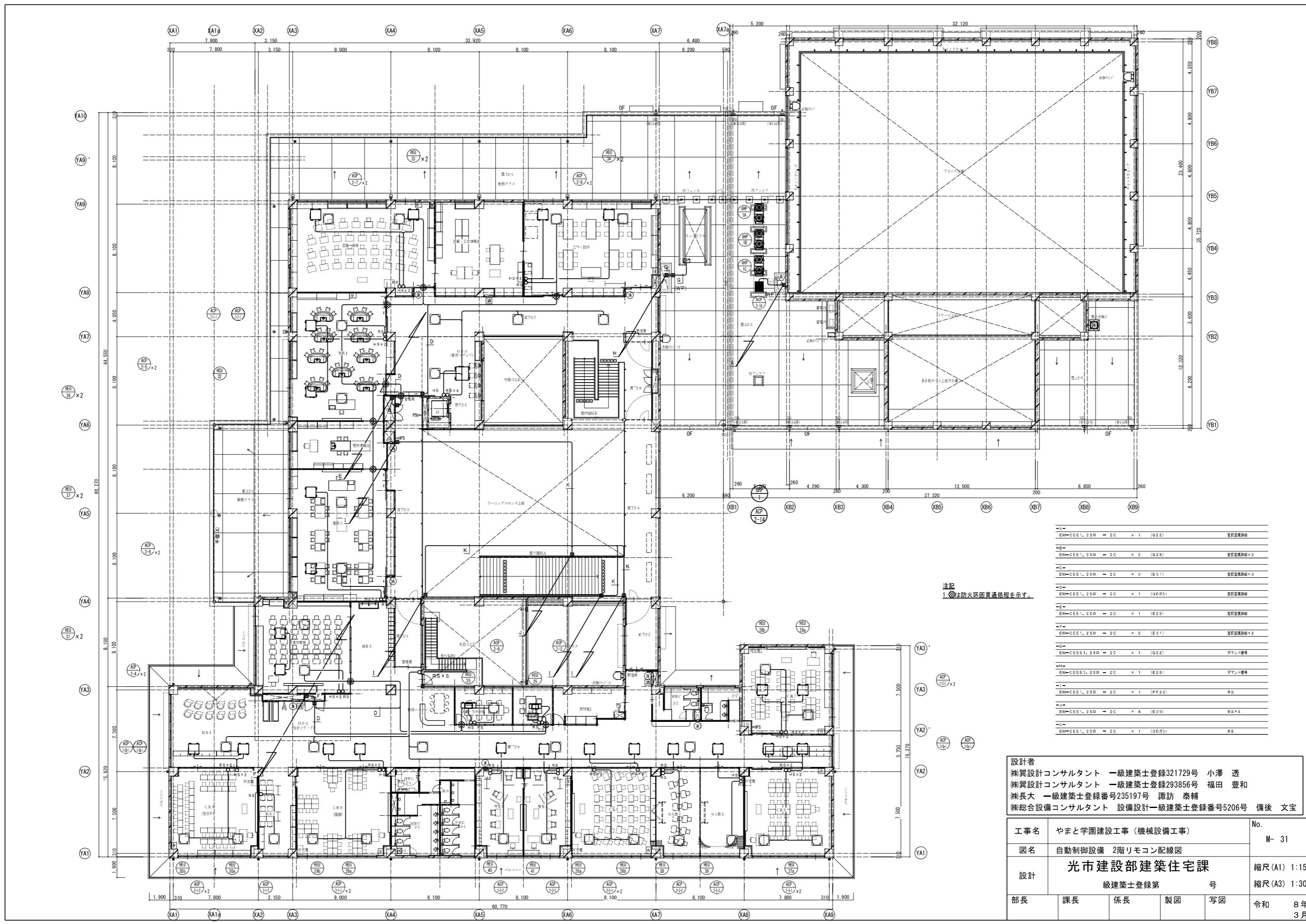
機器凡例	シンボル	記号	配管	機	配管	管径	注
	○	HS	EM-MEES0, 3D	- 2Ck 1			
	○	RS	EM-CEE1, 25D	- 2Ck 1			



EM-CEE1, 25D	- 2C x 1 (G22)	配管設備線
EM-CEE1, 25D	- 2C x 1 (コゴシ)	配管設備線
EM-CEE1, 25D	- 2C x 1 (コゴシ) / (PF22)	配管設備線
EM-CEE1, 25D	- 2C x 1 (E25)	配管設備線
EM-CEE1, 25D	- 2C x 2 (E31)	配管設備線 x 2
EM-CEE1, 25D	- 2C x 1 (E25)	RS
EM-CEE1, 25D	- 2C x 1 (コゴシ) / (PF22)	リマンド線
EM-CEE1, 25D	- 2C x 1 (コゴシ)	RS

設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M-30
図名	自動制御設備 1階リモコン線図	縮尺 (A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺 (A3)	1:300
部長	課長 係長 製図 写図	令和 8年 3月	

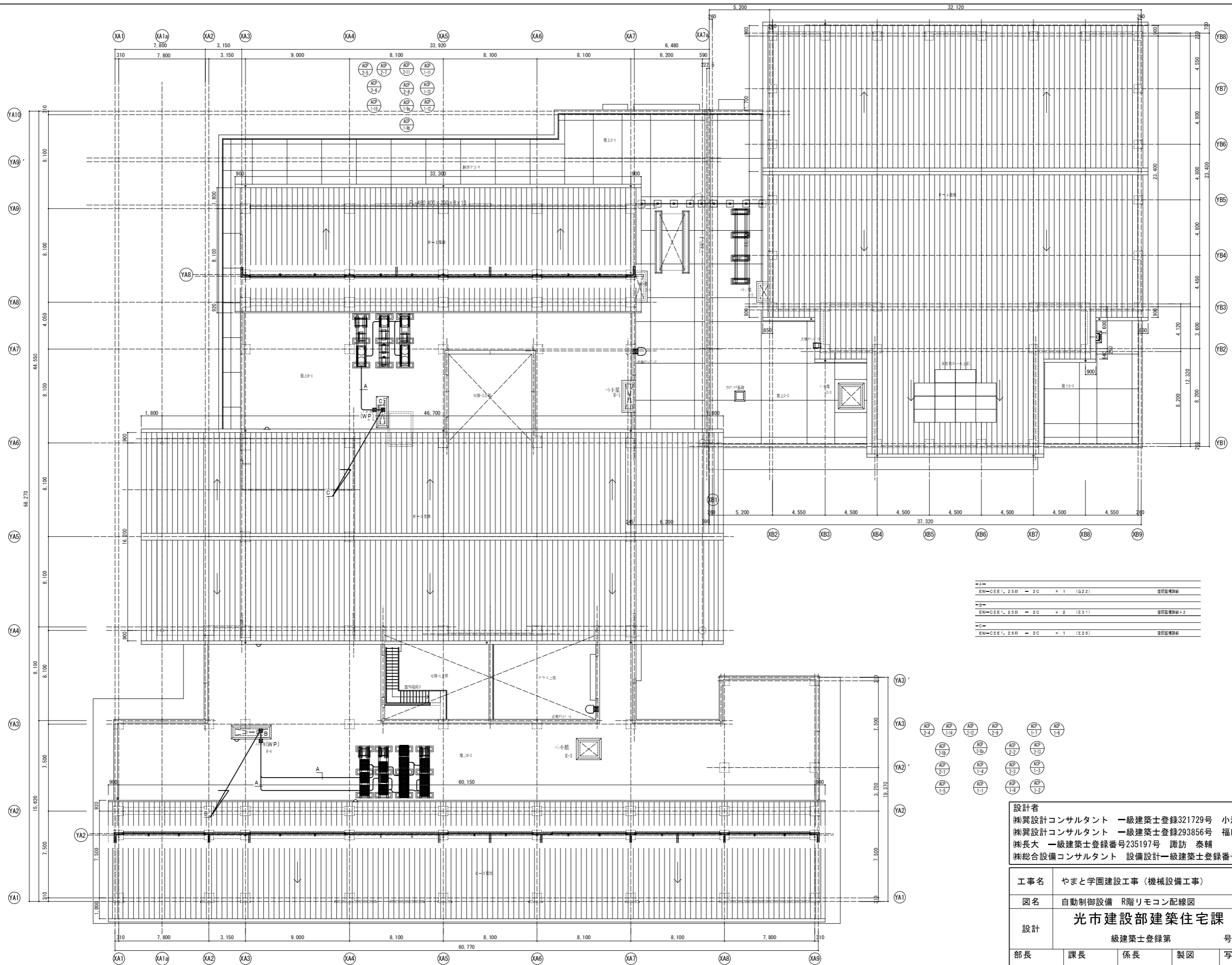


-A-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 1 (G22)	監視監視線
-B-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 2 (G28)	監視監視線×2
-C-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 3 (E31)	監視監視線×3
-D-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 1 (コダガシ)	監視監視線
-E-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 1 (E25)	監視監視線
-F-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 2 (E31)	監視監視線×2
-G-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 1 (G22)	ディマンド線
-H-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 1 (E25)	ディマンド線
-I-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 1 (PF22)	RS
-J-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 4 (E39)	RS×4
-K-	EM=CSE1, 2.5D - 2C × 1 (コダガシ)	RS

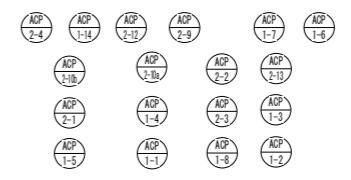
注記  
1. 防火区画貫通処理を示す。

設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M-31
図名	自動制御設備 2階リモコン配線図	縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:300
部長	課長 係長 製図 写図	令和 8年 3月	



EM-C EE1, 2.5D	- 2C	x 1	(G22)	空閉設備線
EM-C EE1, 2.5D	- 2C	x 2	(E31)	空閉設備線 x 2
EM-C EE1, 2.5D	- 2C	x 1	(E25)	空閉設備線



設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

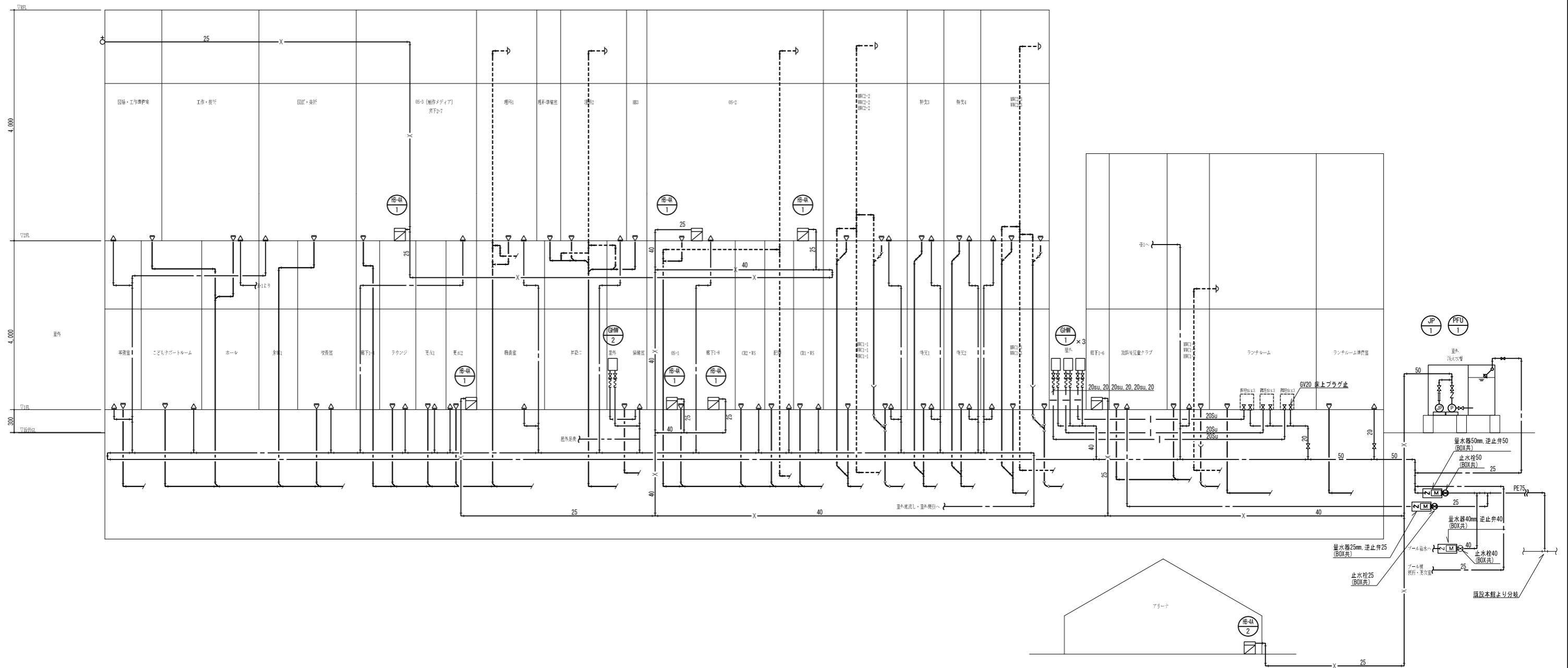
工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M- 32
図名	自動制御設備 R階リモコン配線図	縮尺 (A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺 (A3)	1:300
部長	課長	係長	製図
			写図
		令和 8年	3月





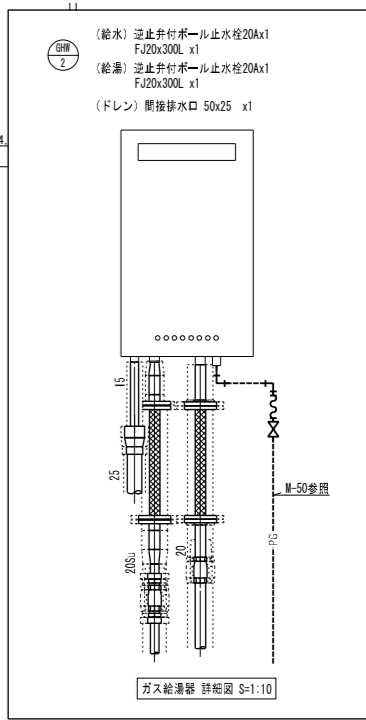
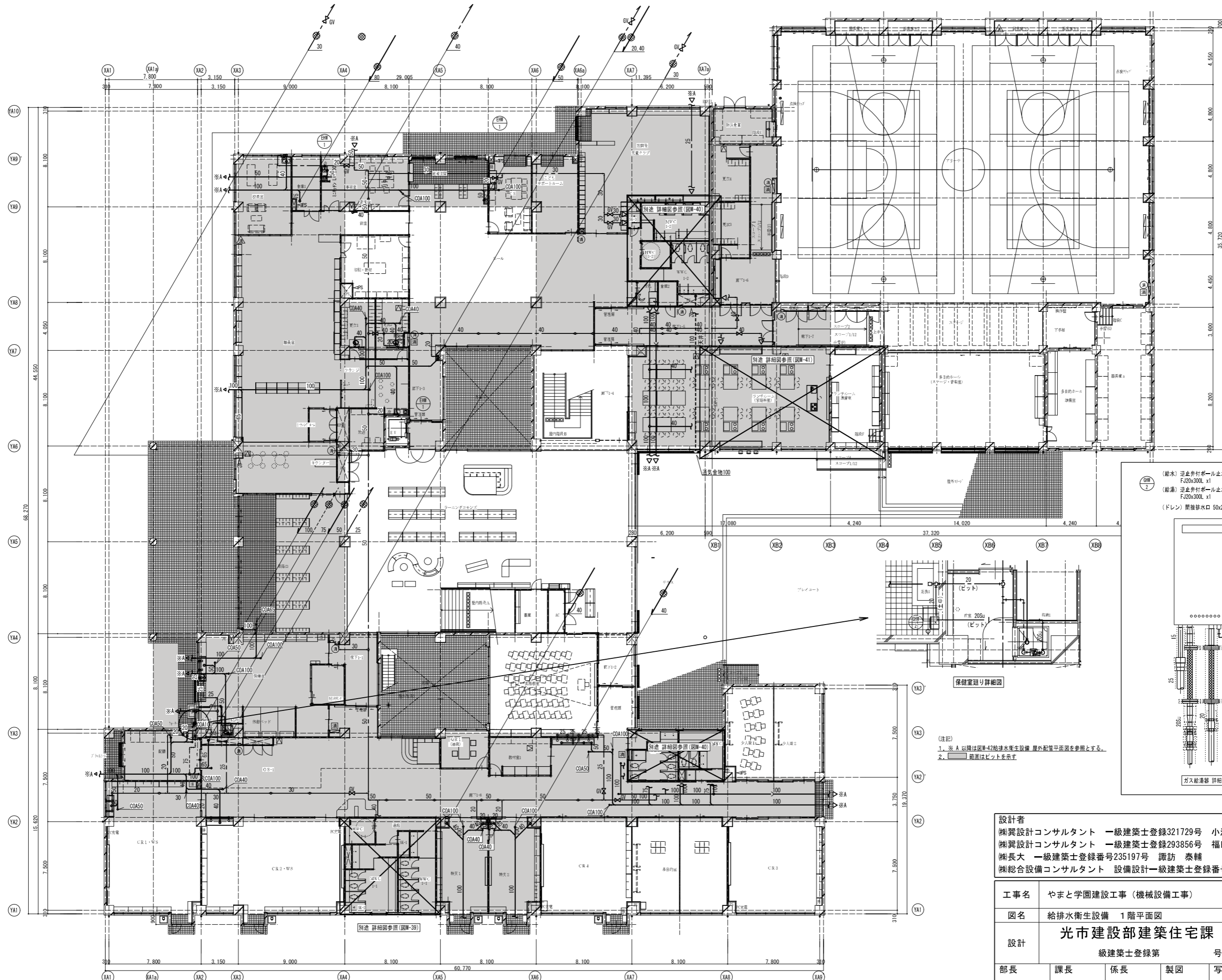
凡例 (衛生)

記号	名称	摘要	記号	名称	摘要	記号	名称	摘要
---	給水管	(屋内一般) 水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管 HIPV JIS K 6742	■	洗浄弁	形状・大きさは図示による。	Ⓟ	ポンプ	形状・大きさは図示による。
		(地中配管、土間配管) 水道配水用ポリエチレン管 PE JWVA K 144						
---	雑排水管	(屋内一般) 冷熱線強化塩化ビニル三層管 (RF-VP) JIS K 9798	Ⓢ	排水トラップ	(T14A) 形状・大きさは図示による。			
		(温水器ドレン、ランチルーム洗し台排水) 耐熱性硬質塩化ビニル管 HTVP						
←	汚水管	冷熱線強化塩化ビニル三層管 (RF-VP) JIS K 9798	▷	通気金具 (VC)	アルミ製 埋込型			
---	通気管	冷熱線強化塩化ビニル三層管 (RF-VP) JIS K 9798	○	給水管バルブ止め	FL+100 特記無きはGV-20			
—x—	屋内消火栓管	(屋内一般) 配管用炭素鋼管 (白) JIS G 3452	○	排水管プラグ止め	FL+100 特記無きは50A			
— —	給湯管	(屋内一般) 一般配管用ステンレス鋼管 JIS G 3448-04	□	屋内消火栓箱	易操作性1号消火栓 (総合形)			
---	屋外生活排水管	排水用リサイクル硬質塩化ビニル管、VU AS 58	○	生活排水樹	硬質塩化ビニル製インパルト樹、コンクリート製インパルト樹			
---	屋外生活排水管 (浄化槽放流側)	硬質塩化ビニル管、VP WSP-042	⊗	ため樹	コンクリート製ため樹			
⊗	仕切弁	形状・大きさは図示による。特記なき場合はJIS10K。 AS 58	□	地中埋設機	コンクリート製 LM-A形 非舗装用			
□	給水栓		○	地中埋設機	鉄製 舗装用			
□	屋外散水栓	立水栓	—	フレキシブルジョイント	形状・大きさは図示による。特記なき場合はJIS5K。消火系統はJIS10K			



設計者  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株) 長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株) 総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文吉

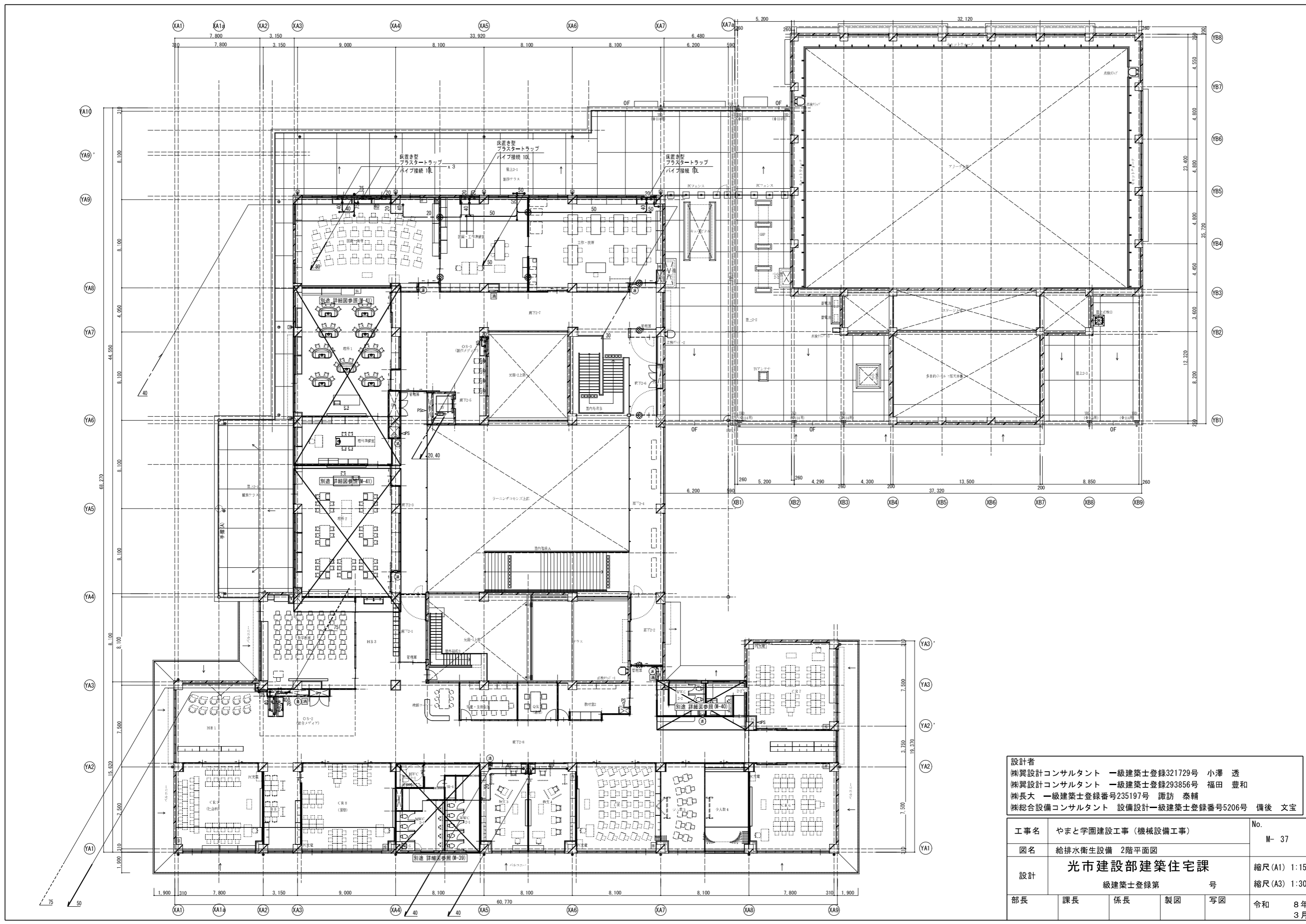
工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.
図名	給排水衛生設備 凡例・系統図				M-35
設計	光市建設部建築住宅課				縮尺 (A1) NS
	級建築士登録第 号				縮尺 (A3) NS
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月



(注記)  
 1. ※ A 以降は図M-42給排水衛生設備 層が配管平面図を参照とする。  
 2. 図用はビットを示す

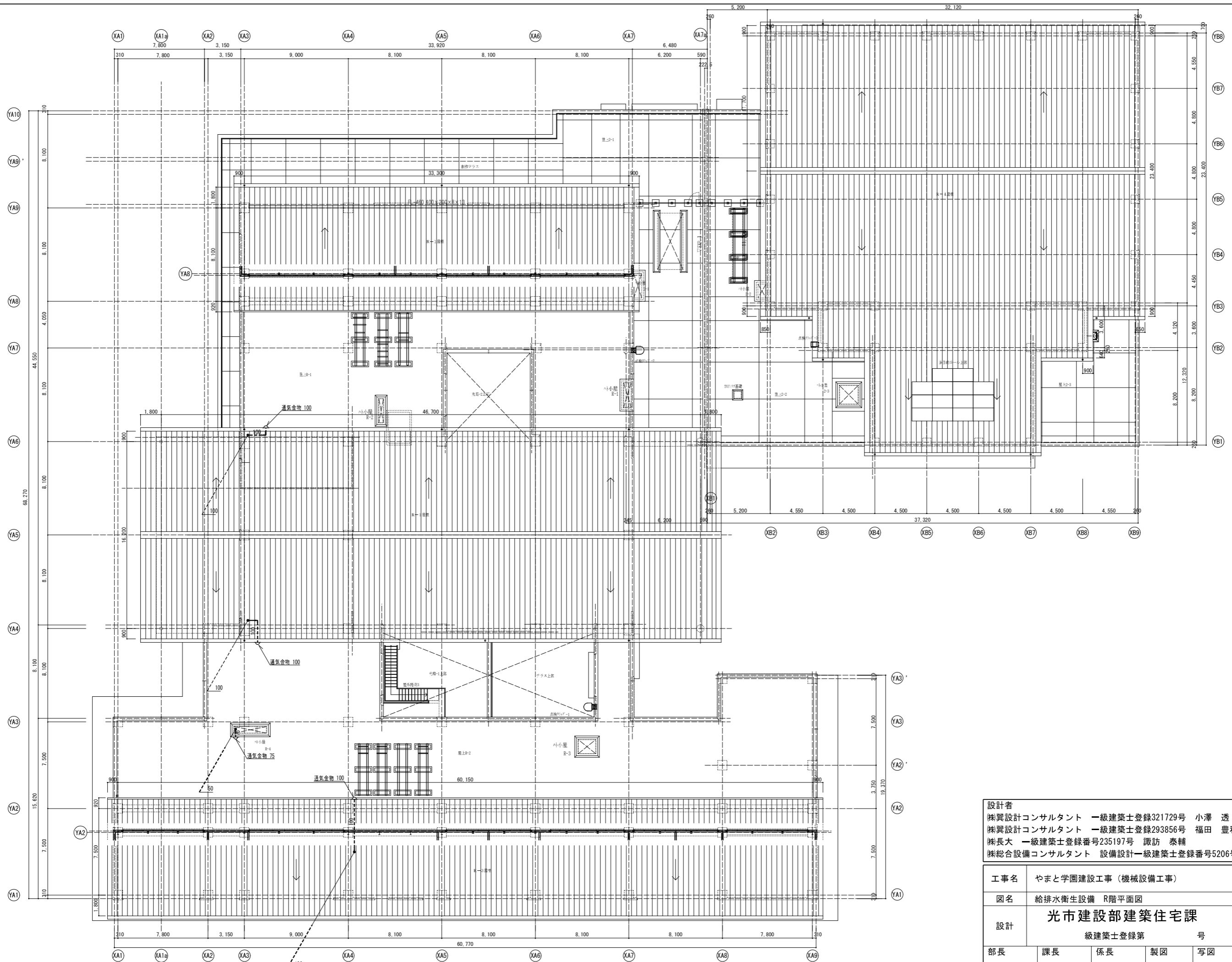
設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)			No.	M-36
図名	給排水衛生設備 1階平面図			縮尺(A1) 1:150	
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号			縮尺(A3) 1:300	
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月



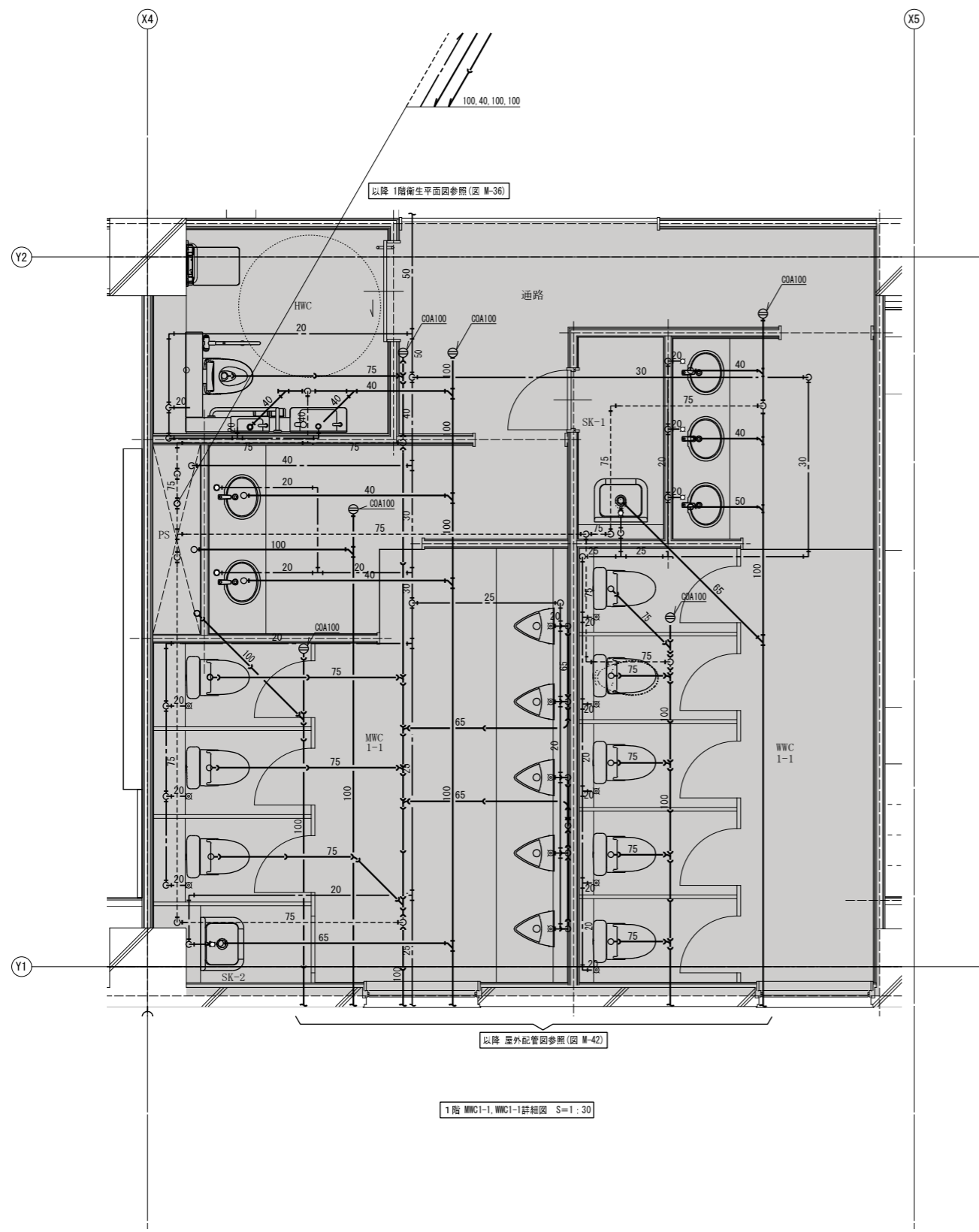
設計者  
 構異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 構異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 構長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 構総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)			No.	M-37
図名	給排水衛生設備 2階平面図			縮尺(A1) 1:150	
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号			縮尺(A3) 1:300	
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月

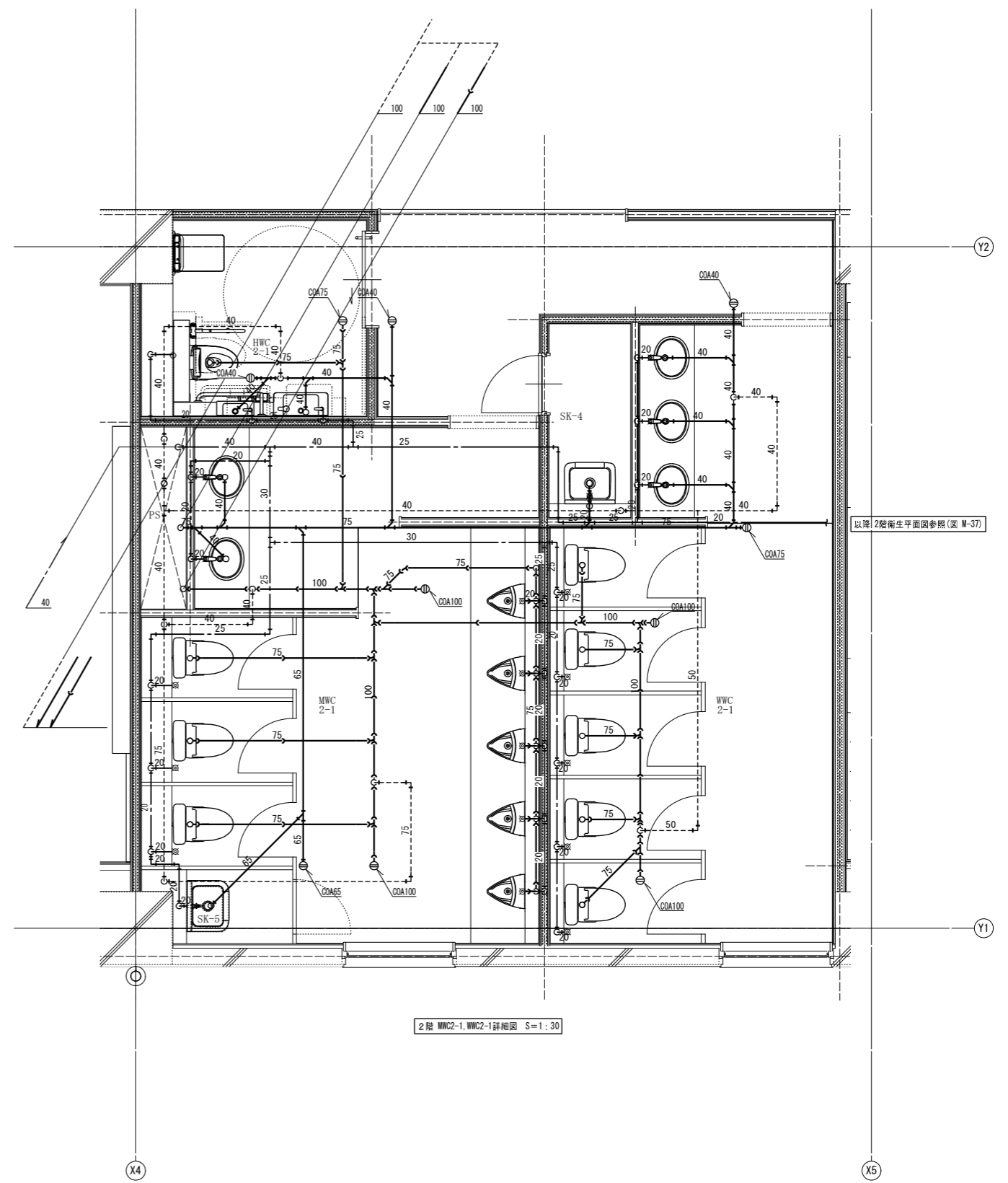


設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M- 38
図名	給排水衛生設備 R階平面図	縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:300
部長	課長	係長	製図
			写図
		令和	8年 3月



1階 WWC1-1, WWC2-1詳細図 S=1:30

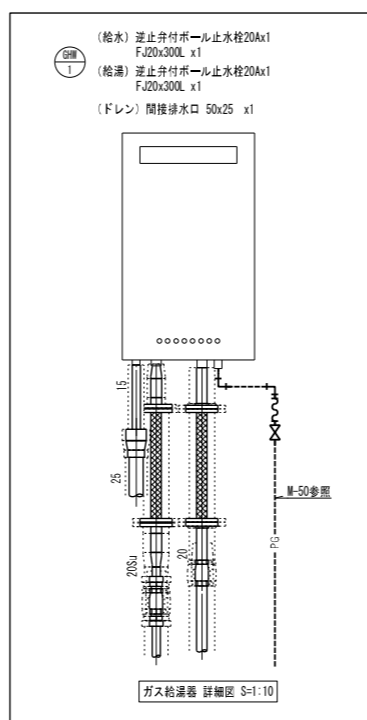
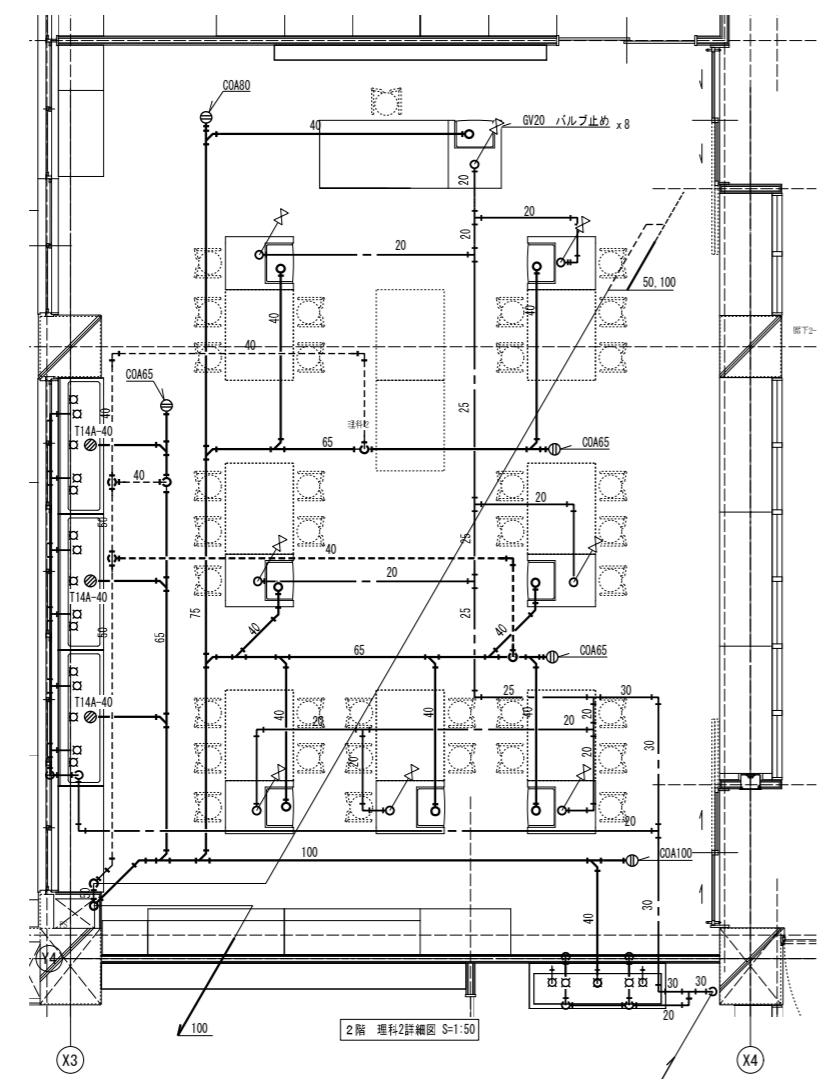
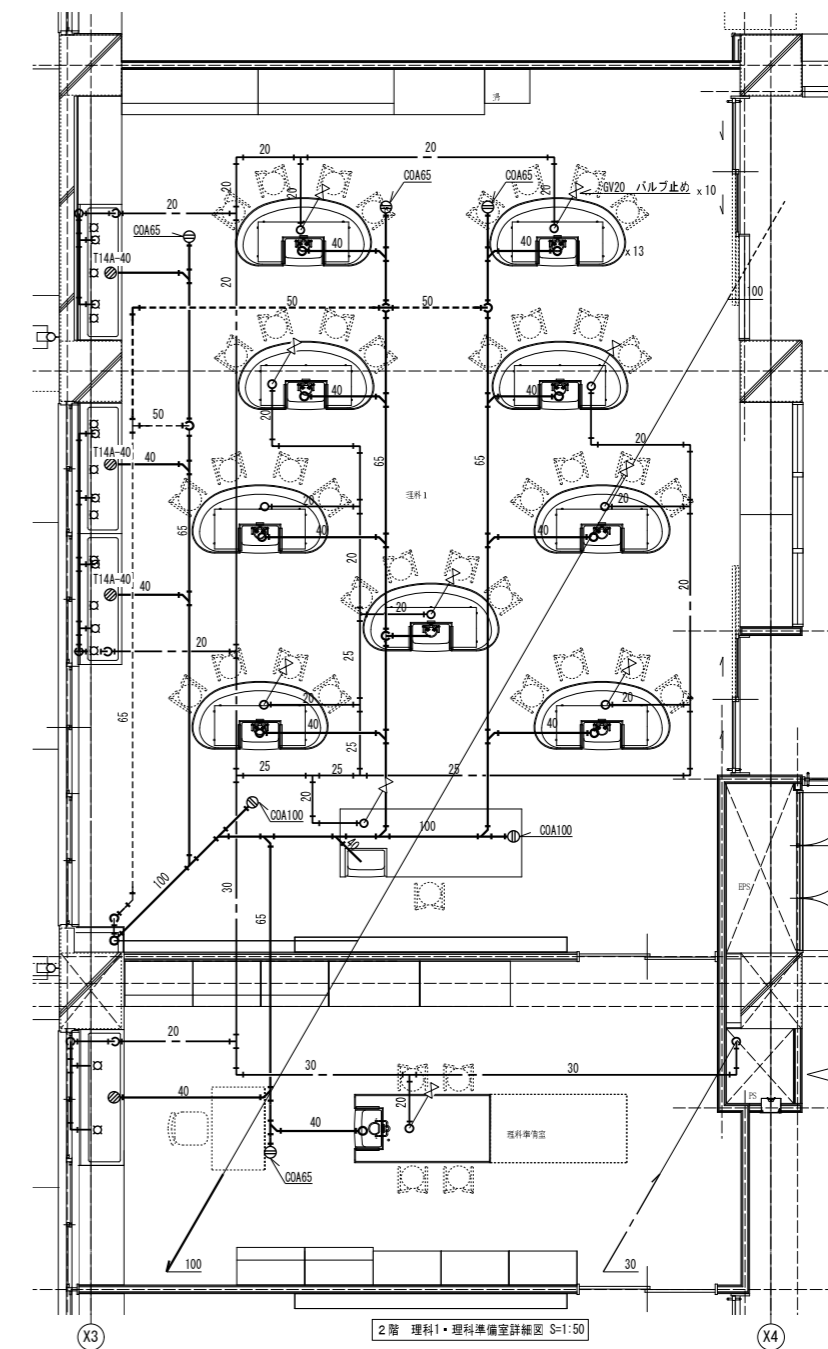
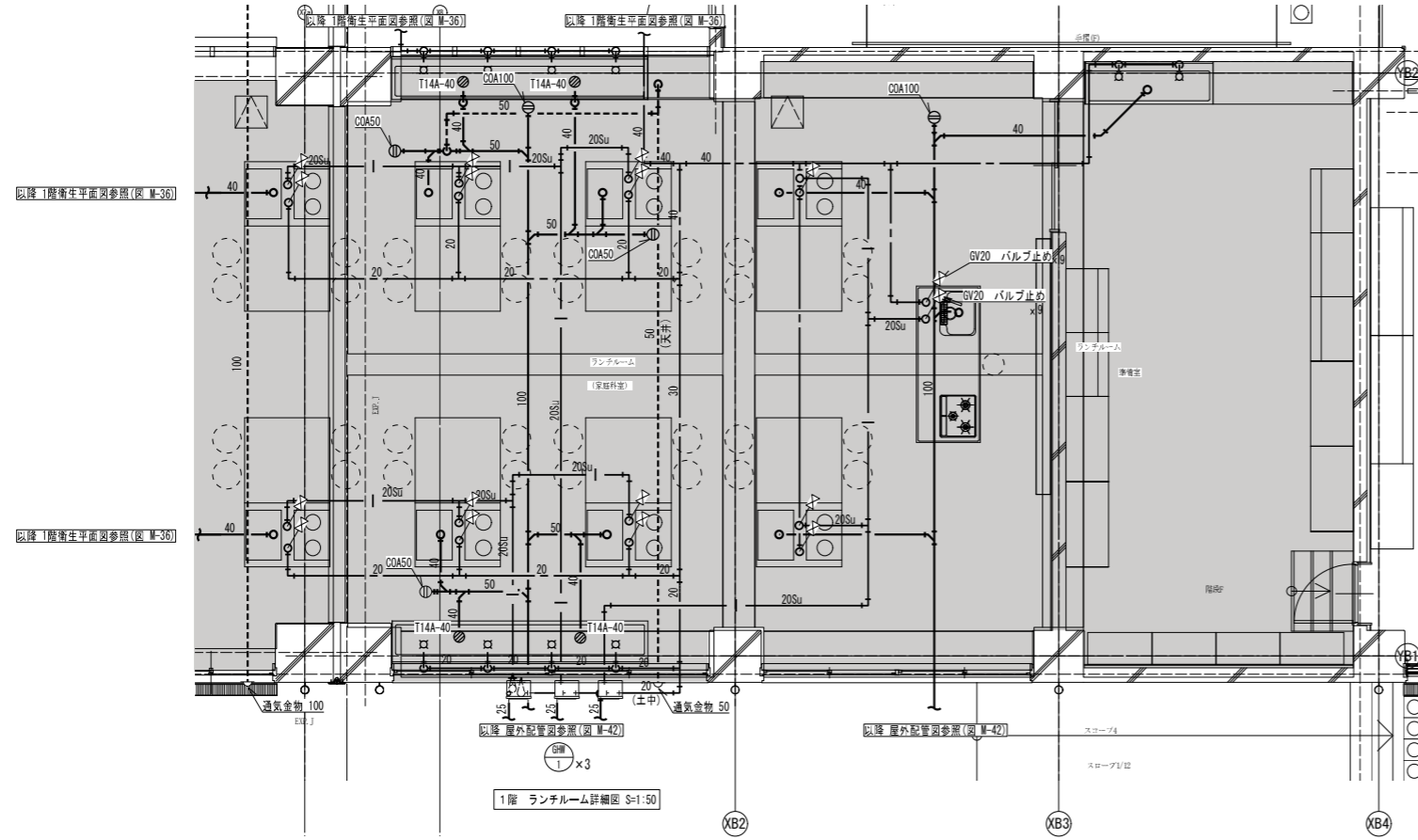


2階 WWC2-1, WWC2-1詳細図 S=1:30

設計者  
 榊異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 榊異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 榊長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 榊総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

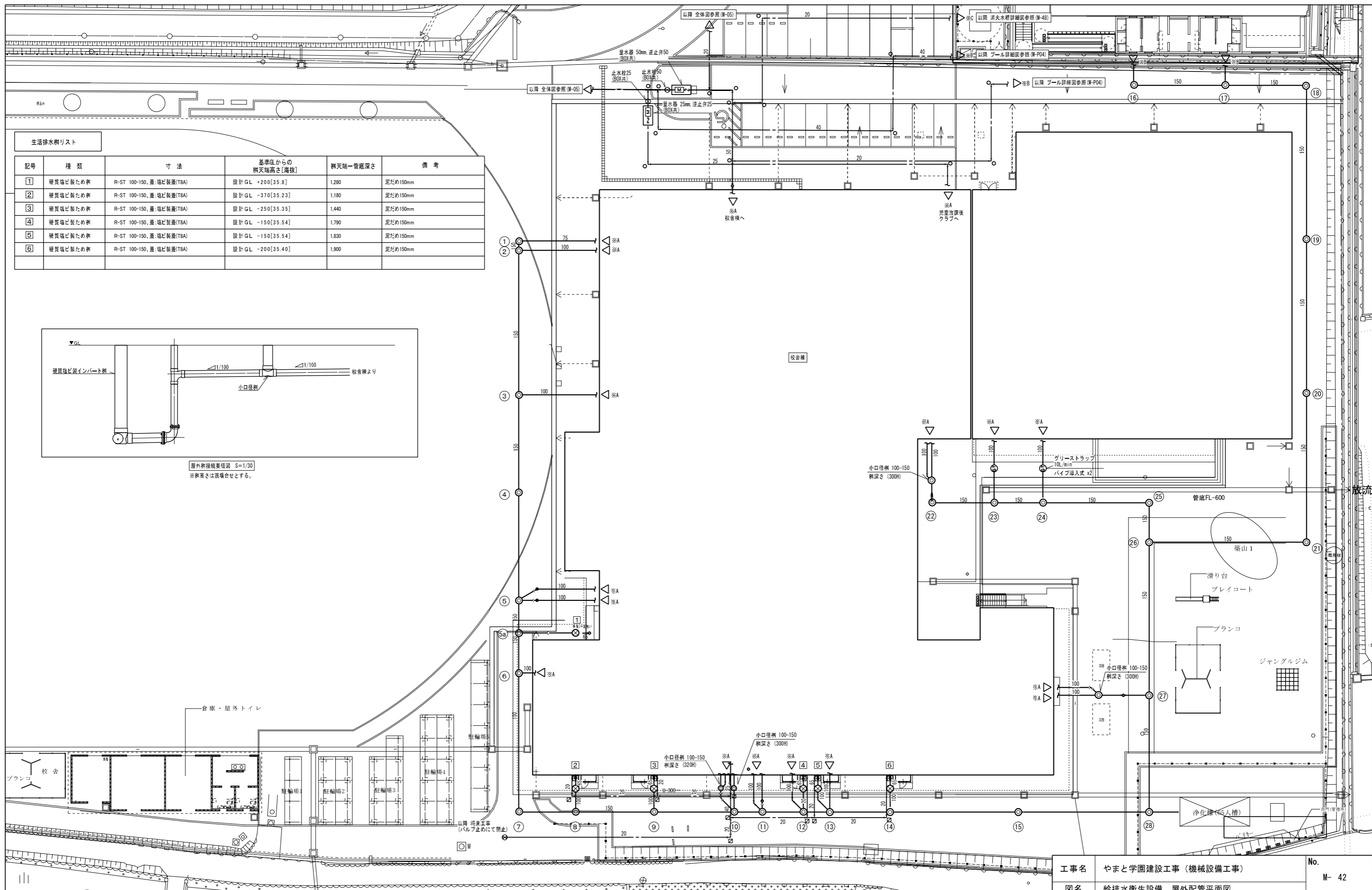
工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M-39
図名	給排水衛生設備 平面詳細図 (1)				縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺(A3)	1:300
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	





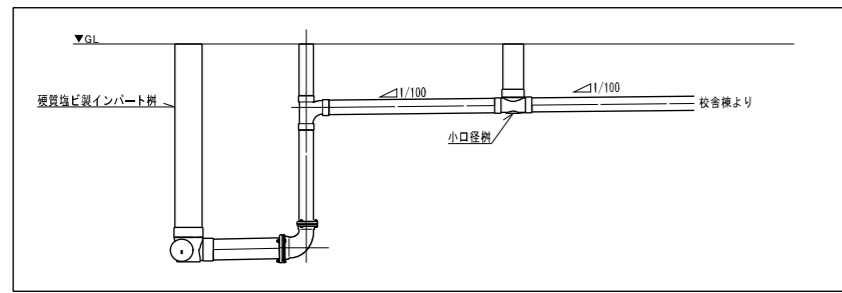
設計者  
 樹異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 樹異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 樹長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 樹総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事（機械設備工事）			No.	M- 41
図名	給排水衛生設備 平面詳細図 (3)				
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号			縮尺(A1) 1:150	縮尺(A3) 1:300
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月



生活排水樹リスト

記号	種類	寸法	基準GLからの 樹天端高さ[海拔]	樹天端-管底深さ	備考
①	硬質塩ビ製ため樹	R-ST 100-150、蓋:塩ビ製蓋(T8A)	設計GL +200[35.8]	1,280	泥だめ150mm
②	硬質塩ビ製ため樹	R-ST 100-150、蓋:塩ビ製蓋(T8A)	設計GL -370[35.23]	1,180	泥だめ150mm
③	硬質塩ビ製ため樹	R-ST 100-150、蓋:塩ビ製蓋(T8A)	設計GL -250[35.35]	1,440	泥だめ150mm
④	硬質塩ビ製ため樹	R-ST 100-150、蓋:塩ビ製蓋(T8A)	設計GL -150[35.54]	1,790	泥だめ150mm
⑤	硬質塩ビ製ため樹	R-ST 100-150、蓋:塩ビ製蓋(T8A)	設計GL -150[35.54]	1,830	泥だめ150mm
⑥	硬質塩ビ製ため樹	R-ST 100-150、蓋:塩ビ製蓋(T8A)	設計GL -200[35.40]	1,900	泥だめ150mm



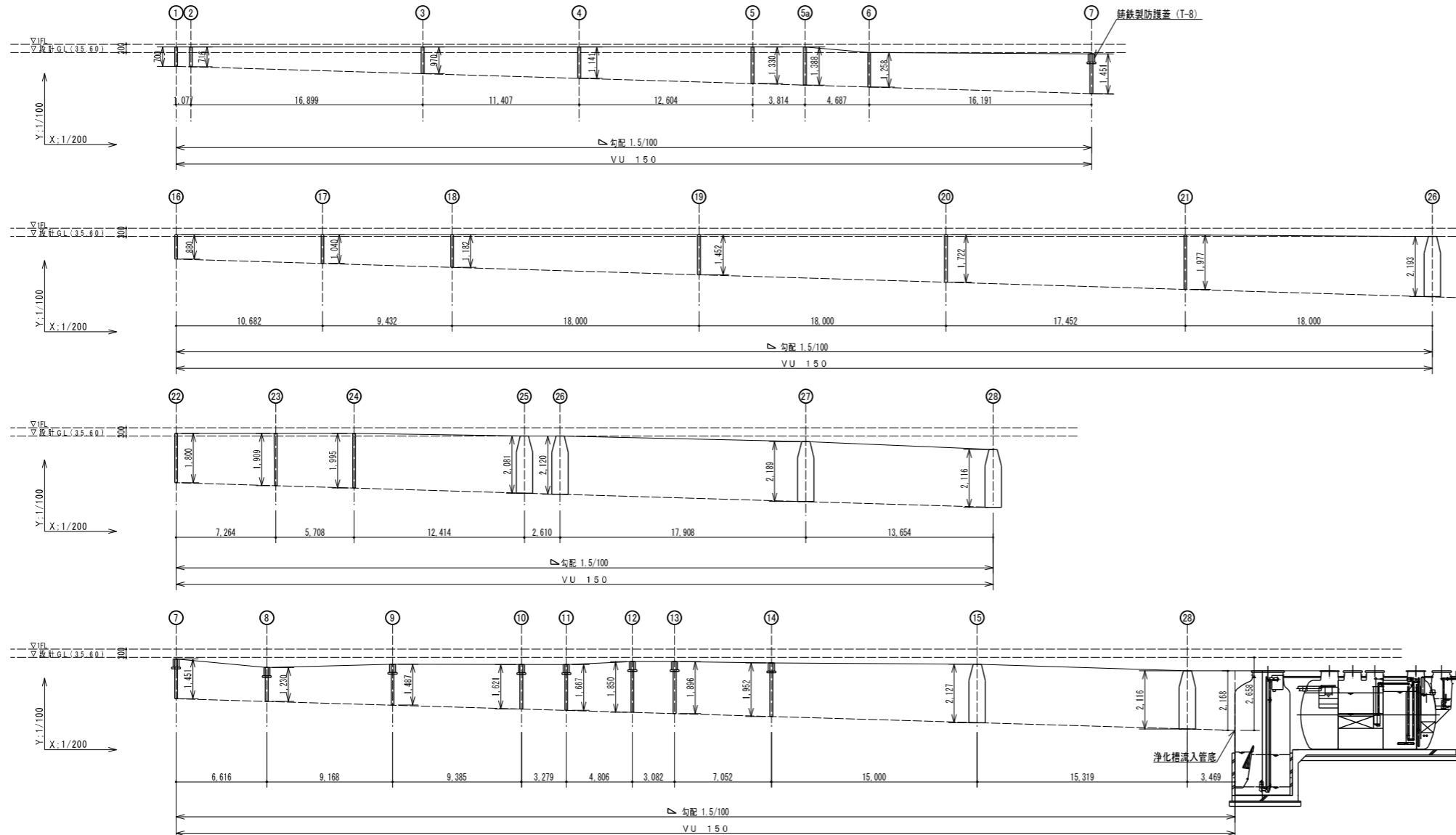
設計者  
 株異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)			No.	M-42
図名	給排水衛生設備 屋外配管平面図			縮尺(A1) 1:200	
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号			縮尺(A3) 1:400	
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月

生活排水樹リスト

記号	種類	寸法	基準GLからの 樹天端高さ[海拔]	樹天端-管底深さ	備考
①	硬質塩ビ製インバート樹	90L 100-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +200[35.8]	700	
②	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +200[35.8]	716	
③	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +200[35.8]	970	
④	硬質塩ビ製インバート樹	ST 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +200[35.8]	1,141	
⑤	硬質塩ビ製インバート樹	YWS 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +200[35.8]	1,330	3cm段差付
⑤a	硬質塩ビ製インバート樹	YWS 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +200[35.8]	1,388	
⑥	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL ±0[35.6]	1,258	
⑦	硬質塩ビ製インバート樹	90L 150-200、蓋:鑄鉄製防護蓋(T-8)	設計GL -50[35.55]	1,451	
⑧	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:鑄鉄製防護蓋(T-8)	設計GL -370[35.23]	1,230	
⑨	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:鑄鉄製防護蓋(T-8)	設計GL -250[35.35]	1,487	
⑩	硬質塩ビ製インバート樹	YWS 150-200、蓋:鑄鉄製防護蓋(T-8)	設計GL -260[35.34]	1,621	3cm段差付
⑪	硬質塩ビ製インバート樹	YWS 150-200、蓋:鑄鉄製防護蓋(T-8)	設計GL -260[35.34]	1,667	3cm段差付
⑫	硬質塩ビ製インバート樹	YWS 150-200、蓋:鑄鉄製防護蓋(T-8)	設計GL -150[35.45]	1,850	3cm段差付
⑬	硬質塩ビ製インバート樹	YWS 150-200、蓋:鑄鉄製防護蓋(T-8)	設計GL -150[35.45]	1,896	3cm段差付
⑭	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:鑄鉄製防護蓋(T-8)	設計GL -200[35.40]	1,952	

記号	種類	寸法	基準GLからの 樹天端高さ[海拔]	樹天端-管底深さ	備考
⑮	コンクリート製インバート樹	SC-4 900φ、蓋:MHA-800	設計GL -250[35.35]	2,127	
⑯	硬質塩ビ製インバート樹	90L 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +50[35.65]	880	
⑰	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +50[35.65]	1,040	
⑱	硬質塩ビ製インバート樹	90L 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +50[35.65]	1,182	
⑲	硬質塩ビ製インバート樹	ST 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +50[35.65]	1,452	
⑳	硬質塩ビ製インバート樹	ST 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +50[35.65]	1,722	
㉑	硬質塩ビ製インバート樹	90L 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +50[35.65]	1,977	
㉒	硬質塩ビ製インバート樹	90L 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +100[35.70]	1,800	
㉓	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +100[35.70]	1,909	
㉔	硬質塩ビ製インバート樹	90Y右 150-200、蓋:塩ビ製蓋(T-2)	設計GL +100[35.70]	1,995	
㉕	コンクリート製インバート樹	SC-4 900φ、蓋:MHB-800	設計GL ±0[35.6]	2,081	
㉖	コンクリート製インバート樹	SC-4 900φ、蓋:MHB-800	設計GL ±0[35.6]	2,120	
㉗	コンクリート製インバート樹	SC-4 900φ、蓋:MHB-800	設計GL -200[35.40]	2,189	
㉘	コンクリート製インバート樹	SC-4 900φ、蓋:MHB-800	設計GL -490[35.15]	2,116	

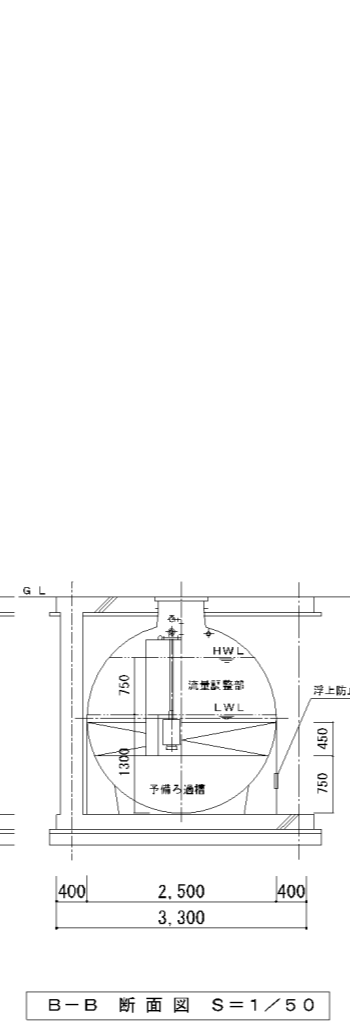
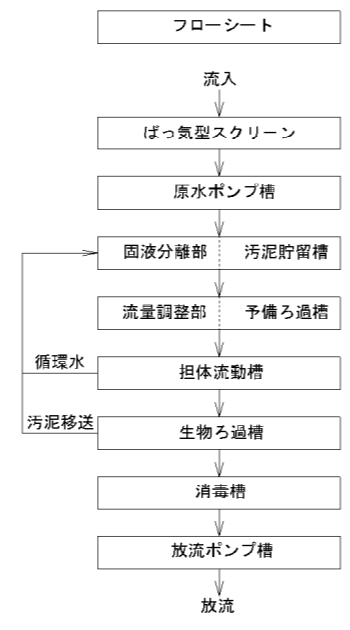
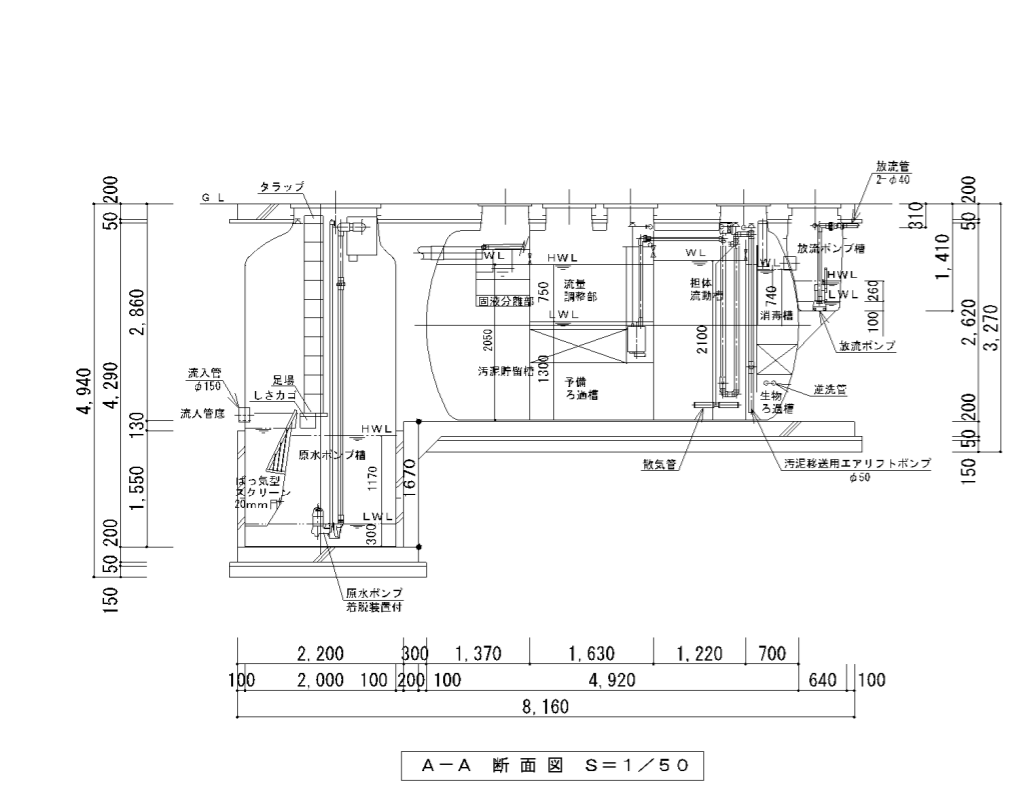
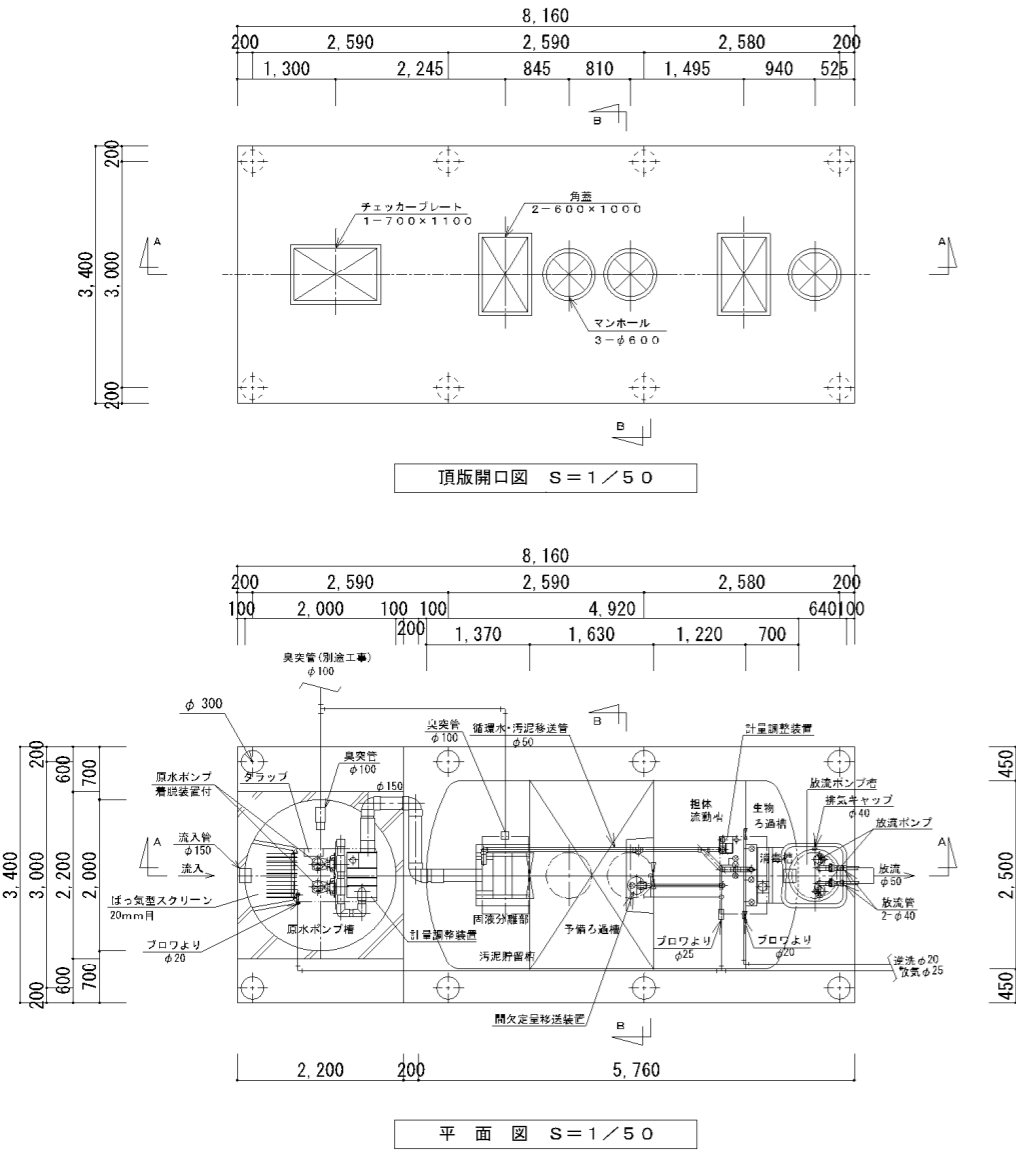


注記)

- 設計GLは海拔高さ35.60とする。
- 樹深さは現場合わせとする。

設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M-43
図名	樹リスト・勾配図				縮尺(A1)	Y:1/100 X:1/200
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺(A3)	Y:1/200 X:1/400
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	



建築基準法第68条の2第1項の規定に基づき、同法施行令第35条第1項の大臣認定による固液分離型流量調整付担体流動生物ろ過循環方式

処理対象人員	65人
日平均汚水量	16m <sup>3</sup> /日
流入BOD	200mg/L
放流BOD	20mg/L

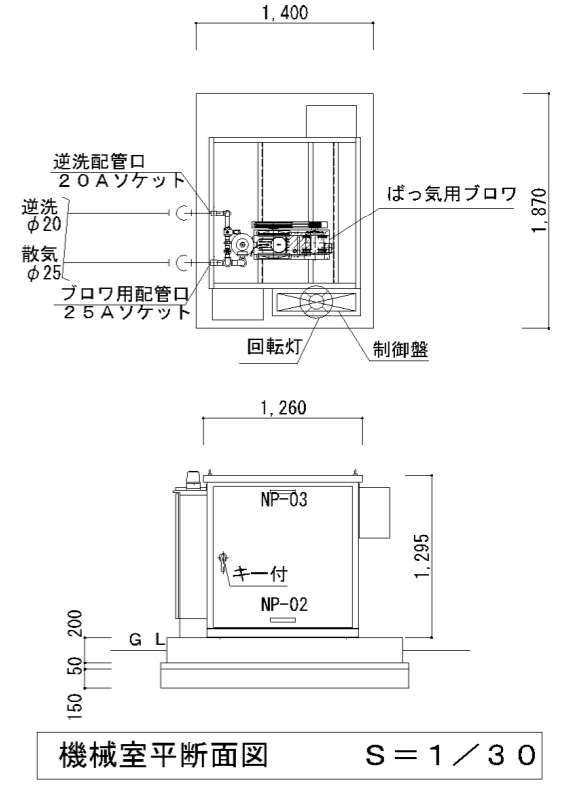
容量表	
項目	設計容量 (m <sup>3</sup> )
ばっ気型スクリーン	0.464
原水ポンプ槽	3.255
汚泥貯留槽	5.159
予備ろ過槽	7.021
担体流動槽	5.370
生物ろ過槽	2.054
消毒槽	0.219
放流ポンプ槽	0.099

重量 (kg)	
原水ポンプ槽重量	870
原水ポンプ槽運転重量	6100
本体水槽重量	1810
本体水槽運転重量	23750

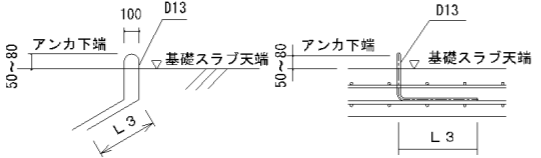
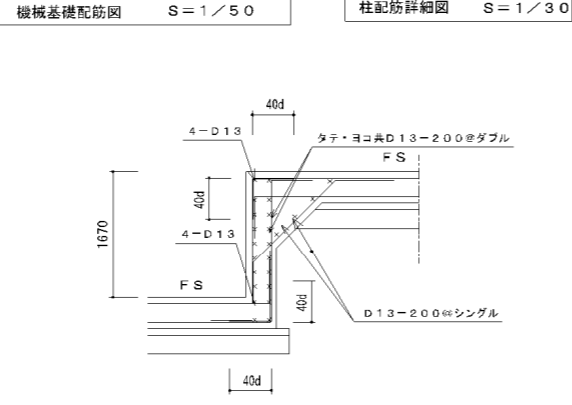
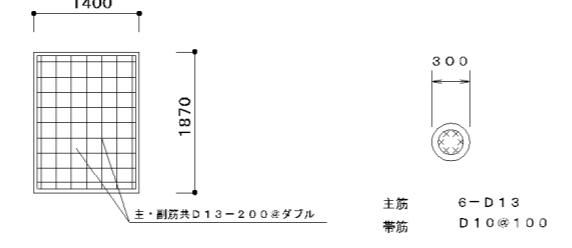
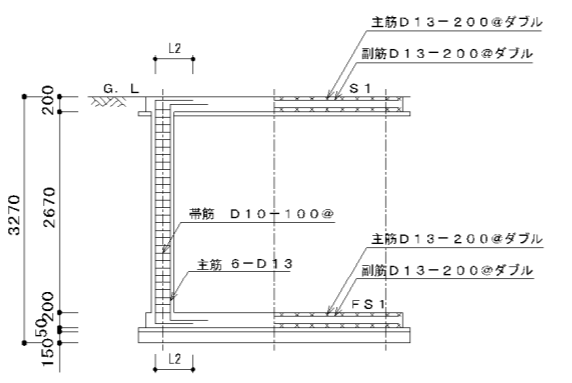
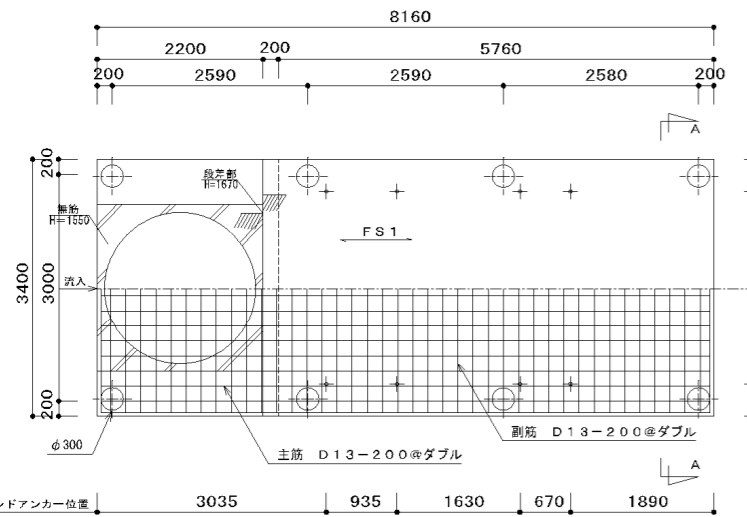
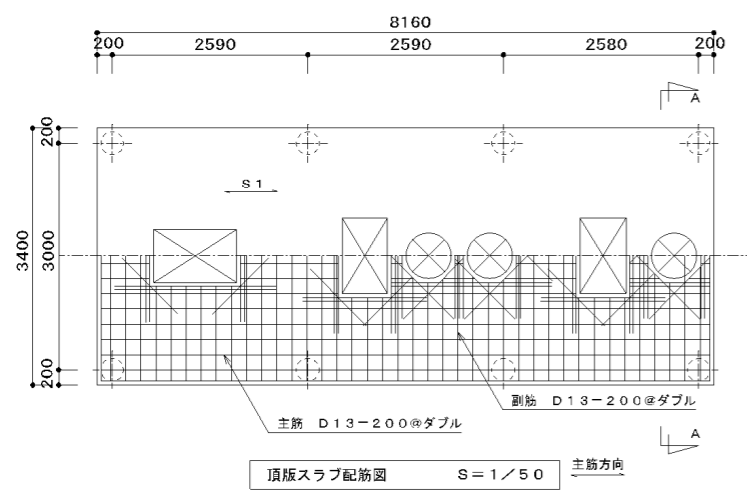
機器仕様表					
機器名	口径	出力 kW	相・電圧	吐出量 /min	台数
ばっ気用ブロウ	25	0.75	三相・200V	0.5	1
原水ポンプ (着脱)	50	0.25	三相・200V	0.1	2
放流ポンプ	40	0.15	三相・200V	0.132	2
総電気容量	1.55 kW				
騒音値 (1台当たり)	ばっ気用ブロウ		51 dB		

形式：ダイキ浄化槽 DCW65A3 型  
 認定番号：8-24K-H-003-2  
 スラブ荷重はT-6とする。  
 マンホール及び角蓋は、FC製防臭ロック式とする。  
 チェッカープレートは、SS製防臭ロック式とする。  
 臭突工事は、浄化槽工事外とする。(臭突口以降) (臭突排気風量0.75m<sup>3</sup>/分)  
 臭突横引き配管は、上り勾配施工とする。  
 流入・放流配管は、浄化槽工事外とする。  
 浄化槽流入部付近に給水栓を設けること。但し、浄化槽工事外とする。  
 エア配管は、赤一逆洗、青一散気に正しく配管して下さい。  
 原水ポンプ槽かさ上げ100mmです。  
 本体かさ上げ100mmです。かさ上げは300mm以下と決められています。  
 ばっ気型スクリーンは20mm目とする。



設計者  
 榊設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 榊設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 榊長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 榊総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M-44
図名	浄化槽詳細図1 (参考図)					
設計	光市建設部建築住宅課				縮尺(A1) -	
	級建築士登録第 号				縮尺(A3) -	
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	



浮上防止具アンカー図

定着長さ L3=40d 下端筋に定着のこと

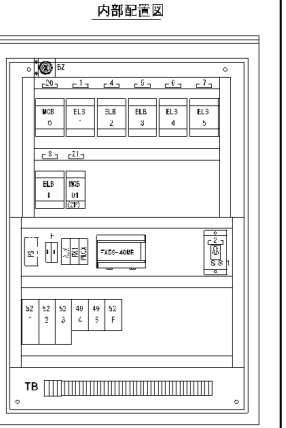
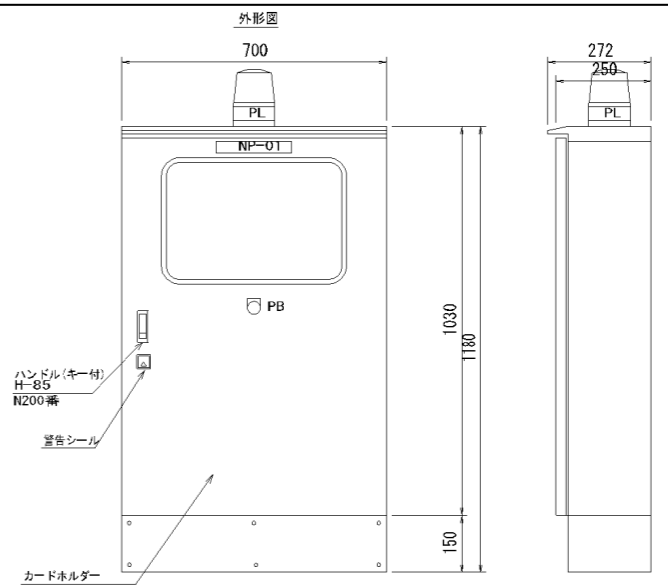
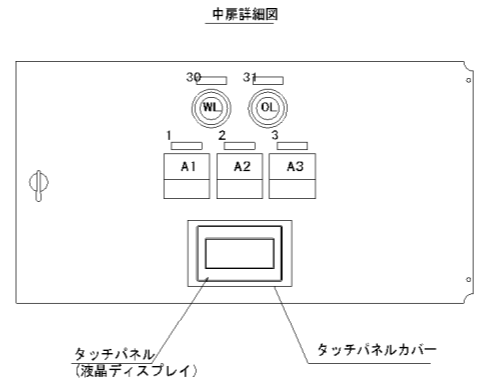
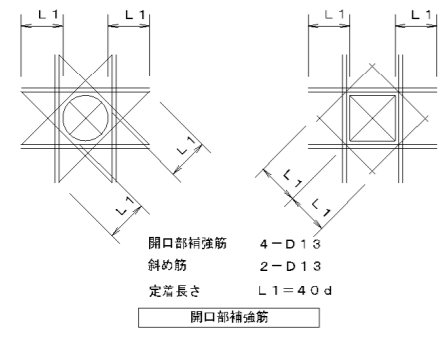
共通事項

凡例	---D10 x ---D13 o ---D16
鉄筋	SD-206 使用とする。
コンクリート	Fc=21 N/mm <sup>2</sup> とする。
スラブ荷重	T=6
地耐力	65 kN/m <sup>2</sup> とする。
その他	詳細は現場係員の指示による。

スラブリスト

スラブ	スラブ厚	位置	主筋	副筋	備考
S1	200	全断面	D13-200@	D13-200@	ダブル
FS1	200	全断面	D13-200@	D13-200@	ダブル

スラブ筋等の重ねつぎで長さは小径の40d以上とする。

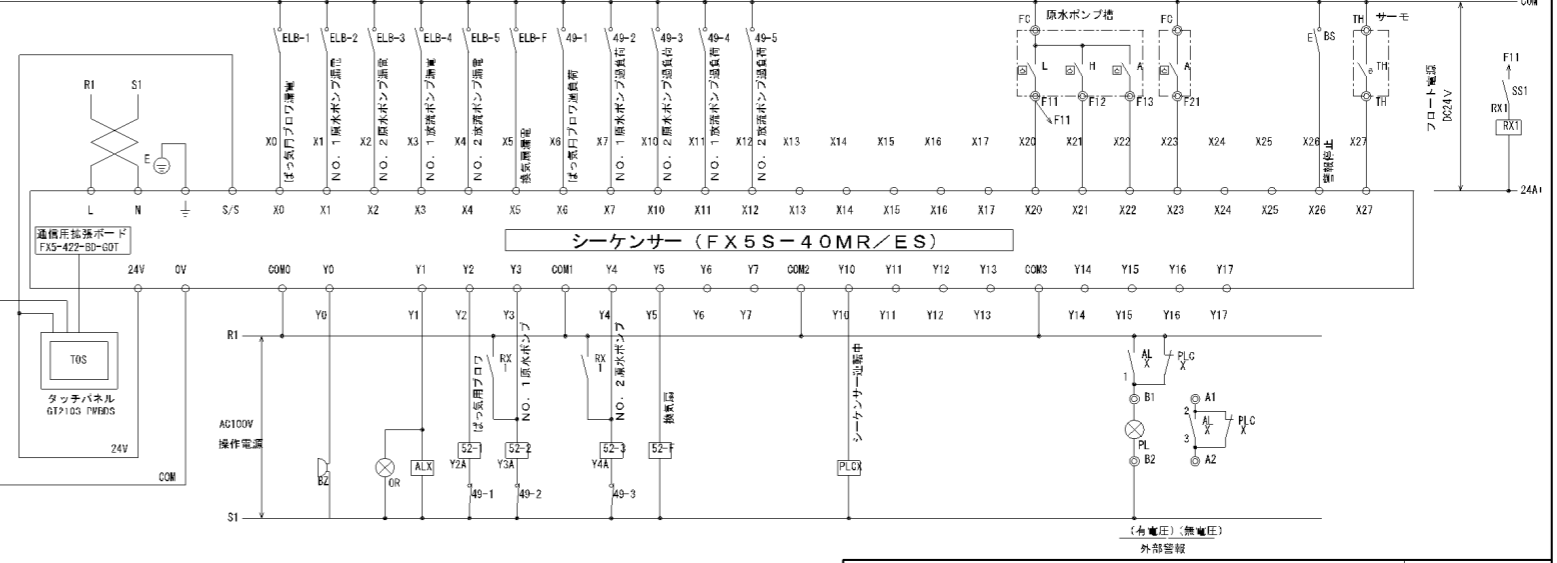
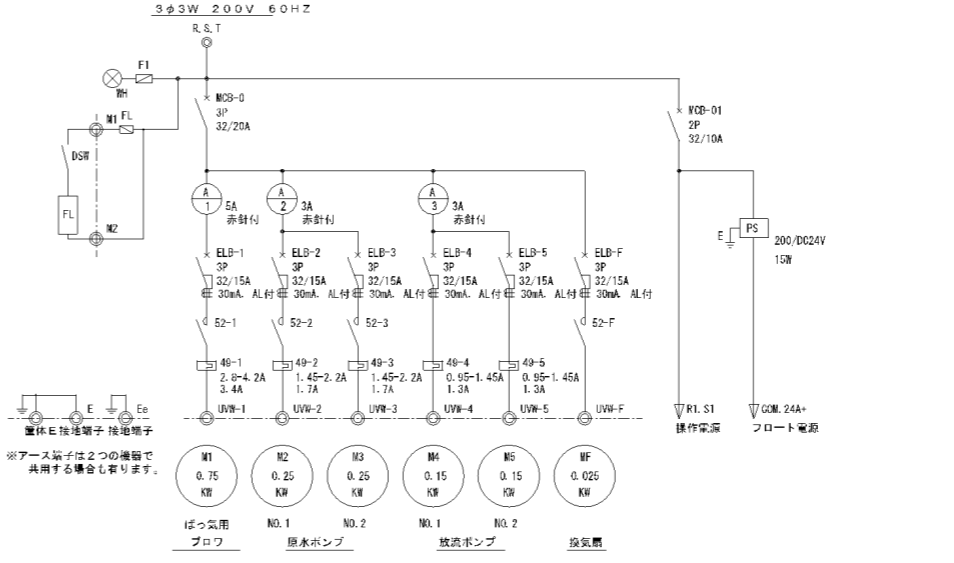
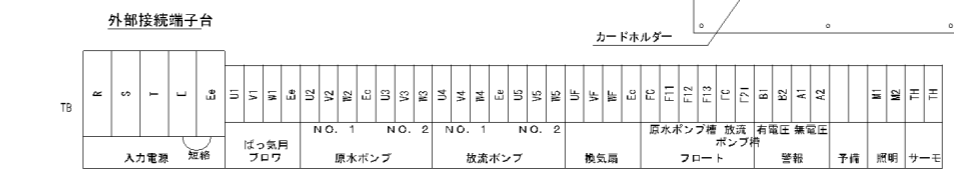


銘板表

記号	名称
NP-01	汚水処理機制御
NP-02	株式会社ダイアックス
NP-03	フロアボックス
1	ばっ気用ブロウ
2	原水ポンプ
3	放流ポンプ
4	N.O. 1 排水ポンプ
5	N.O. 2 排水ポンプ
6	N.O. 1 放流ポンプ
7	N.O. 2 放流ポンプ
8	換気扇
20	主母
21	操作電池
30	電源
31	一括警報
SS1	非常入切

屋外ボックス壁掛型

本体板厚	鋼板 1.6t
扉板厚	鋼板 1.6t
塗装色外面	S77/1
塗装色内面	S77/1

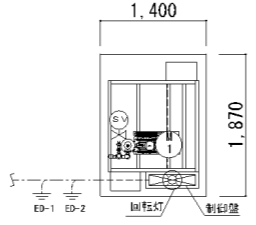
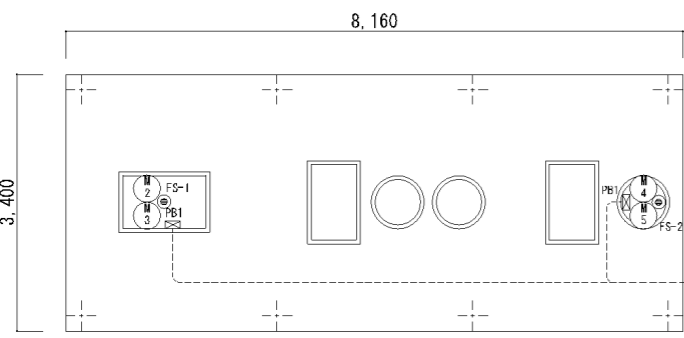
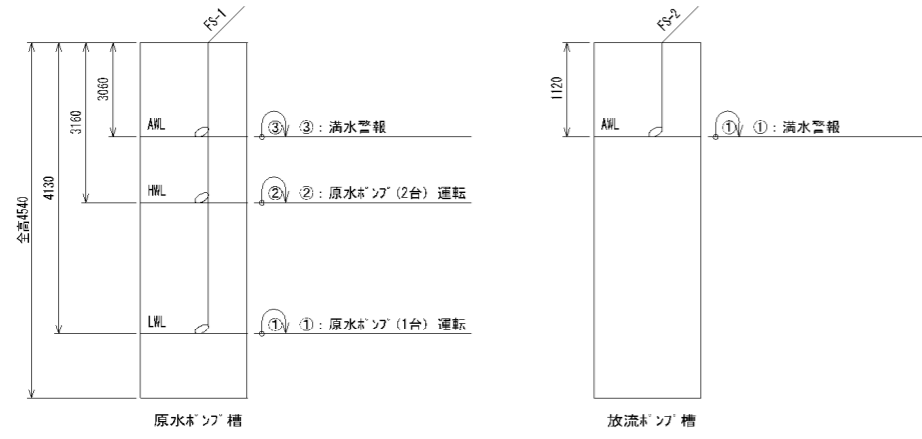


設計者  
 株式会社 小澤 透  
 一級建築士登録321729号  
 株式会社 福田 豊和  
 一級建築士登録293856号  
 株式会社 藤田 泰輔  
 一級建築士登録番号235197号  
 株式会社 備後 文宝  
 設備設計一級建築士登録番号5206号

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)			No.	M-45
図名	浄化槽詳細図2(参考図)			縮尺(A1)	-
設計	光市建設部建築住宅課			縮尺(A3)	-
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月

動作表

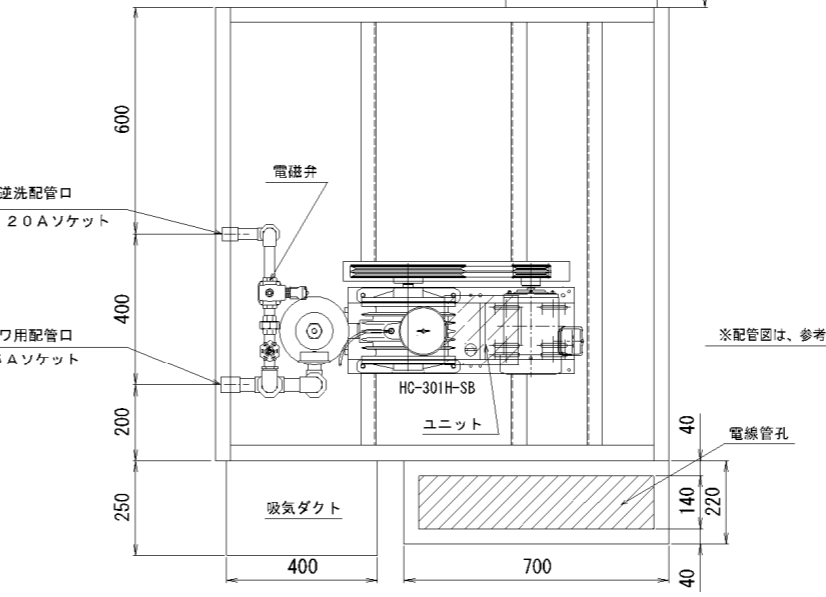
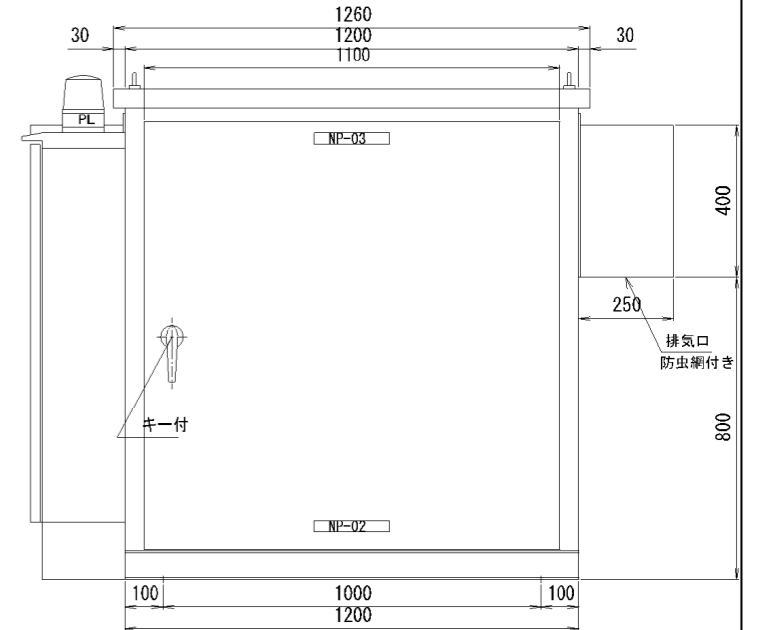
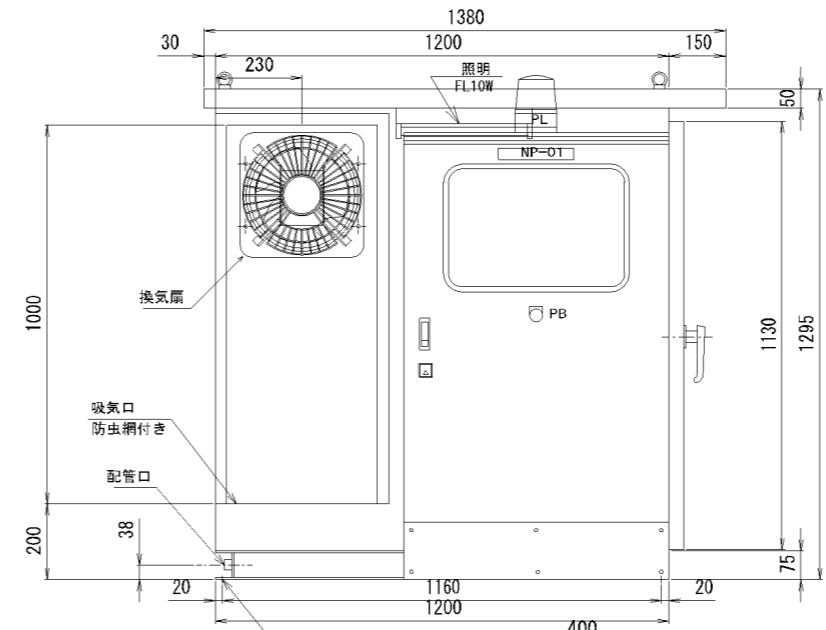
機器NO.	機器名称	警報			機器選択			故障時移行	備考
		満水	故障	送負荷	手動	自動	自動(自交)		
M1	ばっ気用ブロワ		○	○	○				入一切
M2	NO. 1 原水ポンプ	○	○	○	○		○	○	原水ポンプ槽LWL以上で自動運転、原水ポンプ槽LWL未満で停止。 原水ポンプ槽HWL以上で予備ポンプ運転、原水ポンプ槽HWL未満で停止。 原水ポンプ槽AWL以上で満水警報。
M3	NO. 2 原水ポンプ	○	○	○	○		○	○	
M4	NO. 1 放流ポンプ	○	○	○					入一切(オートポンプ) 放流ポンプ槽AWL以上で満水警報。
M5	NO. 2 放流ポンプ	○	○	○					



負荷配線表					
符号	機器名称	容量 (kW)	ケーブル	電線管	
				埋設	露出
M1	ばっ気用ブロワ	0.75	機械室に含む	—	—
M2	原水ポンプ No.1	0.25	CV 2 mm2 - 4心	PF22	—
M3	原水ポンプ No.2	0.25	CV 2 mm2 - 4心	PF22	—
M4	放流ポンプ No.1	0.15	CV 2 mm2 - 4心	PF22	—
M5	放流ポンプ No.2	0.15	CV 2 mm2 - 4心	PF22	—
電磁弁			機械室に含む	—	—
FS-1	原水ポンプ槽 フロートスイッチ	3個	GVV 1.25 mm2 - 4心	PF22	—
FS-2	放流ポンプ槽 フロートスイッチ	1個	GVV 1.25 mm2 - 2心	PF22	—
	機械室 換気扇/サーモ/照明/回転灯		機械室に含む	—	—
FD1	D種接地工事(管体)		IV 3.5 mm2	PF16	—
ED2	D種接地工事(E.L.B)		IV 3.5 mm2	PF16	—

- 注意事項
- 一次側電源引き込み工事は別途工事とする。
  - 外部警報配線工事は別途工事とする。
  - ケーブル間の接続部は十分な防水処理を行うこと。
  - 電線管末端部にはコーキング処理を行うこと。
  - ブルボックスの取付位置は現場合わせとする。
  - 配管経路は現場合わせとする。

符号	仕様・形状
PB1	ブルボックス 200F × 100 (VE・NP)



ブロワ庫平面図・立面図 S=1/10

- 本体仕様
- 構造 屋外自立防水型
  - 塗装色 中外共マンセル5Y7/1
  - 防音材 内部グラスウール32K(25t)
  - 重量 約500kg
- 特記事項
- ブロワは、配管及び電磁弁を含む。
  - ブロワは、防振ゴムにて取付。
  - 換気扇は、サーモを付属する。
  - 吸排気ダクト内はグラスウール32K(25t)付

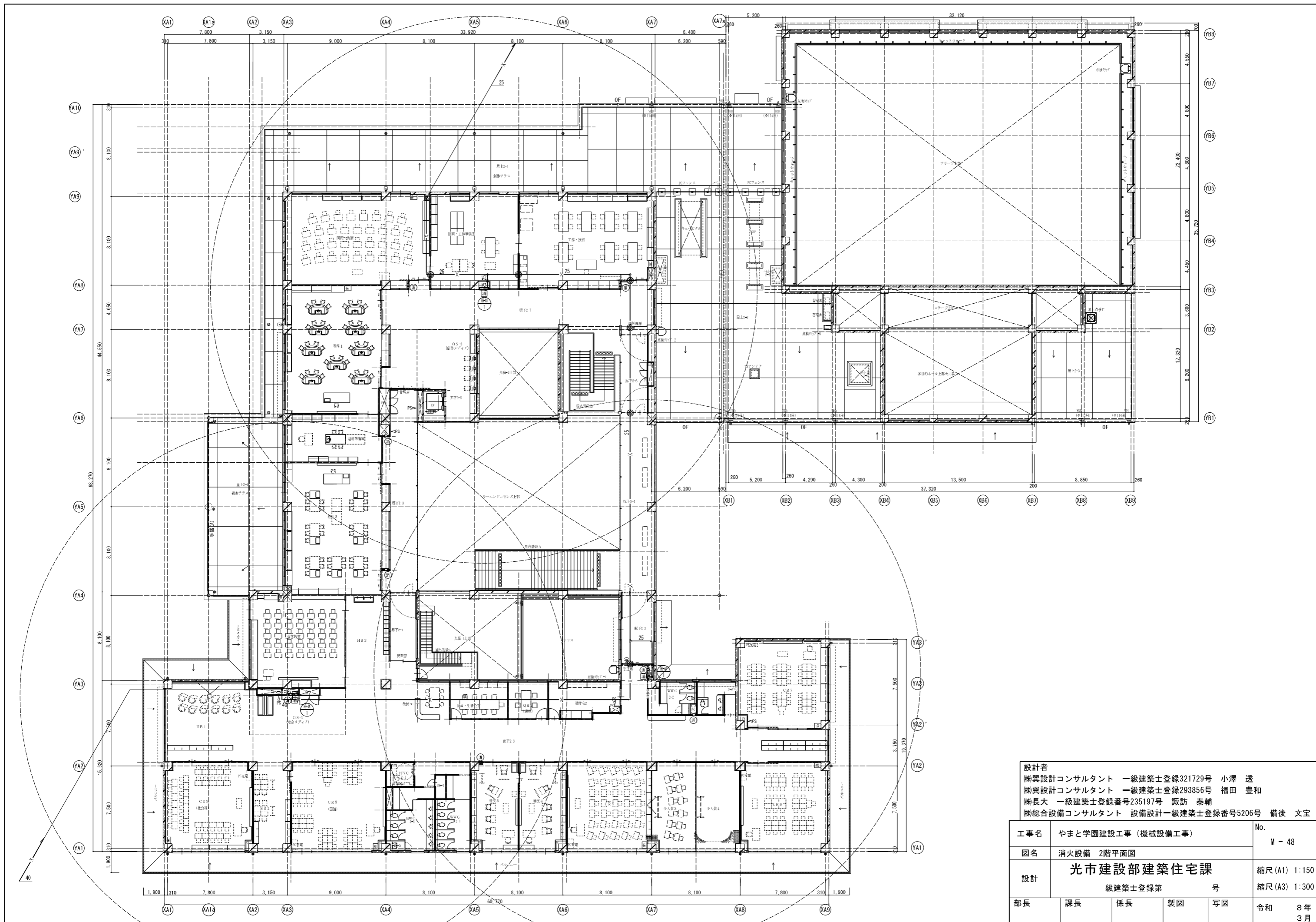
設計者  
 榊原設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 榊原設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 榊原設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 榊原設計コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事(機械設備工事)	No.	M-46
図名	浄化槽詳細図3(参考図)		
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺(A1) - 縮尺(A3) -	
部長	課長	係長	製図
			写図
			令和 8年 3月



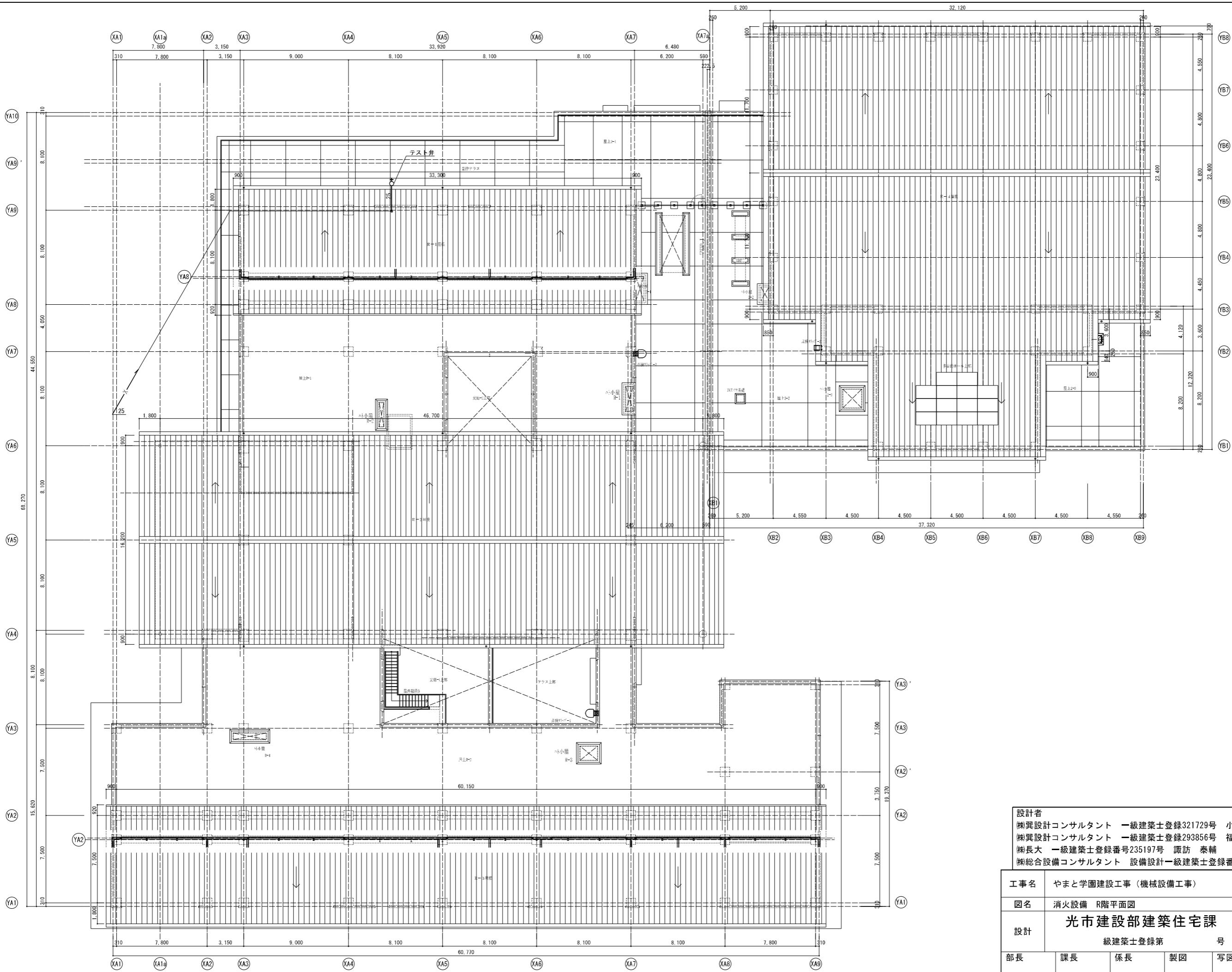
設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)			No.	M - 47
図名	消火設備 1階平面図			縮尺 (A1) 1:150	
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号			縮尺 (A3) 1:300	
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月



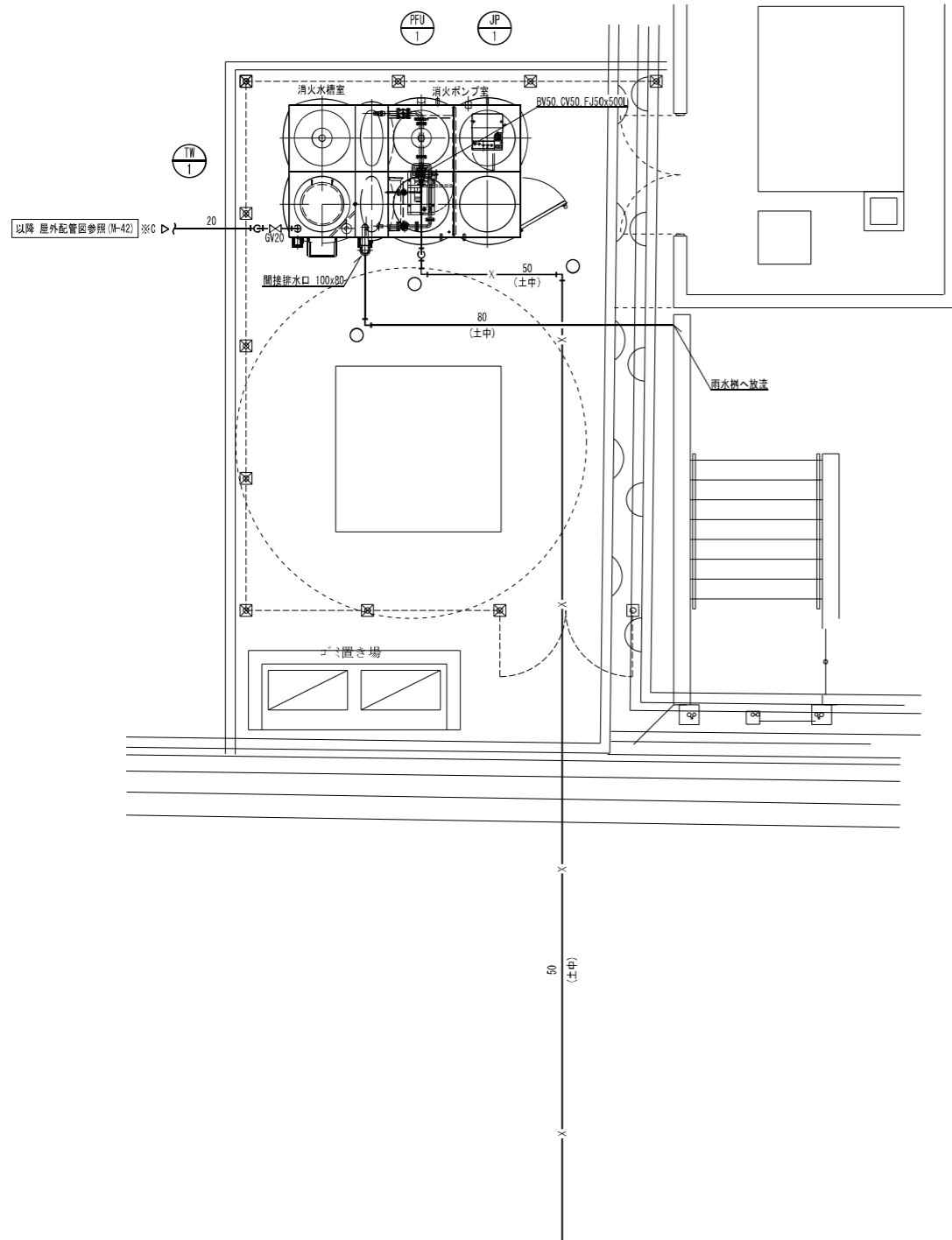
設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設計コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事（機械設備工事）	No.	M - 48
図名	消火設備 2階平面図	縮尺(A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号	縮尺(A3)	1:300
部長	課長	係長	製図
			写図
		令和 8年	3月

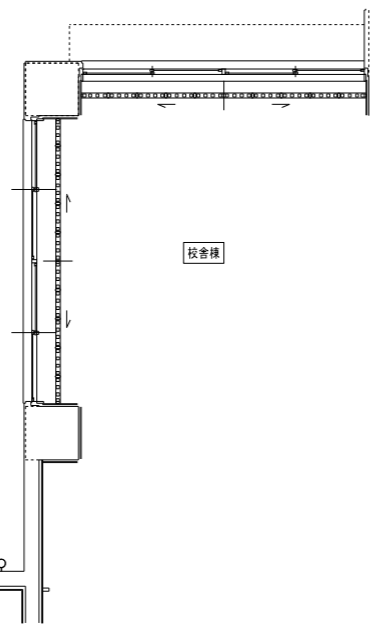


設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

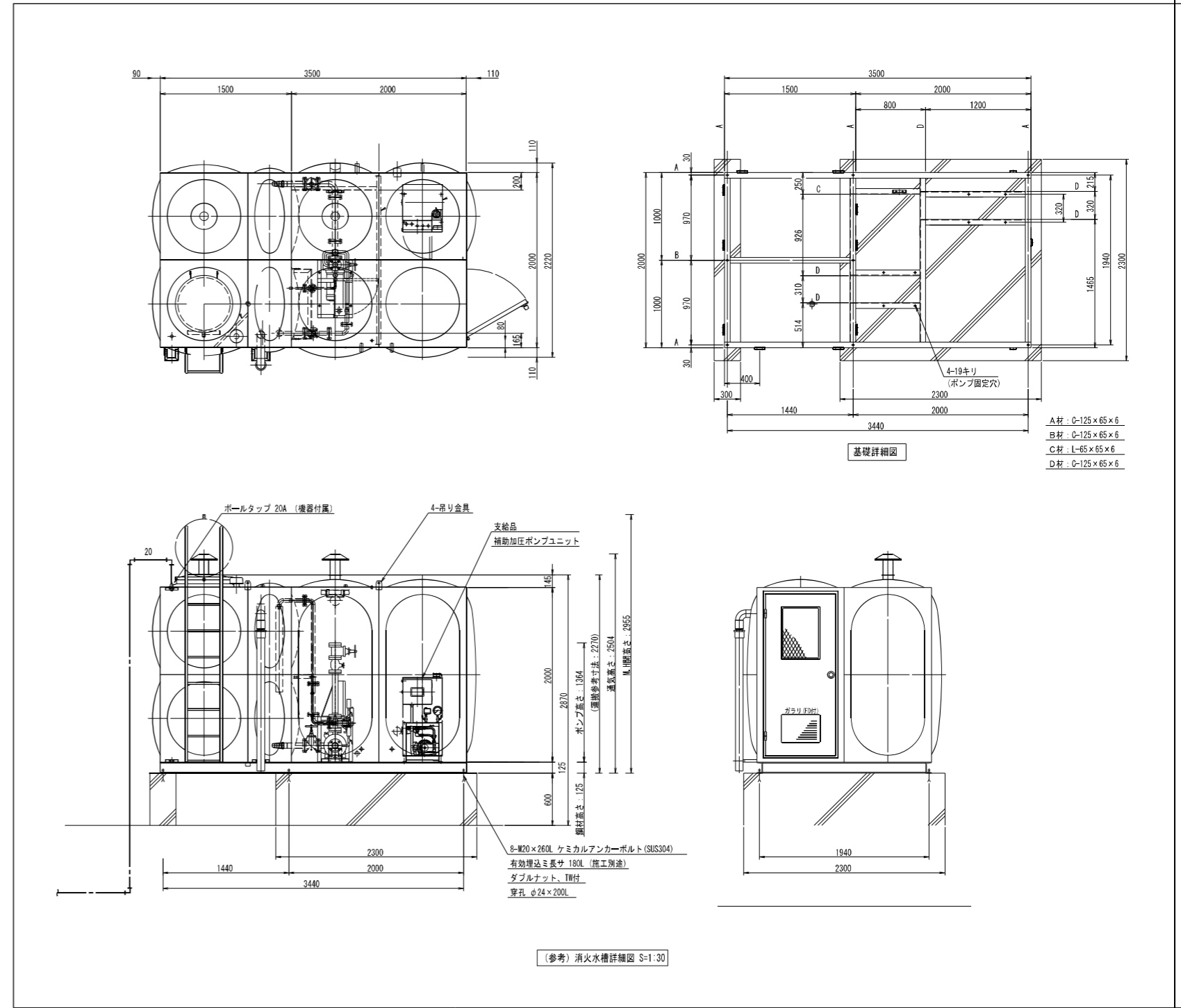
工事名	やまと学園建設工事（機械設備工事）			No.	M - 49
図名	消火設備 R階平面図			縮尺 (A1) 1:150	
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号			縮尺 (A3) 1:300	
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月



以降 消火1階平面図参照 (M-45)



消火水槽周辺詳細図 S=1.50



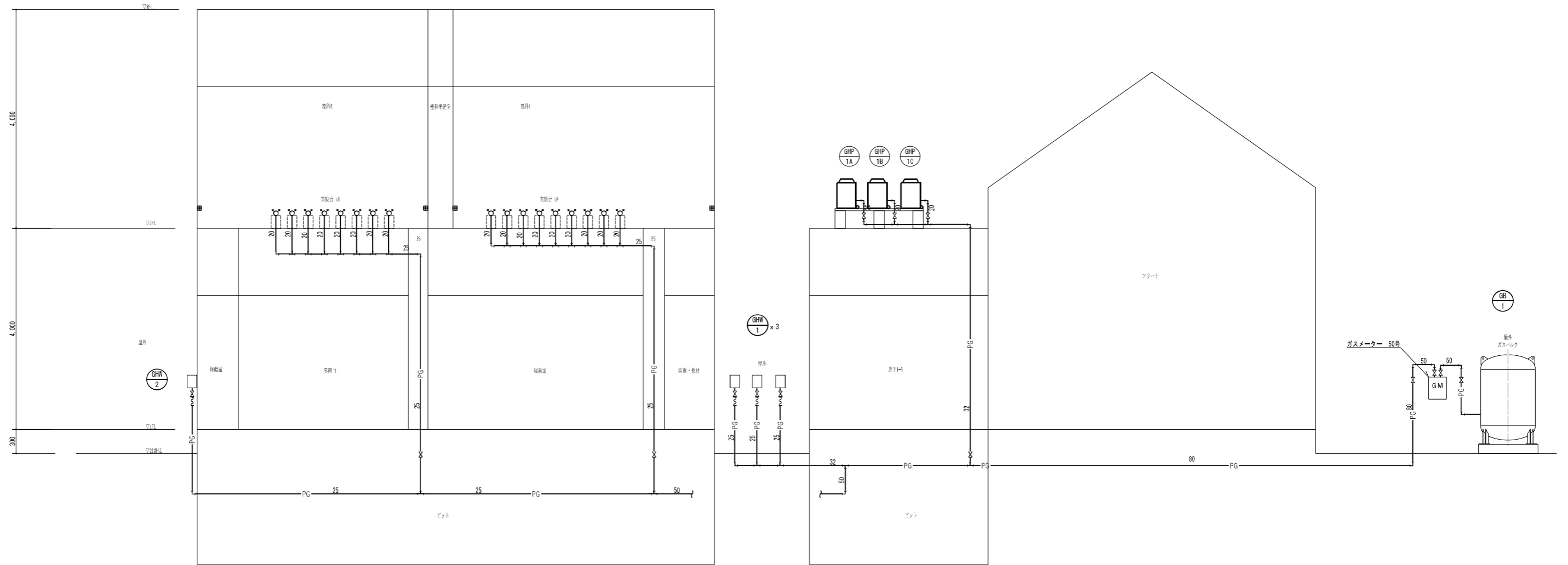
(参考) 消火水槽詳細図 S=1.30

設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M - 50
図名	消火水槽詳細図 (参考図)				設計	縮尺 (A1) - 縮尺 (A3) -
設計	光市建設部建築住宅課				部長	課長
	係長		製図	写図	令和 8年 3月	

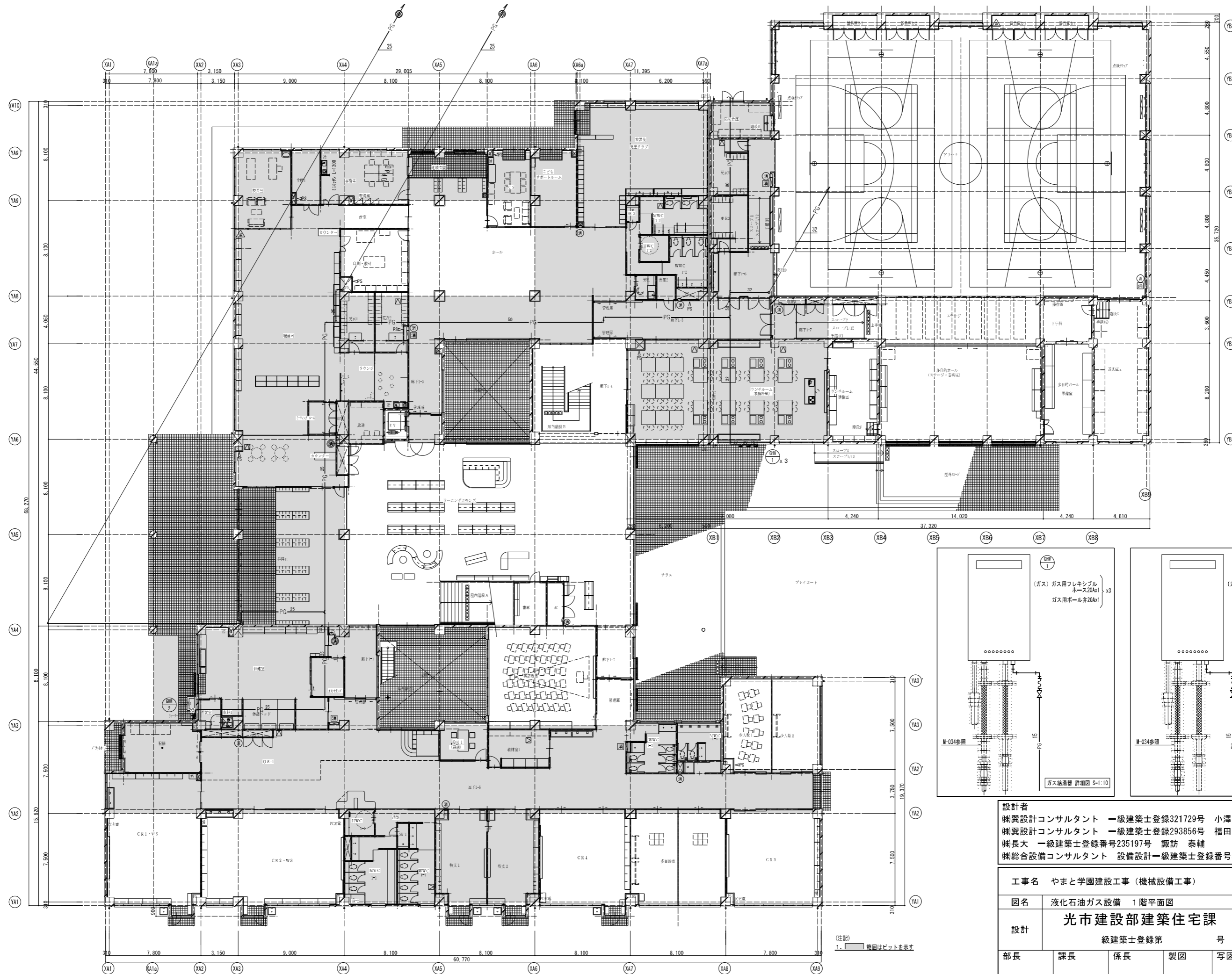
凡例 (衛生)

記号	名称	摘要
—○—	ガス管	(屋内一般) 屋内・屋外露出系統 配管用炭素鋼管 (白) JIS G 3452
		(屋内一般) ビット内全系統 硬質塩化ビニル被覆鋼管
		(地中埋設) 土中からの配管立上 配管用炭素鋼管 (白) JIS G 3452
		(地中埋設) 全系統 ガス用ポリエチレン管 JIS K 6774
☑	地中埋設機	コンクリート製 L M-A形 非舗装用
○	地中埋設機	鉄製 舗装用
GM GM	ガスメーター	仕様は図示による。
⌘	2口ロック	
⌚	1口ロック	
田	ガス漏れ警報器	



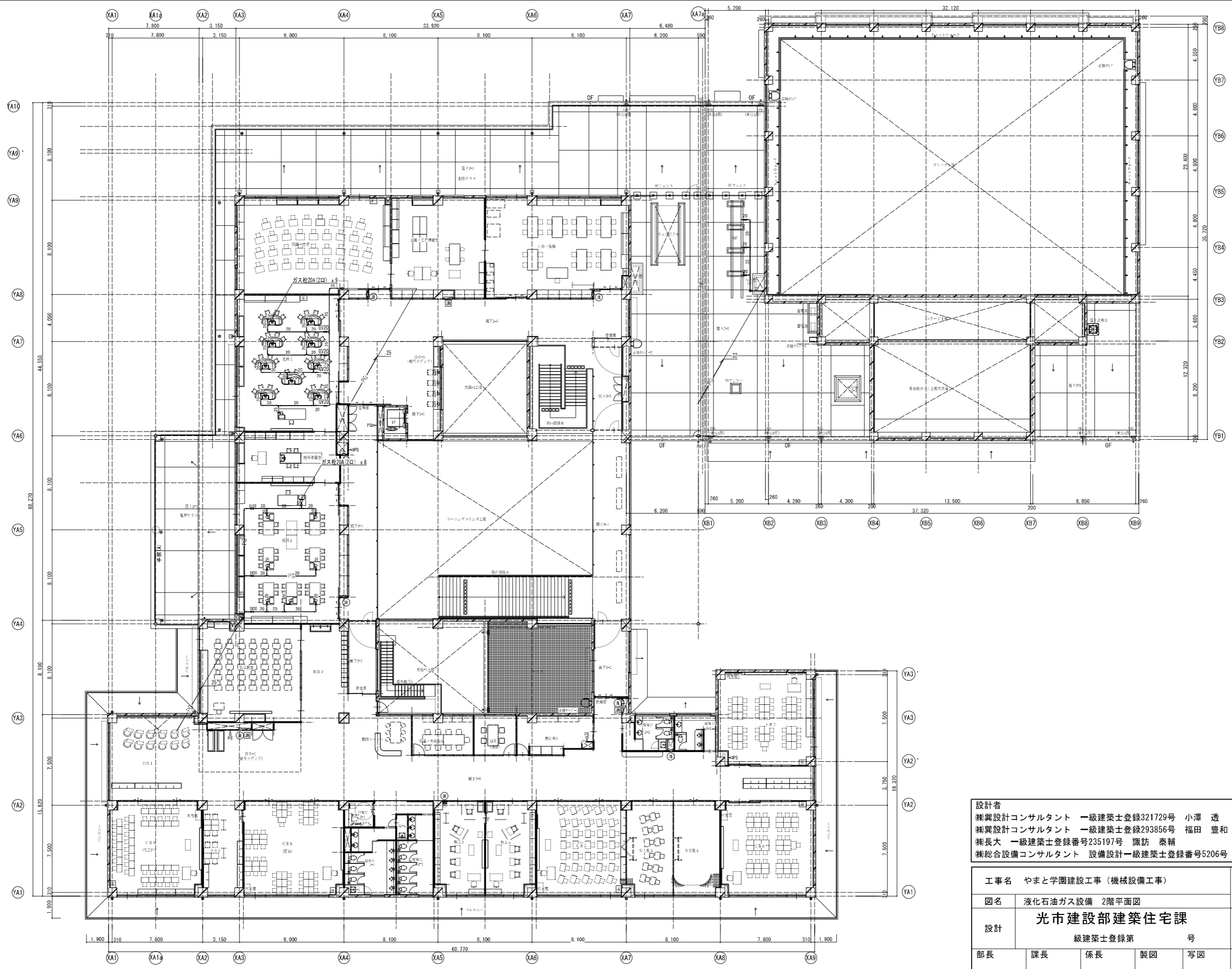
設計者  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 (株) 異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 (株) 長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 (株) 総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M-51
図名	液化石油ガス設備 凡例・系統図					
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺(A1) NS	縮尺(A3) NS
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年	3月



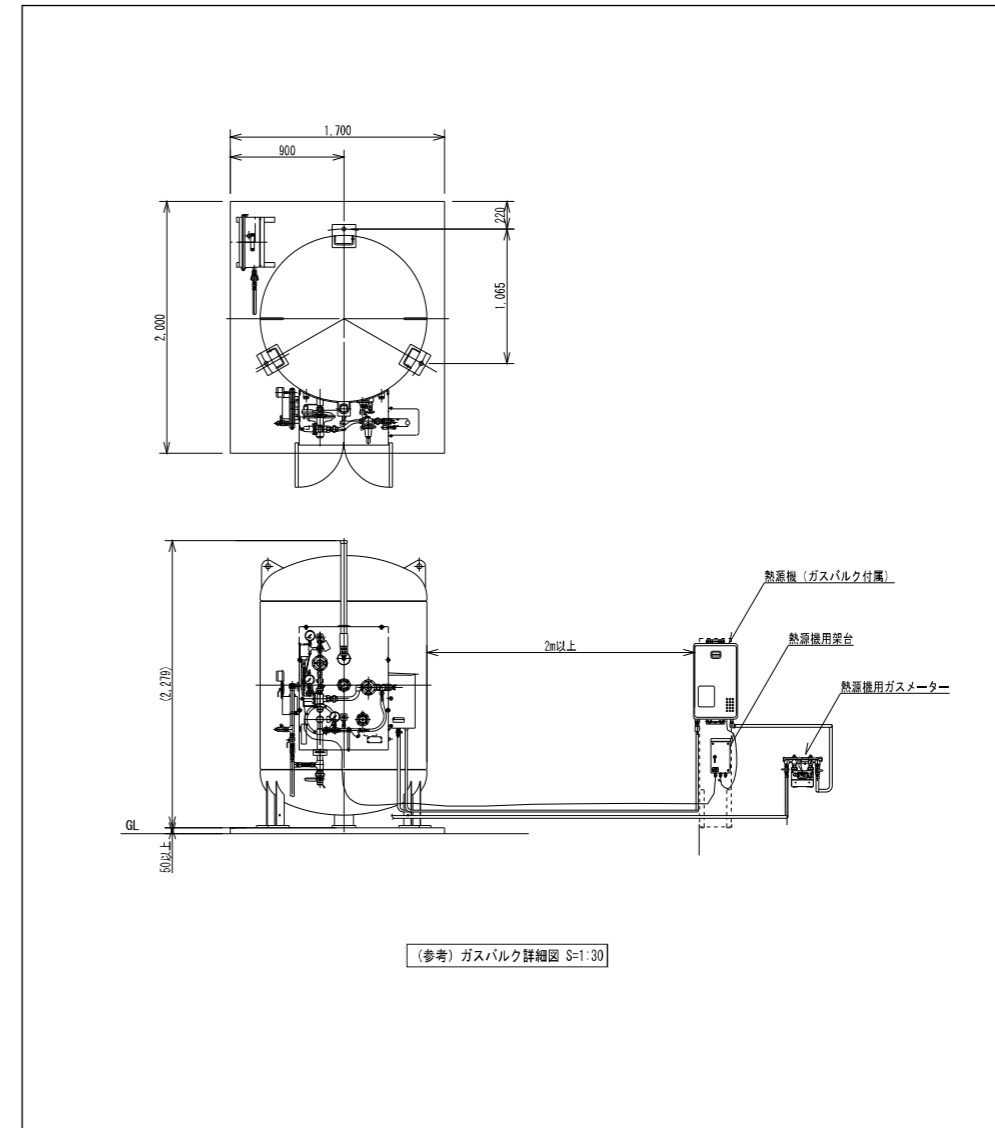
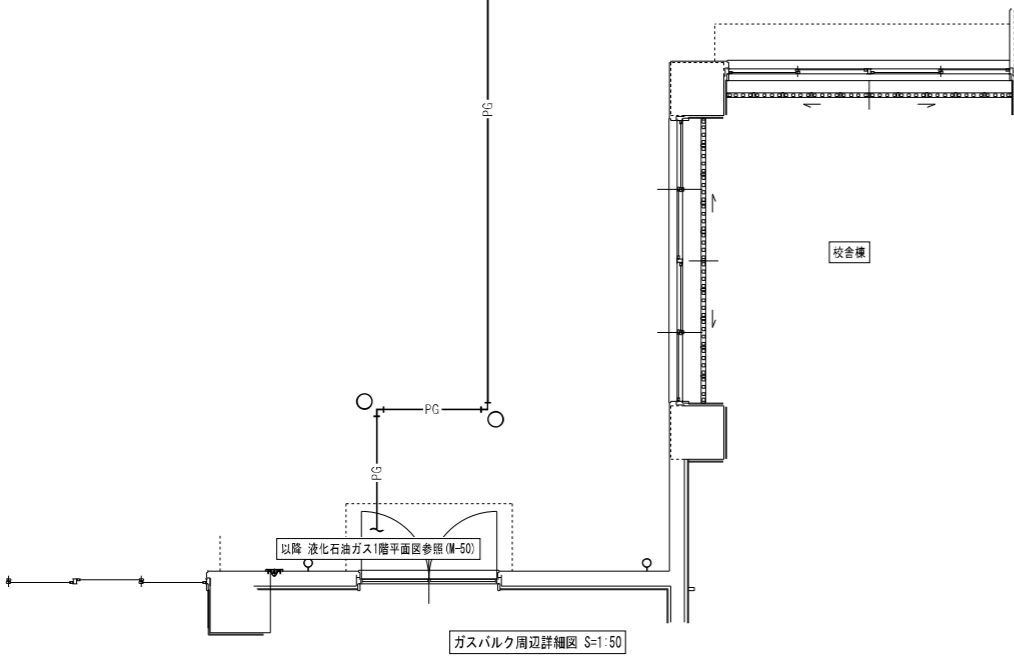
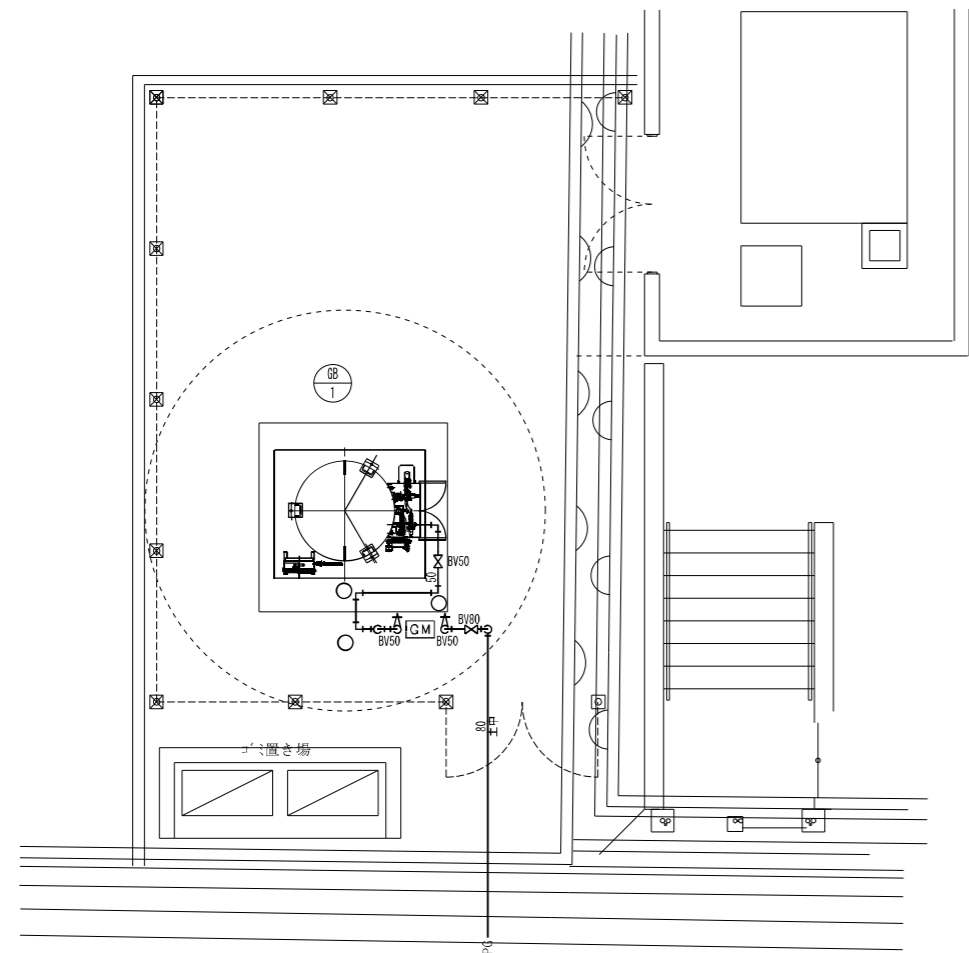
設計者  
 構異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 構異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 構長 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 構総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名 やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No. M - 52	
図名 液化石油ガス設備 1階平面図				縮尺 (A1) 1:150 縮尺 (A3) 1:300	
設計 光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号					
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月



設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M - 53
図名	液化石油ガス設備 2階平面図	縮尺 (A1)	1:150
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号	縮尺 (A3)	1:300
部長	課長 係長 製図 写図	令和 8年 3月	



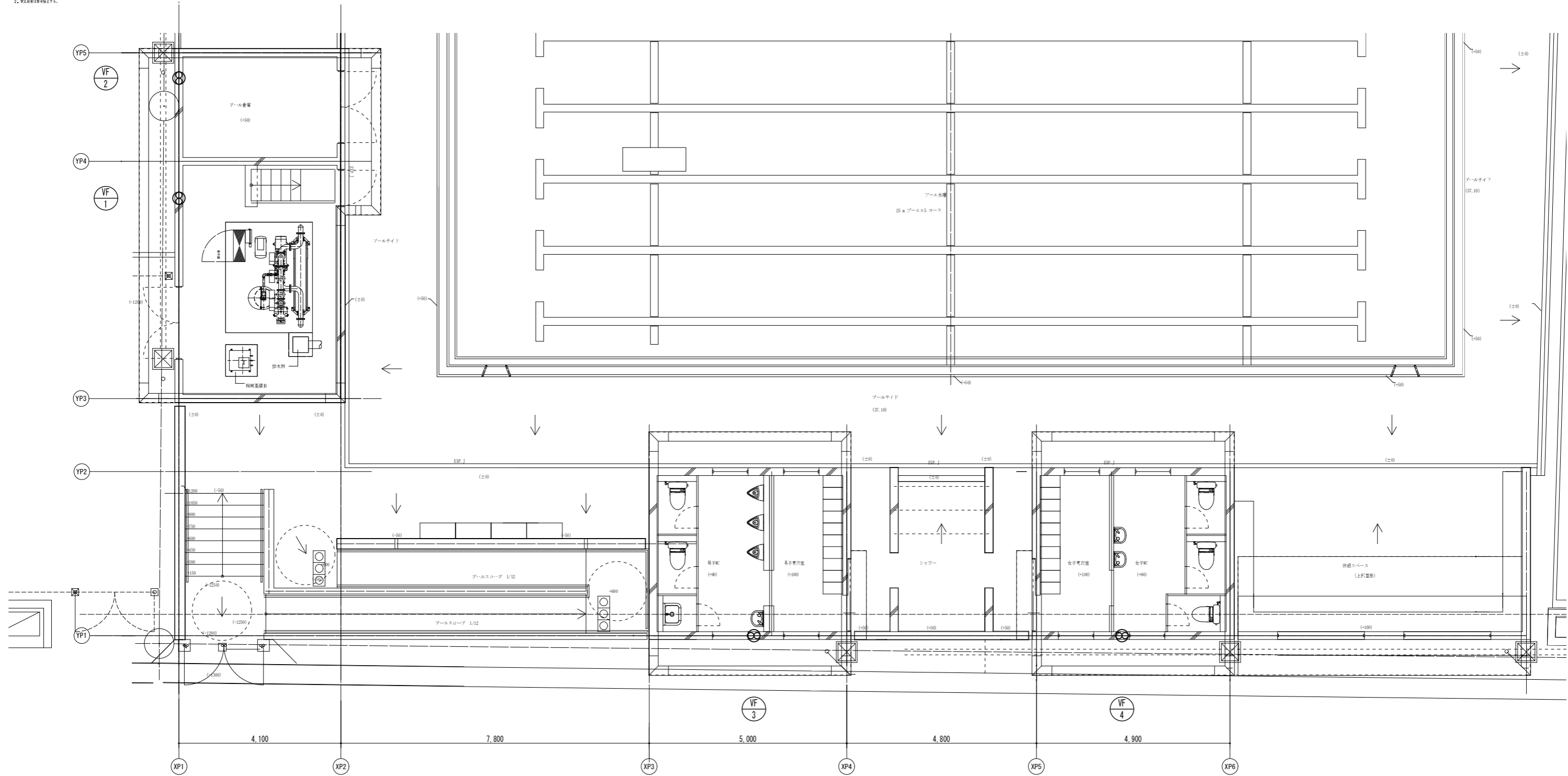
設計者  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 ㈱異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 ㈱長大 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 ㈱総合設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M - 54
図名	液化石油ガス設備 ガスバルク詳細図				縮尺 (A1)	-
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺 (A3)	-
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	

機器リスト

No.	数量	形式	仕様				電気容量			付属品		設置場所		備考
			ダクト径 (φ)	送風量 (m <sup>3</sup> /h)	機外静圧 (Pa)	24h運転	相・電圧 (φ-V)	消費電力 (kW)	周波数 (Hz)	コントロールスイッチ	結露防止剤 (製造者標準)	防振系	名称	
VF-1	1	有圧換気扇 (排気形)	羽根径 2.0cm	600	2.0	-	1-100	0.05	60			○	プール棟	排気用ウエザーカバー (SUS製、防虫網付き)
VF-2	1	有圧換気扇 (排気形)	羽根径 2.0cm	300	1.0	-	1-100	0.05	60			○	倉庫	排気用ウエザーカバー (SUS製、防虫網付き)
VF-3	1	有圧換気扇 (排気形)	羽根径 2.0cm	600	3.0	-	1-100	0.05	60			○	男子更衣室 男子便所	排気用ウエザーカバー (SUS製、防虫網付き)
VF-4	1	有圧換気扇 (排気形)	羽根径 2.0cm	600	3.0	-	1-100	0.05	60			○	女子更衣室 女子便所	排気用ウエザーカバー (SUS製、防虫網付き)

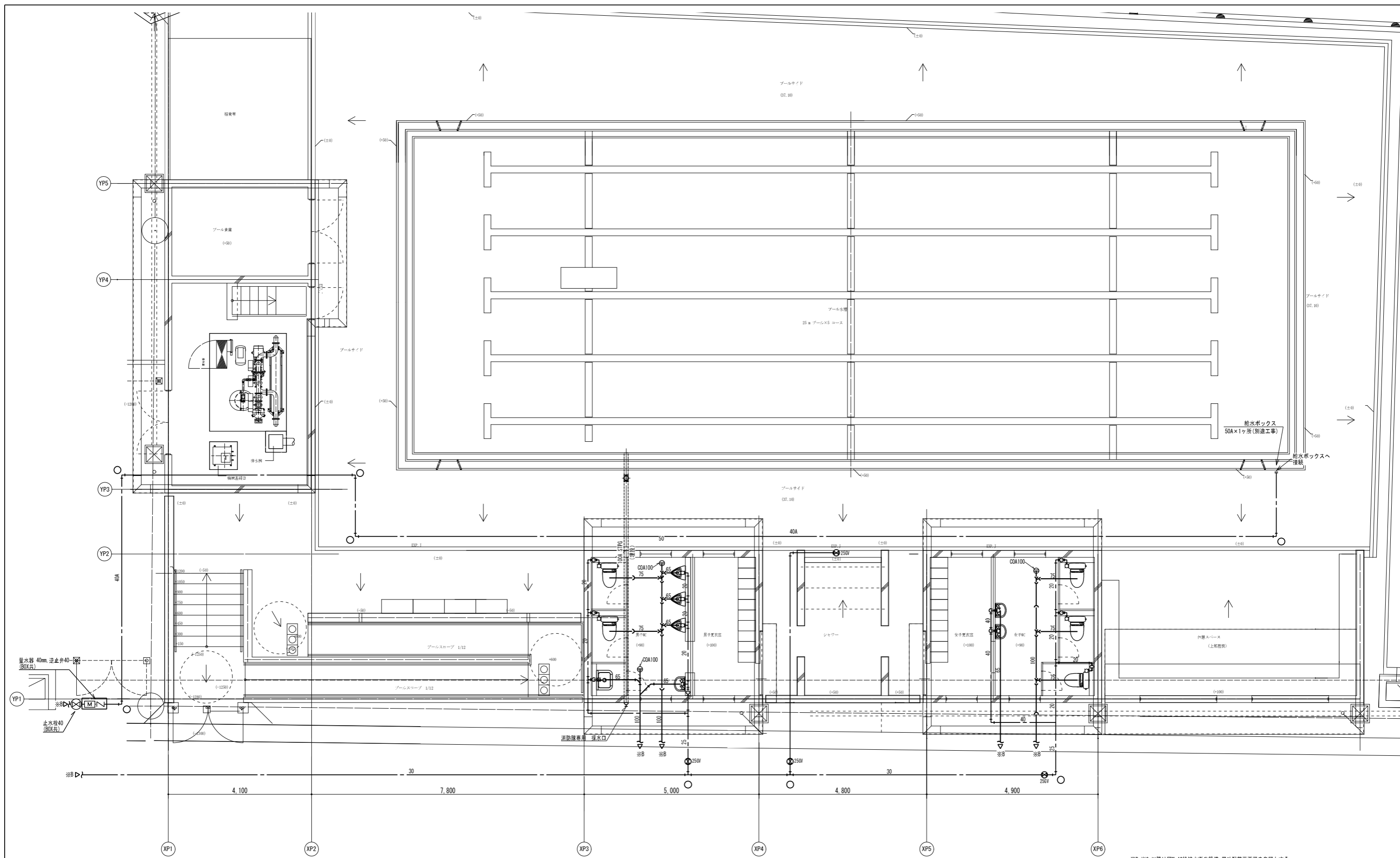
1. 機台位置は、令和7年度国土交通省建築工事標準仕様書(機械設備工事編)による。  
2. 器具取付は参考図とする。



設計者  
 株式会社 小澤 透  
 株式会社 福田 豊和  
 株式会社 諏訪 泰輔  
 株式会社 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M - P01
図名	プール棟 換気設備 平面図				縮尺 (A1)	1:50
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺 (A3)	1:100
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	





※B ※C 以降は図M-42給排水衛生設備 屋外配管平面図を参照とする。

設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設計コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

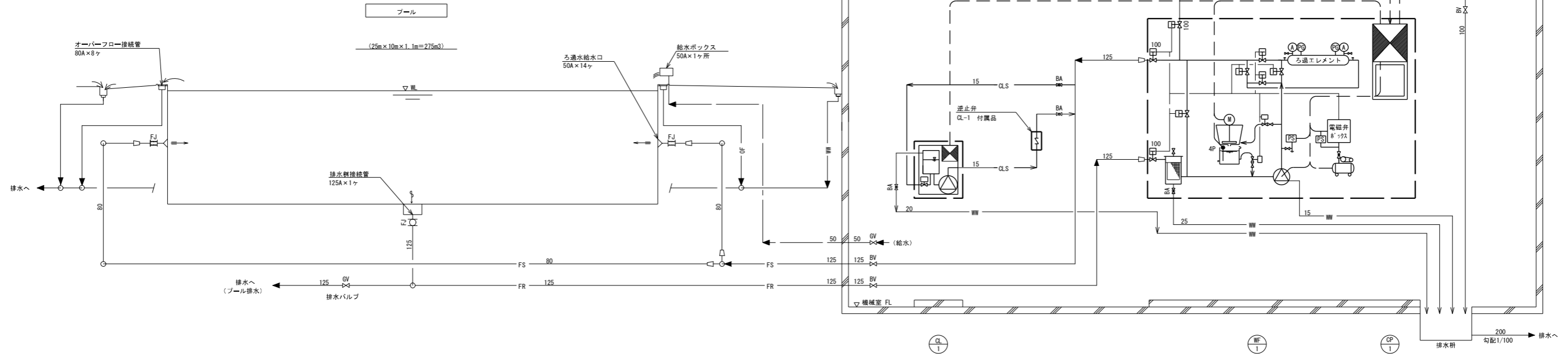
工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M - P03
図名	プール棟 給排水衛生設備 平面図				縮尺 (A1)	1:50
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺 (A3)	1:100
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年 3月	

系統図

凡例

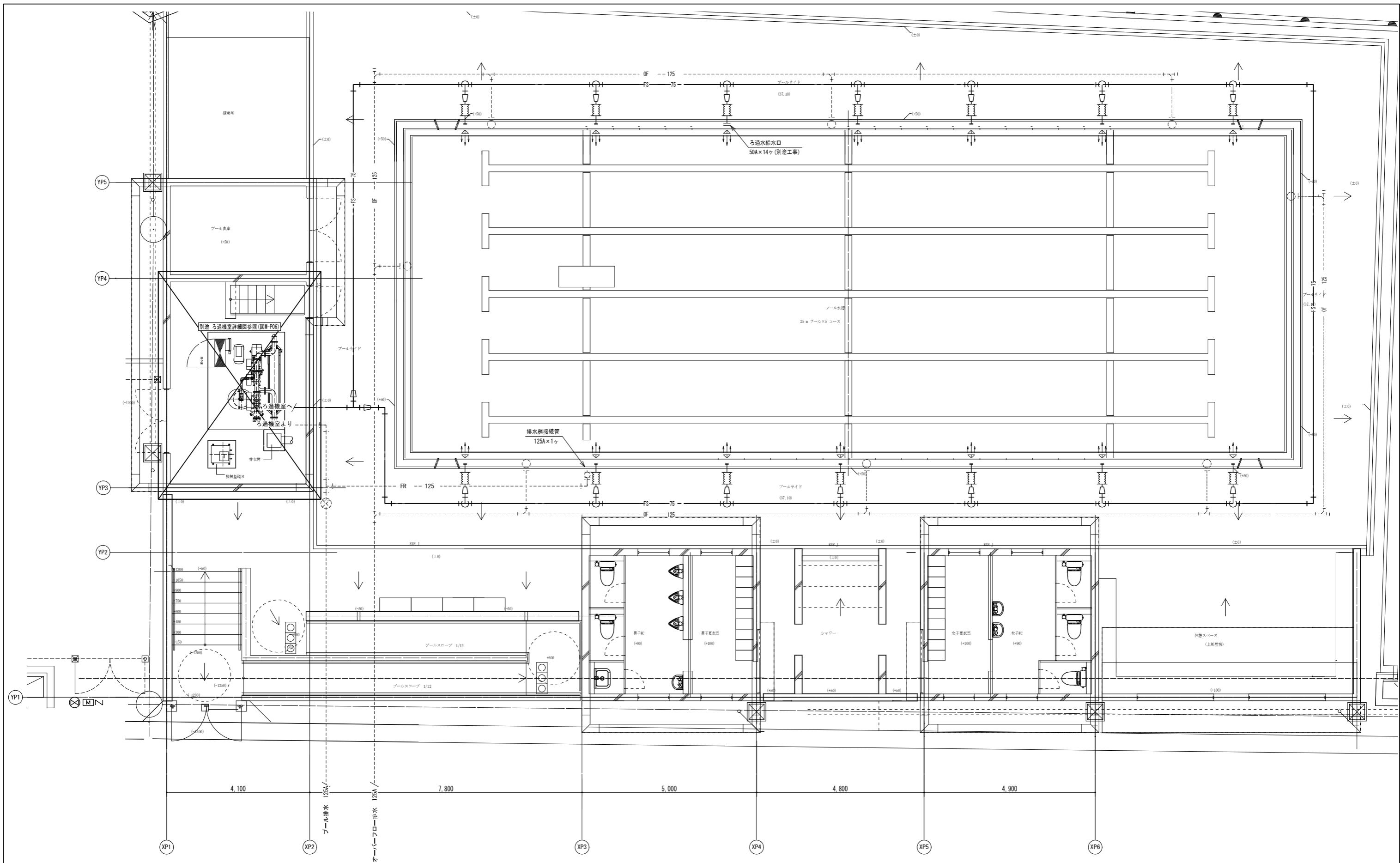
記号	名称	記号	名称	記号	名称	材質
△GV	仕切弁	△	ポンプ	—FS—	ろ過配管 (往)	HIVP
△BV	バタフライ弁	Ⓜ	モーター	—FR—	ろ過配管 (還)	HIVP
ⓂBBA	ボール弁	ⓅG	圧力計	—FW—	洗浄配管	HIVP
▽GV	逆止弁	PS	圧力スイッチ	—OF—	オーバーフロー配管	VP
Ⓜ	エア作動弁 (複作動)	Ⓐ	自動エア抜き弁	—CLS—	減菌剤注入配管	HIVP
Ⓜ	電動弁			—	給水配管	SGP-VB
□FJ	防振継手			—WW—	排水配管	VP
□FJ	可とう継手			—	電気配線	HIVE (電線管)
□	透明管					

※1) 減菌剤注入配管に使用する弁類は全てPVCとする。  
 ※2) 図中      内の機器はろ過装置工事範囲とする。



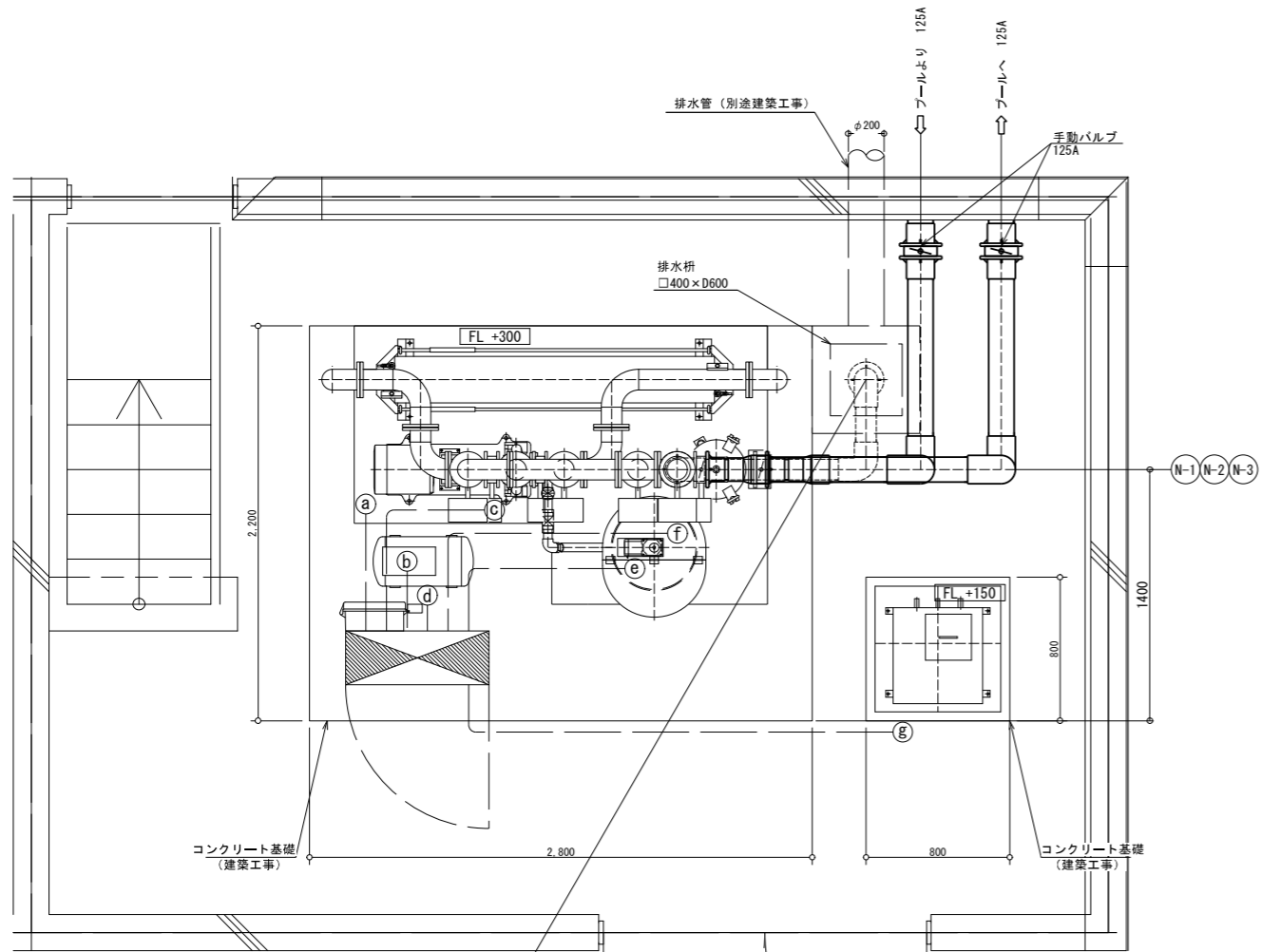
設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M - P04
図名	プール棟 ろ過設備 系統図				縮尺 (A1)	-
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺 (A3)	-
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年	3月



設計者  
 株式会社 異設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社 異設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社 異設計コンサルタント 一級建築士登録235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社 異設計コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)				No.	M - P05
図名	プール棟 ろ過設備 平面図				縮尺 (A1)	1:50
設計	光市建設部建築住宅課 級建築士登録第 号				縮尺 (A3)	1:100
部長	課長	係長	製図	写図	令和 8年	3月

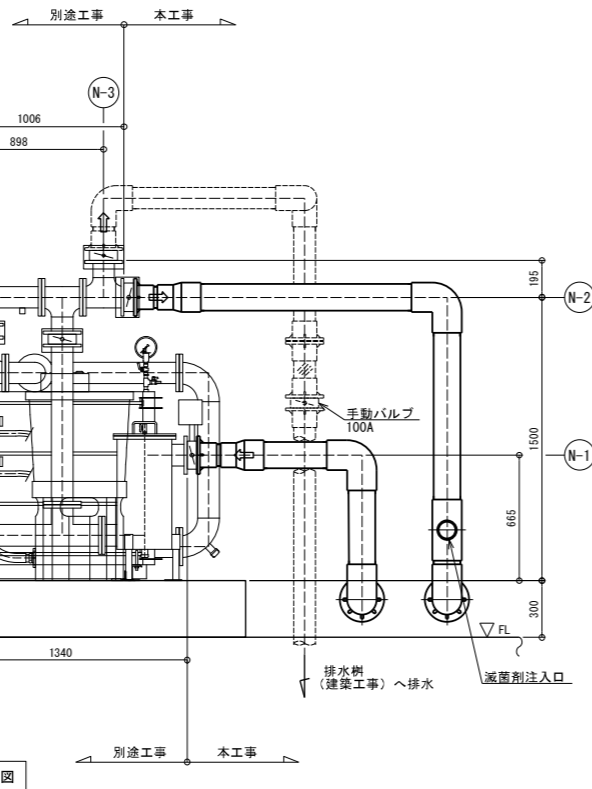


ろ過装置	
ろ過能力	60 m <sup>3</sup> /h
機器質量	740 kg
運転質量	1,330 kg

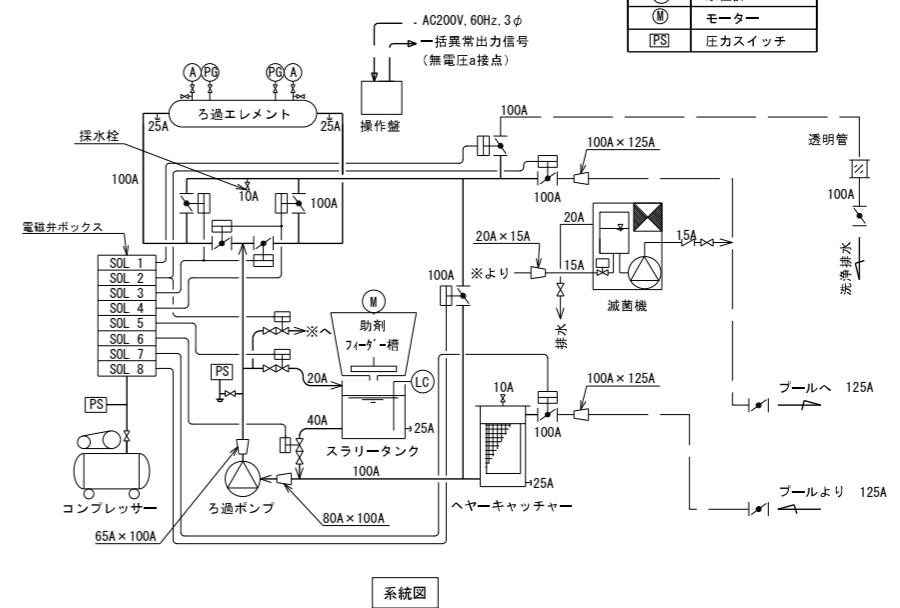
凡例	
記号	名称
(PG)	圧力計
(A)	自動エア抜き弁
(LC)	水位計
(M)	モーター
(PS)	圧カスイッチ

二次側配線仕様 (別途工事)			
記号	名称	電線	電線管
a	ろ過ポンプ	CV 5.5sq-4C	HIVE28
b	コンプレッサー	CV 2sq-4C	HIVE22
c	圧カスイッチ	CVV 1.25sq-2C	HIVE22
d	電磁弁ボックス/圧カスイッチ	CVV 1.25sq-20C	HIVE36
e	助剤フィーダー用モーター	CV 2sq-4C	HIVE22
f	スラリータンク水位計	CVV 1.25sq-4C	HIVE22
g	減菌機 信号	CVV 1.25sq-2C	HIVE22
	減菌機 電源	CV 2sq-3C	HIVE22

平面図



立面図



系統図

設計者  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録321729号 小澤 透  
 株式会社設計コンサルタント 一級建築士登録293856号 福田 豊和  
 株式会社 一級建築士登録番号235197号 諏訪 泰輔  
 株式会社設備コンサルタント 設備設計一級建築士登録番号5206号 備後 文宝

工事名	やまと学園建設工事 (機械設備工事)	No.	M-P06
図名	プール棟 ろ過機室詳細図	縮尺 (A1)	-
設計	光市建設部建築住宅課 一級建築士登録第 号	縮尺 (A3)	-
部長	課長	係長	製図
			写図
令和 8年 3月			